

—平成 25 年度—

業 務 年 報



地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所

Technology Research Institute of Osaka Prefecture

目 次

基本理念・行動指針	3
1. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果	4
(1) 第1期中期目標（概要）	4
(2) 平成25年度年度計画（概要）	6
(3) 平成25年度の主な取組と実績	8
(4) 平成25年度の業務実績の評価結果	8
2. 組織と業務	11
(1) 組織と業務	11
(2) 職員の配置	12
3. 研究業務	14
(1) 特別研究	14
(2) プロジェクト研究	20
(3) 発展研究	20
(4) 基盤研究	21
(5) 共同研究	22
(6) 研究発表	24
(A) 口頭発表	24
(B) 論文発表	36
(7) 外部からの研究員等の受け入れ	39
(8) 受賞	39
4. 技術支援業務	40
(1) 受託研究	40
(2) 依頼試験	42
(3) 施設・設備の開放	44
(4) 開放研究室の利用	48
5. 指導普及業務	49
(1) 技術指導	49
(A) 指導相談	49
(B) 現地相談	52
(C) 技術評価	52
(2) 技術普及	53
(A) 実用化指導	53
(B) 研究発表会	53
(a) 合同発表会（研究発表会）	53
(b) 第1回産技研プロジェクト研究報告会	53
(C) セミナー・講習会	54
(D) 機器利用技術講習会	57
(E) 依頼試験技術講習会	58
(F) 産技研ラボツアー	59
(3) 人材育成	59
(A) 技術研修生	59
(a) 一般型技術者研修	59
(b) オーダーメイド型技術者研修	59
(B) 学生の技術指導	60
(4) 情報の発信	60
(A) 情報の提供	60

(a) 刊行物 -----	60
(b) 出版物 -----	61
(c) インターネットの活用 -----	61
(B) 図書資料の整備 -----	61
(C) 展示会・相談会 -----	62
(D) 新聞掲載・テレビ放映 -----	62
6. 技術交流業務 -----	64
(1) 団体・研究会への支援 -----	64
(2) 職員の派遣 -----	65
(A) 講師の派遣 -----	65
(B) 役員・委員・指導員の派遣 -----	70
(C) 研究事業への協力 -----	73
(D) ものづくり B2B ネットワークとの連携 -----	74
(3) 国内研究者等の招聘 -----	74
(4) 大学との連携 -----	74
(5) 自治体との連携 -----	74
(6) 大阪府立大学との包括連携協定 -----	75
(7) 大阪市立工業研究所との連携 -----	75
(8) イベント -----	76
府民開放 -----	76
(9) 見学者 -----	77
7. 職員の研修・海外派遣 -----	78
8. 知的財産権 -----	81
(1) 出願した産業財産権 -----	81
(2) 権利が確定した産業財産権 -----	81
(3) 権利を放棄した産業財産権 -----	82
(4) 所有産業財産権の実施状況 -----	83
(5) 出願中産業財産権の実施状況 -----	84
(6) 承継した著作物 -----	84
(7) 著作物の実施状況 -----	84
(8) 継承したノウハウ -----	84
(9) ノウハウの実施状況 -----	84
付1. 所有知的財産権一覧表 -----	85
付2. 出願中産業財産権一覧表 -----	92
9. 業務運営 -----	94
(1) 理事会 -----	94
(2) 経営会議 -----	94
(3) 業務運営会議 -----	94
(4) 大阪府地方独立行政法人評価委員会 -----	94
(5) 安全衛生委員会 -----	95
(6) 大阪市立工業研究所との統合に向けた動き -----	95
10. 参考 -----	96
(1) 収入・支出 -----	96
(2) 設備 -----	97
(A) 主要新設機器 -----	97
(B) 主要設備機器 -----	97
(3) 沿革 -----	103
(4) 土地および建物 -----	104

地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所

【基本理念】

私たちは、産業技術の研究・支援を推進し、企業と共に新しい価値を創造し、世界に冠たる大阪産業の発展に貢献します。

【行動指針】

◆技術に挑む姿勢を貫きます

私たちは、企業の抱える技術的課題の解決や社会の求める技術の開発を目指し、技術に挑む姿勢を貫きます。

◆新たな価値を提供します

私たちは、大阪産業の発展に関わるすべての人と組織を顧客としてとらえ、企業の現場を知り、顧客を理解して、新たな価値を提供します。

◆自己の研鑽に努めます

私たちは、産業技術の研究・支援のプロフェッショナルとして、高い目標をもって自己の研鑽に努めます。

◆組織の力を発揮します

私たちは、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所の一員として、互いの信頼関係のもと、人を育て、人を活かした活力あふれる風土をつくり、組織の力を発揮します。

◆社会に貢献します

私たちは、公的機関としての責務と使命を果たし、技術で社会に貢献します。

1. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

(1) 第1期中期目標（概要）

前文

- 大阪のものづくり中小企業は、大阪産業の基盤として国際競争に打ち勝ち、大阪産業・経済を牽引していかなければならない。
- 産技研は、ものづくり中小企業の「テクノ・パートナー」として、基盤技術の高度化や信頼性の実証による売れる製品づくり、研究開発成果の技術移転など、従来の機能をより強化するとともに、企業が付加価値の高い技術や新たな市場開拓を可能とする製品を数多く生み出すため、環境・新エネルギー等の成長分野への参入促進に向けた取組や企業間連携、産学官連携などのつなぐ取組を実現していく。
- 「攻め」の事業展開を旨とし、企業ニーズに応える質の高いサービスを積極的に提案し、顧客の拡大を実現する。その結果得られる増収を支援機能の強化に投資し、企業に還元する好循環の運営をめざす。
- 大阪府市統合本部において、産技研と地方独立行政法人大阪市立工業研究所（以下「市工研」）は、両研究所の強みと特徴を生かし、工業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点「スーパー公設試」を目指すという方向性が示された。これを受けて、経営戦略の一体化や業務プロセスの共通化、研究開発及び技術支援サービスにおける連携事業等を順次実施する等、法人の統合に向けた取組を進めていく。

第1 中期目標の期間

平成24年4月1日から平成28年3月31日までの4年間

第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進

受け身の支援スタイルではなく、組織として積極的に最大限の支援、企業の役に立つ提案を行う。

- 組織として顧客対応するため、組織体制の整備、データベースの再構築、人材育成を実施
- 職員が企業に出かける機会を飛躍的に拡大するため、意識改革、環境整備を実施
- より良いサービスを提供するため、マーケティング・リサーチの実施や企業等の意見を聴く場を設置
- 外部機関との連携による支援や外部機関へのコーディネートなど、つなぐ取組を推進

2 技術支援機能の強化

企業の技術革新や製品開発をサポートしていくため、ニーズの高い分野、高い成長が期待される分野の技術支援機能を強化する。

- 新たなサービスの実施
- 既存サービスの充実
- 企業の新技術・製品開発のニーズに応える設備機器の整備
- 基盤技術や成長分野の技術者育成等
- インキュベーション施設を活用した起業家・中小企業等への成長支援
- 技術支援のフォローアップ

3 研究開発の推進

戦略的なテーマに絞って研究開発を行う。より大きな成果を得るため、企業・大学との共同研究、産学官連携研究を進める。中小企業が共同研究に参画することや研究開発成果を活用することを提案する。

- 中小企業単独では取り組むことが困難な技術課題、重要な政策課題の解決に資する戦略的なテーマに絞って実施
- 共同研究、産学官連携研究等を企業に提案
- 中小企業に研究開発成果を情報発信し活用を提案
- 大学の先端研究の成果を中小企業へ橋渡し

4 連携の促進

技術分野以外の多様な企業ニーズにも応えるため、外部機関との連携を進め、ワンストップ機能を向上させる。

- 行政機関、金融機関等との連携による多様な支援
- 産学官連携の推進
- 広域連携の着実な推進
- 地域との連携と社会貢献

5 市工研との統合に向けた取組の推進

- 統合によるマネジメントの一元化を通じた効果的な事業展開と効率的な運営を見据え、法人統合に先行して経営戦略の一体化や業務プロセスの共通化、研究開発、技術支援サービス及び情報発信等における連携事業を実施する等、機能面の実質的な統合と事業の効率化を図る。

第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1 自主的、自律的な組織運営

- 組織マネジメントを行い、業務の成果を検証し、改善を行うPDCAサイクルを実行
- 予算執行や人事制度を効果的に運用
- 積極的な営業展開を実現するための顧客サービス部門を新設や、社会経済情勢の変化や重要性・緊急性の高い政策課題に迅速に対応する組織体制を構築

2 職場、職員の士気を高め、職員の能力を向上させる取組

- インセンティブの制度化
- 受け身の業務執行から積極的な営業展開に向け、職員の意識改革を図り、能力と知識を向上
外部機関との交流を活発化

3 業務の効率化

- 絶えず業務改善に取り組み、効率的・効果的に業務を遂行

第4 財務内容の改善に関する事項

1 事業収入の確保

- 顧客の拡大により増加した収入を、支援機能の強化に投資し企業に還元する好循環の運営をめざす
利用料金は企業ニーズを踏まえ受益者負担を前提に設定、法人化前の料金水準よりも高くなる場合には厳しい経営環境にある中小企業について政策的に引下げ

2 外部資金の獲得

- 競争的研究資金等外部資金の獲得に向けて積極的に取り組む

3 予算の効果的な執行等

- 企業ニーズに柔軟に対応するため、効果的に予算執行や契約を運用
予算配分を重点化する仕組みを創設

第5 その他業務運営に関する重要事項

1 施設の有効活用等

- 建物は改修計画を策定し、計画的に整備、土地・建物は適正に管理し有効活用
- 顧客データベースの情報、マーケティング・リサーチ等による設備機器を整備

2 法令遵守に向けた取組

- コンプライアンスの徹底、情報公開、個人情報保護と情報セキュリティ等に取り組む

(2) 平成25年度年度計画（概要）

【基本的な考え方】

- ◆ 「提案する」、「つなぐ」を基本姿勢とし、技術支援、研究開発、連携等、企業の課題解決に最適なサービスを積極的に実施
- ◆ 「売れる製品づくり」につなげるため、新たなサービスの実施や既存サービスの充実、設備機器の整備を推進
- ◆ 自主的、自律的に組織運営を行い、収入の確保や財務の効率化に取り組む

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進

(1) 「提案型」の企業支援による支援の強化

- 顧客サービスセンターが提案型の企業支援の統一窓口、顧客対応の司令塔としての役割を果たす
- 顧客データベースを活用してサービスを提供
- 企業の製造現場に出かける機会を増やすとともに、未利用企業を積極的に訪問
- マーケティング・リサーチの実施、企業・業界団体、経営者・技術者等との交流や情報交換を推進

(2) 「つなぐ」取組の推進

- 支援機関ごとの強みなどを整理、検索できるデータベースを活用して、より充実した支援を実施する
- マッチング支援に強い「ものづくりビジネスセンター大阪（MOB I O）」と技術支援に強い産技研による総合的な支援、高度な研究が得意な大学と基盤技術に強い産技研による技術移転等を実施
- 構築した「産技研顧客コミュニケーションサイト」を活用する

2 技術支援機能の強化

(1) 新たなサービスの実施

- 依頼試験・・・解説付き報告書の発行とオーダーメイド対応を実施。特急制度について検討
- 設備機器開放・インターネットによる予約状況確認サービスと利用時間の延長を実施
- 受託研究・・・簡易受託研究を実施
- 技術者育成・・・オーダーメイド型技術者育成事業を実施

(2) 既存サービスの充実

- 技術相談・・・「顧客サービスセンター」による総合的な相談、現地相談等の実施
- 依頼試験・・・信頼性の高い試験結果を提供
- 設備機器開放・予約・受入体制等を改善、機器利用技術講習会の開催等
- 受託研究・・・ニーズの高い新工ネ等、高度な受託研究に取り組む。委託企業への職員派遣を実施

(3) 企業の新技术・製品開発のニーズに応える設備機器の整備

- 利用計画、顧客データベースの情報、マーケティング・リサーチに基づき設備機器を整備
- 機器センターを設置しレベルに応じた一連の機器の使用を提案。
- 機器利用技術講習会を開催

(4) 基盤技術や成長分野の技術者育成等

- 技術講習会を開催し、ものづくり基盤技術の技術者を育成。外部機関と連携して高度専門人材を育成

(5) インキュベーション施設を活用した起業家・中小企業等への成長支援

- 設備機器の活用や専門職員による技術支援等、きめ細かくサポートを実施

(6) 技術支援のフォローアップ

- 受託研究、共同研究後の企業の実用化・製品化等をフォローアップ

3 研究開発の推進

【重点的に取り組む研究開発分野】

高度基盤技術、ナノテク新製造技術、新工ネ関連技術、環境対応技術、生活支援型産業関連技術

萌芽的な「基盤研究」と、実用化を目指す「発展研究」を実施。経営会議においてプロジェクト研究や発展研究のテーマ決定と研究評価を実施。

(1) 戦略的テーマに関する研究開発

- 社会ニーズや行政ニーズに対応する「プロジェクト研究」を実施
- 研究テーマ等を企業等にアピール、マッチング等に取り組む提案型成果普及事業を実施

(2) 研究開発成果の提案と技術移転

- 顧客データベースにより、研究開発成果の活用が想定される企業を抽出し、個別に技術移転
- 研究発表会の開催等により情報発信
- 大学の先端研究の成果を、技術支援のノウハウを活かして、中小企業へ技術移転
- 府立大学との包括連携協定のもと、共同研究を実施し、研究開発成果を企業の課題解決に活用

4 連携の促進

ものづくりリエゾンチームを設置し、関係機関との連携を一層推進する

(1) 行政機関、金融機関等との連携による多様な支援

- 大阪府、MOB I O、産業デザインセンター、B2Bネットワーク、金融機関、商工会議所・商工会と連携した企業支援。金融機関への訪問活動を実施。

(2) 産学官連携の推進

- 企業、大学等とのネットワークづくり、データベース充実に努力。府立大学と包括連携協定で共同事業実施

(3) 広域連携の着実な推進

- 関西広域連合参加府県の試験研究機関と情報活用、人材交流、設備機器の共同利用の面で連携

(4) 地域との連携と社会貢献

- テクノステージ和泉の企業や南大阪職業技術専門学校との連携したセミナーや、小中高校生を対象にしたイベントを開催

5 地方独立行政法人大阪市立工業研究所との統合に向けた取組の推進

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 自主的、自律的な組織運営

- 経営企画室が経営戦略等を企画立案し、自主的・自律的に組織マネジメントを行う
- 顧客サービスセンターと各科が共同しフォローアップに努め、新たな提案、課題解決につなぐ
- 新エネルギー等研究分野横断的技術課題には、科を横断するプロジェクトチームを設置して対応

2 職場、職員の士気を高め、職員の能力を向上させる取組

- 講演等に対する報酬の還元や職員表彰等、職場と職員の士気を高める取組を行う
- 職員を大学、企業、研究機関等に派遣する制度設計に向け関係機関と協議。特に、関西広域連合参加府県の試験研究機関との人材交流について具体化を推進

3 業務の効率化

- 産技研総務事務システムを運用。物品購入手続きを簡素化。施設の大規模改修業務の一部を外部委託

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

1 事業収入の確保

- 提案型企業支援、企業の声に応えるサービスの実現や利便性の向上等により、顧客を拡大し収入増加
利用料金は企業二重等を踏まえ受益者負担を前提に設定するとともに、中小企業に配慮した料金設定

2 外部資金の獲得

- 提案公募型研究等について積極的に応募。所内のサポート体制を具体化し採択率向上を目指す

3 予算の効果的な執行等

- 効果的な予算執行や複数年度契約。予算に理事長裁量枠を設け、研究予算の重点配分等を実施

第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画

第5 短期借入金の限度額

第6 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

第7 剰余金の使途

第8 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置

第9 大阪府地方独立行政法人法施行細則第4条で定める事項

(3) 平成25年度の主な取組と実績

1) 主な取組 (◎新規の取組)

1. 技術支援機能の強化

(1) 提案型の企業支援

○出かける活動の推進

○既存サービスの充実

(技術相談、依頼試験、設備機器開放、受託研究等)

◎設備機器の利用時間の延長

(2) 研究開発の推進

○全所体制で3つのプロジェクト研究を実施

⇒◎フレキシブル(自由に曲げられる)ディスプレイ等の開発に必要な薄膜・電子デバイス開発など、2つ開始

○高性能3Dプリンターの材料開発を拡充

2. 「つなぐ」取組の推進

◎ものづくりリエゾンチームの設置・総合対応

⇒提案型の企業支援で、国補助金獲得や共同研究実施

○行政機関、金融機関等との連携

⇒◎和泉市、和泉商工会議所との包括連携協定締結

(東大阪市、堺市とは締結済み)

3. 自主的、自律的な組織運営

○経営企画室によるマネジメント機能の強化

○事業収入の確保、外部資金の獲得、予算の効率的執行

2) 中期計画に定める数値目標の年度目標と実績

	年度 目標値	H25 実績値	H24 実績値		年度 目標値	H25 実績値	H24 実績値
①現地相談件数	470	576	509	⑥団体支援件数(講師派遣等)	450	757	550
②技術相談件数	57,500	76,553	72,030	⑦講習会等情報 発信件数	30	84	49
③依頼試験等の件数	13,900	14,277	13,769	⑧学会等での発表件数	241	319	322
④受託研究件数	54	152	134	⑨論文等投稿件数	50	77	76
⑤機器利用技術講習会 開催件数	180	219	226	⑩競争的研究資金応募数	27	41	40

【注】上表の実績値は、複数の項目の件数を合計したものであり、次章以降に掲載している件数と一致しないものがある。

(4) 平成25年度の業務実績の評価結果

産技研の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所評価委員会(以下、「評価委員会」)による評価を受けることとなっており、平成26年9月2日に開催された平成26年第3回評価委員会において、平成25事業年度の業務実績の評価結果が次のとおり決定された。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

○4つの大項目評価について、A評価(「計画どおり」進捗している)が妥当であることを判断した。

○委員会コメント

「産技研が年度計画及び中期計画の数値目標に対して右肩上がりの実績を挙げたことは、全職員一丸となった活動から生まれた素晴らしい成果である。この数値的結果は、産技研が企業目線にたった独創的サービスを企画し、精力的に実施した多数の取組みに裏打ちされている。

技術支援を通して中小企業の振興や大阪産業の活性化に寄与するという産技研の目的に沿った実績を積極的にアピールする観点から、具体的な取組効果や研究開発成果などについての報告も充実させてほしい。」

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	S	A	B	C	D	課題解決力強化のための「ものづくりリエゾンチーム」の設置や、「提案型」企業支援実施など、企業ニーズに的確に対応し、顧客目線での新サービスを開始した点は高く評価できる。 この大項目は、「A」の中でも「S」評価に近い「Aプラス」に相当する取組みと判断することも可能である。今後とも、新しいフレキシブルなサービスの展開を期待する。
業務運営の改善及び効率化	S	A	B	C	D	現場に向かい行う技術支援において、一つの技術課題だけでなく、複数の技術課題に対しても対応でき、課題発見から課題解決までを一貫して包括的に支援できる職員のマンパワーは法人の大きな武器である。 そのような職員を今後も数多く確保・育成し、快適な職場環境を維持しつつ、産技研のクオリティの高さを積極的にアピールすることを望む。
財務内容の改善	S	A	B	C	D	事業収入の確保や外部資金の獲得による自己収入増加に向けた取組みは高く評価できる。府民の多くが、事業のすぐれた実績や健全な財務内容を容易に理解できるような情報発信にも努めてほしい。
その他業務運営に関する重要事項	S	A	B	C	D	職員が研究や支援業務に没頭することで、過重労働や疲労蓄積による健康障がいが生じる恐れがあるので、心身ともに健康を保持した上で業務に従事できるよう、メンタルヘルス対策を強化するなど安全な労働環境構築のためのマネジメントにより一層努められることを望む。

○ 評価区分

- S：特筆すべき進捗状況 A：計画どおり B：おおむね計画どおり
 C：やや遅れている D：重大な改善事項あり

1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- ① 現地相談は「攻め」の事業展開を実施する上での極めて重要な活動指標であるが、積極的に「出かける」活動を推進した結果、目標値を大きく上回る水準で達成した。
- ② 業界団体等への情報発信・協力件数は、研究開発成果や保有技術などを中小企業に移転し、製品化・実用化につなげる上で重要な指標であるが、目標値を超えて達成した。
- ③ 簡易受託研究は、法人化を契機に機動性を向上させて企業ニーズに的確に応えた好例であり、その実績値は、産技研職員が「提案型」の企業支援を行った成果を表しているが、利用実績数が昨年度を大きく上回る水準で実施した。
- ④ 来所・電話・メールによる技術相談件数は、技術支援の基本であり、産技研の知名度や利用者の満足度を反映するものだが、目標値及び前年度値をともに上回って実施した。
- ⑤ 研究員の専門的な知識・ノウハウを活用した信頼性の高い依頼式試験と、他の公設式では開放していない先端機器まで開放する設備開放は、中小企業の産技研に対する強いニーズの一つであり、産技研の自己収入につながるもので、運営面でも極めて重要な指標であるが、単線的に、産技研ラボツアーの実施と機器紹介動画の作成・上映を行い、昨年度よりも大幅に依頼式試験及び設備機器開放件数が増加し、目標値を大きく上回った。
- ⑥ 受託研究は、産技研の研究成果や設備が企業の製品開発・改良や不良原因の解明などに活用されていることを示す指標であるが、的確に企業ニーズを把握し、年度計画の目標値を上回って実施した。
- ⑦ マーケティング・リサーチを活かした設備機器の選定、導入後のPR及び稼働状況調査などに取組み、また、機器利用技術講習会は目標値を大きく上回って実施した。
- ⑧ 競争的研究資金は、若手研究者の積極的な挑戦を促すことで申請書作成のスキルアップを図り、また、企業が主担となって競争的研究資金に応募する際の支援力向上を目指すために、応募件数を目標値として設定しているが、この目標値を大きく超えて達成した。
- ⑨ 講習会等での情報発信件数や、学会等での発表件数、論文投稿件数のこれらいずれの実績も年度計画の目標値を上回った。

など、18 項目中9項目について、目標以上の成果を上げているほか、他の項目においても中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れてい る	D 重大な改善事 項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

2 「業務運営の改善及び効率化」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 経営企画室が中心となって理事会、経営会議、四半期報告会などの各種会議を運営する中で、重要な方針の決定や業務進捗の管理を行い、適切に組織をマネジメントした。
人事評価では、人事評価制度の試行実施およびその結果検証を行い、26 年度からの本格実施につなげ、法人独自の総務事務システムを活用するとともに、物品購入時の検品について窓口を総務課に一元化するなど事務処理の簡素化・効率化を推進しており、大項目評価としては、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事 項あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

3 「財務内容の改善」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 自己収入増加に向けた各種の取組、外部資金獲得のために応募をサポートする体制整備、自己収入に繋がる様々な事業がいずれも目標値を上回る実績をあげた結果、前年度比を上回る事業収入、支出面での予算の効率的・効果的執行により当期総利益 2 億 7,600 万円を計上し、財務内容の改善がなされていることから、大項目評価としては、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事 項あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

4 「その他業務運営に関する重要事項」に関する大項目評価

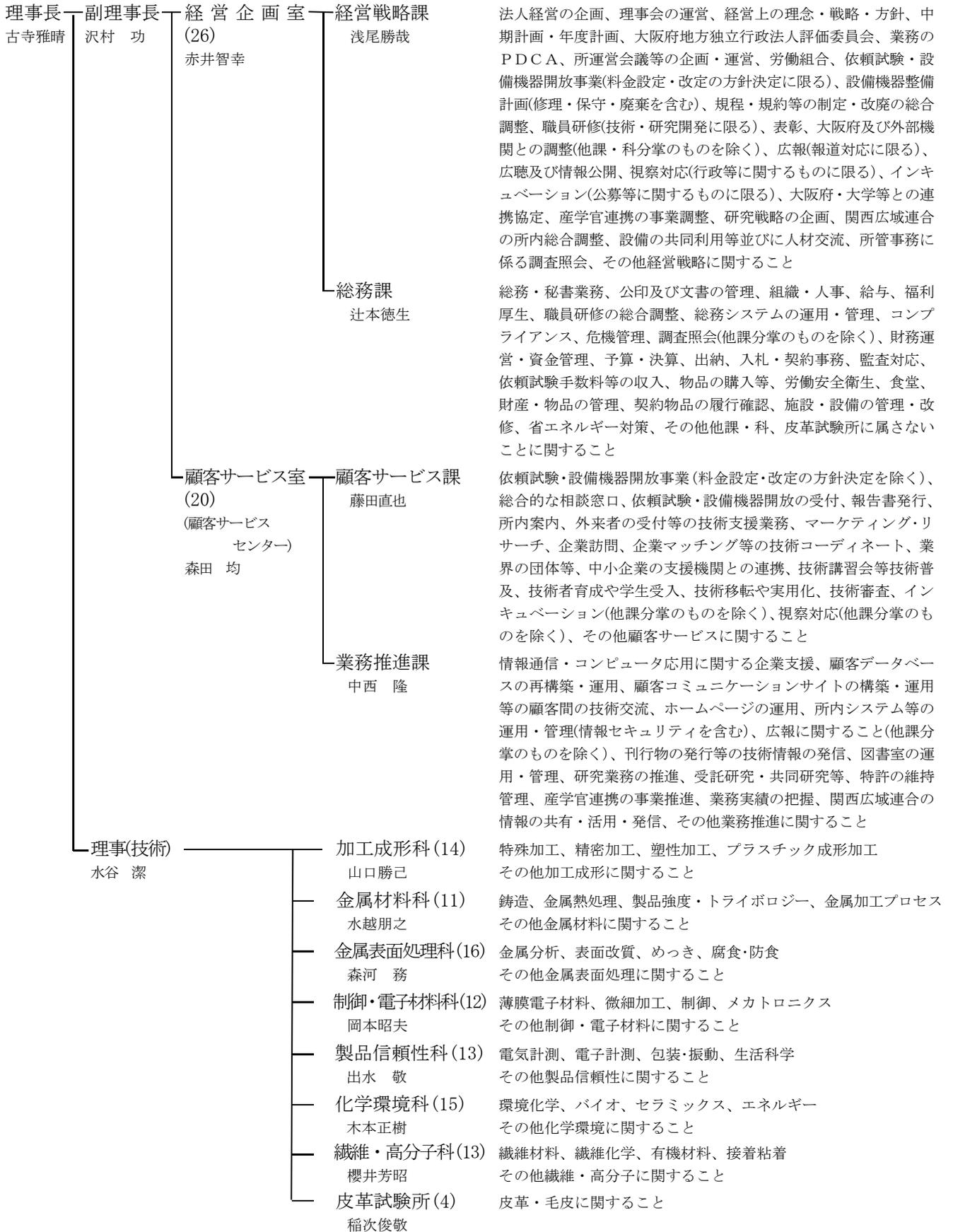
評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 建物及び付帯設備の改修について、空調熱源改修工事は、計画どおり、法人独自でCM方式により業者を選定するとともに、課題となっていた北側未利用地の活用案を絞り込み、中間報告書にまとめた。
また、設備機器について、導入・保守点検ともに計画的に実施し、安全衛生管理等についても、職場巡視等を実施した。さらに、法令遵守と安全確保について、組織内での情報共有や職員研修を実施し、職員の法令違反や情報の漏洩、装置使用や実験上の負傷といったリスク管理上の重大事案は発生させなかったことから、大項目評価としては、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事 項あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

2. 組織と業務

(1) 組織と業務



【制御・電子材料科】 科長 ●岡本 昭夫 【12:●1 〇9(うちリーダー2) 研究員2】 【(非):4】

[薄膜電子材料・微細加工 担当] 〇(リ) 笥 芳治 〇佐藤 和郎 〇田中 恒久 〇村上 修一 〇宇野 真由美 〇松永 崇
山田 義春 (非)濱本 睦(技術専門スタッフ) (非)田村 智子(技術専門スタッフ)
(非)車 溥相(技術専門スタッフ) (非)竹谷 純一(研究顧問)
[電子システム・メカトロニクス 担当] 〇(リ) 朴 忠植 〇大川 裕蔵 〇北川 貴弘 金岡 祐介

【製品信頼性科】 科長 ●出水 敬 【13:●1 〇7(うちリーダー2) 研究員5】 【(非):2】

[電気・電子計測 担当] 〇(リ) 松本 元一 〇田中 健一郎 山東 悠介 岩田 晋弥 伊藤 盛通 (非)源 光一(技術専門スタッフ)
[包装・振動衝撃・生活科学 担当] 〇(リ) 中嶋 隆勝 〇高田 利夫 〇山本 貴則 〇片桐 真子 〇津田 和城 平井 学 細山 亮
(非)小田 正明(技術専門スタッフ)

【化学環境科】 科長 ●木本 正樹 【15:●1 〇10(うちリーダー2) 研究員4】 【(非):2】

[環境化学・バイオ 担当] 〇(リ) 中島 陽一 〇増井 昭彦 〇小河 宏 〇吉岡 弥生 〇井川 聡 〇林 寛一
(非)田中 寿昭(技術専門スタッフ)
[セラミックス・エネルギー 担当] 〇(リ) 垣辻 篤 〇井本 泰造 〇稲村 偉 〇渡辺 義人 長谷川 泰則 大山 将央
園村 浩介 陶山 剛 (非)出張 一博(技術専門スタッフ)

【繊維・高分子科】 科長 ●櫻井 芳昭 【13:●1 〇7(うちリーダー2) 事▽1 研究員4】

[繊維材料・繊維化学 担当] 〇(リ) 喜多 幸司 〇菅井 實夫 〇西村 正樹 陰地 威史 森 隆志 山下 怜子 ▽宮崎 逸代
[有機材料・高分子材料 担当] 〇(リ) 館 秀樹 〇山元 和彦 〇日置 亜也子 〇井上 陽太郎 田中 剛

【皮革試験所】 所長 ●稲次 俊敬 【4:●1 〇1 再雇用2】 (兼務:▽1) 【(非):1】

(兼)▽山田 敏文
[皮革・毛皮 担当] 〇道志 智 (非)奥村 章 (非)田原 充 (非)吉川 章江(技術専門スタッフ)

■: 部長級 ◆: 次長級 ●: 総括研究員 ◇: 課長級 ▲: 課長補佐級 〇: 主任研究員 △: 主査級 ▽: 副主査級
(再): 再雇用職員 (リ): リーダー (兼): 兼務 (人): 人材派遣 (非): 非常勤職員

職種・職階	理事長	事務職							研究職				合計
		部長級 (副理事長)	次長級	課長級	課長 補佐級	主査級	副主査級 及び一般	小計	総括 研究員級*	主任 研究員級	研究員級	小計	
職員	1						2	2	16	71	26	113	116
再雇用										2	6	8	8
任期付					1		1						1
府派遣		1		2	3	8	8	22					22
計	1	1		2	3	9	10	25	16	73	32	121	147

*理事1名を含む

人材派遣: 1名

非常勤職員: 26名 (監事2、研究顧問2、技術専門スタッフ14、技術コーディネーター1、産官学連携コーディネーター1
司書1、SE1、技術コーディネーター1、事務補助4)

3. 研究業務

当所では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、特別研究、プロジェクト研究、発展研究、基盤研究、企業・大学等との共同研究の5種類に分類して以下のとおり実施した。

(1) 特別研究 (40件)

今後の府内企業又は法人の技術力の発展に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人、民法第34条に規定する公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究。

《戦略的基盤技術高度化支援事業「サポイン」》

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術(鋳造、鍛造、切削、めっき等)に資する革新的かつハイリスクな研究開発等を促進することを目的とする研究。

[題目] 低温域で鋳造する金型重力鋳造の革新的生産技術開発による高強度薄肉鋳物の実現

[期間] 25. 5. 16~26. 3. 31

[担当者] 金属材料科: 松室光昭、武村 守

[成果の概要] 大型薄肉鋳物(最小肉厚2mm)を鋳造するための技術開発に取り組んだ。粉体離型剤塗布条件、溶湯温度、金型温度など種々の鋳造条件を変更し、それらの製品物性へ及ぼす影響を調査した。当所は主に、組織観察、X線 CT スキャナによる内部欠陥解析および肉厚解析、引張試験を担当した。製品薄肉部の鋳造組織は非常に微細化しており、また鋳造欠陥はわずかであった。その結果、引張試験結果はJIS規格値を遥かに上回った。また、薄肉鋳物を製造するために重要となる中子のセッティング方法に関する種々の知見が得られた。

[題目] 高性能フレネルレンズ用金型および金型材料の開発

[期間] 24. 11. 1~27. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科: 中出卓男、森河 務、長瀧敏行
足立振一郎、小島淳平、林 彰平

[成果の概要] めっき条件が析出電流効率、皮膜組成および外観に及ぼす影響について検討し、金型上に均一な品質のめっき皮膜を形成するための条件を明らかにした。また、金型への試作において切削性のバラツキが課題となっていることから、切削性に及ぼす因子として、皮膜中の成分および水素含有量に着目して、皮膜組成と水素含有率の関係を明らかにするとともに水素吸蔵のメカニズムを推察した。さらに、めっき皮膜の切削性の簡易評価方法を検討した結果、ロックウェル試験の圧痕形態が指標となる可能性があることがわかった。

[題目] 半導体製造用 CMP パッドコンディショナーへのアモルファスクロムめっき皮膜形成技術の開発

[期間] 25. 10. 1~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科: 中出卓男、森河 務、林 彰平
長瀧敏行、小島淳平、岡本 明
西村 崇

[成果の概要] 高性能、低コストの次世代 CMP パッドコンディショナーへのめっき試作に向けた検討として、めっきの作製条件による外観、被覆力および析出電流効率について検討し、最適めっき条件を明らかにした。また、得られためっき皮膜の硬さ特性について検討し、めっきのままで 1100 HV、500 °C×2 h

の熱処理後で 1750 HV と従来のクロムめっきよりもはるかに高い硬度を示すことがわかった。さらに、めっき液中の要管理成分である 3 価クロム、6 価クロム、アンモニウムイオン、シュウ酸イオン等の分析方法を確立することができた。

[題目] 高効率有機薄膜太陽電池のプリンタブル量産化基盤技術の開発

[期間] 23. 8. 22~26. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科: 櫻井芳昭、田中 剛

[成果の概要] 有機薄膜太陽電池の陽極に使われる Indium Tin Oxide (ITO) の抵抗は高く、有機薄膜太陽電池において面積化を困難とする要因の一つとして挙げられる。そこで、低抵抗透明電極の作製について検討した。具体的には、半導体プロセスの一手法であるリフトオフ法を用いて、ITO 電極中への金配線の埋め込みを行った。その結果、ITO 電極の表面抵抗を約 10 Ω/□から約 2 Ω/□へと 80 %程度下げること成功した。

《産業技術研究助成事業「若手研究グラント」》

明日の産業技術を担う技術シーズの発掘・育成と研究人材の育成を目的として、大学・研究機関等の若手研究者(個人又はチーム)が取り組む優れた研究テーマ(目的指向型基礎研究)に対する助成研究。

[題目] 単結晶材料を用いた最高性能有機半導体論理素子の開発

[期間] 21. 7. 1~25. 6. 30

[担当者] 制御・電子材料科: 宇野真由美、金岡祐介
竹谷純一

[成果の概要] 従来困難であった有機トランジスタの高速動作を可能にするために、短チャネルでも高移動度が実現可能な構造を新たに開発した。有機半導体への電荷注入付近での分子配列の乱れを極小にすることにより、非常に接触抵抗を小さくすることができ、5 μm 以下の短チャネルでも高移動度を実現した。本構造を用いて p 型で 25 MHz 以上、n 型で 10 MHz 以上の世界最高速となる高速動作を実証することができた。またこれらを接続して CMOS インバータとしての高速動作を確認した。

《先導的産業技術創出事業(若手研究グラント)》

我が国の将来の産業技術力を支える革新的な産業技術シーズの創出と、それを担う次世代人材の育成を目的とし、産学官連携の集中研究拠点と連携した「拠点連携研究」や、グリーン・イノベーション及びライフ・イノベーションのための「課題解決研究」を行う大学・公的研究機関に所属する若手研究者(個人又はチーム)に対する助成研究。

[題 目] 強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子の開発

[期 間] 23. 10. 1~27. 9. 30

[担当者] 制御・電子材料科：村上修一、佐藤和郎
金属表面処理科：中出卓男、長瀧敬行
製品信頼性科：中嶋隆勝

[成果の概要] これまでに非鉛圧電体である BiFeO₃ を薄膜化し MEMS プロセスを用いて圧電型振動発電デバイスを開発している。平成 25 年度は、圧電体薄膜の下部電極として LaNiO₃ 薄膜を使って BiFeO₃ を (100) 配向させ、高い圧電定数を得た。これにより、発電性能が飛躍的に向上し、多結晶 BiFeO₃ と比較して約 15 倍の 41 mWcm⁻²G⁻² となった。素子の単位体積あたりの発電性能としては世界トップクラスとなった。

《戦略的省エネルギー技術革新プログラム》

我が国における省エネルギー型経済社会の構築及び産業競争力の強化に寄与することを目的とする研究。

[題 目] 革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発

[期 間] 25. 1. 10~26. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、金岡祐介
田中恒久、村上修一、松永 崇
車 漣相、竹谷純一

[成果の概要] 本フレキシブルなセンサー体型 RFID タグの開発を目標として、有機材料を用いた各構成素子について、課題抽出と原理確認を行った。従来は高速動作が困難であったが、開発した短チャネル・高移動度有機 OFET を用いた整流素子と有機 CMOS 回路を用いることにより、13.56 MHz でのタグ認識に成功した。また、強誘電ポリマーを用いたメモリの原理確認を行い、膜の薄膜化により低電圧駆動を実現することができた。温度センサについては、トランジスタのゲート絶縁体に感温材料を用い、温度検知分解能が十分得られることがわかった。

《戦略的創造研究推進事業先端的低炭素化技術開発》

今後の温室効果ガスの排出量を大幅に削減し、明るく豊かな低炭素社会の実現に大きく貢献する技術を創出するための挑戦的な研究開発を推進する事業

[題 目] 電解質層の薄層化技術

[期 間] 25. 11. 1~31. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科：櫻井芳昭
化学環境科：長谷川泰則、稲村 偉、園村浩介

[成果の概要] より高性能な全固体電池を開発するためには、抵抗が大きな固体電解質層の厚みをできるだけ減らす必要がある。本研究では、全固体リチウム二次電池の高性能化を目指し、固体電解質層の薄層化について検討を行った。具体的には、既報告の湿式ミリング法による微細化技術を参考に、薄層化に不可欠な固体電解質粒子の微細化を調査した結果、粒子の凝集体解砕ならび微細化を確認できた。今後は、ミリング条件の更なる最適化を行うとともに、合成した固体電解質粒子を用いて全固体電池を作製する。

《低炭素社会を実現する超軽量・高強度融合材料プロジェクト》

国内技術が海外と比べて優位性をもっているながら、実用化に至っていない単層カーボンナノチューブの絞りを、融合材料の開発に必要な形状、物性の制御、分離精製技術などの基盤技術の開発を行う。また、CNT の普及の上で必要な、CNT 等のナノ材料の簡易自主安全管理等に関する技術の開発を併せて行い、これらの融合基盤技術の成果と、研究開発動向等を踏まえて、CNT 融合材料の実用化に向けた開発研究。

[題 目] カーボンナノチューブを用いた高熱伝導性複合材料の開発

[期 間] 25. 4. 1~26. 2. 28

[担当者] 化学環境科：垣辻 篤、稲村 偉、渡辺義人
長谷川泰則、濱野栄子、杉村乾次

[成果の概要] CNT ハイブリッド添加アルミニウム基複合材料の高温での熱伝導率についての評価を行った。その結果、配向制御した試料では、繊維配向方向の熱伝導率は測定温度が上昇するに従って漸減した。一方、繊維積層方向ならびに繊維を均一分散した試料では、熱伝導率の温度依存性は見られなかった。また、加熱終了後の試料を再度室温での測定を行ったところ、加熱による熱伝導率の低下は見られなかった。さらに、アルミニウムの他のマトリックス材への適用として、焼結条件の最適化、炭素系繊維分散が熱伝導率に及ぼす影響について検討を行った。

《産学連携推進事業産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業(モデル実証事業)》

構築した各産学連携活動拠点の特色に応じた産学連携活動の PDCA サイクルの評価制度や産学連携・人材流動化を促進させる制度改革のモデルについて、自らが参画する産学連携コンソーシアムにおいて産学連携活動を通じて実証・検証を行うことにより、連続的なイノベーションの創出を促進することを目的とする事業。

[題 目] 産学連携評価モデル実証の場として鉄鋼圧延ロール補修を目指した金属被覆法とその緻密化技術の開発の研究開発

[期 間] 25. 11. 25~26. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：足立振一郎
金属材料科：田中 努

[成果の概要] 製鋼所で使用される圧延ロールは、数百度の高温に熱せられた鋼板を高加重で連続的に圧延するため、摩擦だけでなく鋼板との冶金的な反応および冷却水や潤滑油による腐食にさらされており、定期的に交換または補修が必要であり、生産性が低下する要因であることから改善が求められている。そこで、圧延ロールの交換寿命を長期化するため、Ni 基、Co 基などの自溶性合金皮膜を溶射してフェージング処理することで、自溶性合金皮膜の密着性および緻密性を向上させて、圧延ロールの耐摩耗性および耐腐食性の改善を試みた。

《研究成果最適展開支援事業(A-STEP)》

大学・公的研究機関等で生まれた研究成果を基にした実用化を目指すための幅広い研究開発フェーズを対象とした技術移転支援制度による研究。

[題 目] 超精密切削用ダイヤモンド工具の長寿命化技術の開発

[期 間] 24. 11. 1~25. 10. 31

[担当者] 加工成形科：本田素郎、足立和俊、山口勝己
金属表面処理科：上田順弘、柴川元雄

[成果の概要] 超精密切削におけるダイヤモンド工具の長寿命化を目的とし、加工前の工具の熱処理、および被削材(鉄系材料)の窒化処理という二つの手法を試みた。前者では無電解ニッケルめっき層の加工において、真空中で熱処理した工具の摩耗量が非熱処理工具の約半分に減少する結果が得られているが、今少し再現性の検証が必要である。後者では炭素鋼と金型鋼のプラズマ窒化処理によって、非常に大きな摩耗抑制効果が得られた。今後、切削距離や窒化層深さの増大とともに、成形加工への窒化層の適性が確認できれば、実用的な金型加工技術になり得る。

[題 目] 電着ダイヤモンド砥石の熱分解カーボン付着量制御型放電ツルーイングに関する研究

[期 間] 24. 11. 1~26. 3. 31

[担当者] 加工成形科: 渡邊幸司

経営戦略課: 南 久

業務推進課: 平松初珠、石島 悌

[成果の概要] 電着ダイヤモンド砥石に対して、ダイヤモンド砥粒のみを放電加工して、砥粒切刃高さを均一化する放電ツルーイング法は、ダイヤモンドの加工速度が低いことが課題であった。加工油が熱分解して付着する熱分解カーボンは、導電性がないダイヤモンドの放電加工に不可欠であるが、付着量が多くなると加工能率を低下させる。そこで、放電検知電圧の制御と超音波振動付与放電加工法について検討した結果、熱分解カーボンの付着量を制御することが可能となり、ダイヤモンドを高能率に放電加工することができた。

[題 目] 車両軽量化に資する鉄鋼とアルミニウム合金テーラードブランクの高品位プレス成形技術の開発

[期 間] 24. 11. 1~25. 10. 31

[担当者] 金属材料科: 田中 努、平田智丈

加工成形科: 四宮徳章、白川信彦

[成果の概要] 板厚の異なるテーラードブランク(接合材)を摩擦攪拌接合法で作製し、その深絞り性を調査した。鉄鋼とアルミニウムの接合材では深絞り途中で早期破断したが、アルミニウム同士の異板厚接合材では、適切な組み合わせであれば形状不良のない深絞りカップの作製に成功した。異板厚異種金属接合材の深絞り加工では、深絞りカップ端部接合界面の縮みフランジ変形に追従・対応できない場合には、接合界面で素板の面外変形が起こり早期破断を招くため、面外変形を抑制するような加工条件の確立や素板形状の適正化が重要であることがわかった。

[題 目] 積層型歪抵抗薄膜を用いた高温小型オイルレス圧力センサの作製

[期 間] 25. 8. 1~26. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科: 箕 芳治、佐藤和郎
山田義春、松永 崇

金属材料科: 小栗泰造

化学環境科: 長谷川泰則

[成果の概要] SiC/Cr/SiC 積層型歪抵抗薄膜において、高基板温度での製膜および500℃までの温度サイクル試験後に発生する膜のゲージ率の減少や比抵抗の温度依存性の不安定性を解決するために、Cr 感応膜とSiC 薄膜間に炭化物形成能の高いTiC 薄膜を挿入した。その結果、約7%のゲージ率と約100 ppm/K の抵抗温度微分係数を安定に示す歪抵抗薄膜を開発でき、試作した圧力センサは、室温~250℃までの温度範囲で従来センサ(Cr-SiC 歪抵抗薄膜)と比較して約2倍の出力が得られることを確認した。

[題 目] ZnO-SnO₂ 系レアメタルフリー酸化物を用いた高移動度薄膜トランジスタの作製

[期 間] 24. 11. 1~25. 10. 31

[担当者] 制御・電子材料科: 佐藤和郎、山田義春
村上修一、箕 芳治

繊維高分子科: 櫻井芳昭

[成果の概要] ZnO-SnO₂(ZTO)は、レアメタルフリーの安価で環境に負荷をかけない元素で構成されている材料である。本研究では、このZTOを用いて次世代高繊細ディスプレイ及びフレキシブルディスプレイに使用できるTFTを作製することを目的とした。本研究実施の結果、非加熱成膜で良好なSiO₂ゲート絶縁膜をスパッタリング法により作製することができた。このゲ

ート絶縁膜を用いて、最高温度110℃の微細加工プロセスにより、ZTOを用いたTFTを作製することができた。また、ZTO成膜時の酸素流量比とTFT特性の関係を明らかにした。

[題 目] 3D有機トランジスタを用いたフレキシブル接触圧センサアレイの開発

[期 間] 26. 2. 1~27. 1. 31

[担当者] 制御・電子材料科: 宇野真由美、金岡祐介

[成果の概要] これまでに開発した3D有機トランジスタ構造を用いて、接触センサとしての新たな応用について検討した。構造体に荷重をかけて歪ませたときの電流値変化を読み取った結果、計算値よりかなり大きい信号出力が得られた。構造体歪みに加えて有機半導体の移動度向上効果が検知原理に寄与していると思われる。また、検知可能な接触荷重範囲を拡大するために、より歪みやすいシリコン材料を構造体として用い、素子作製を行った。今後センサ感度について評価する予定である。

[題 目] 気づきやすいサイン音を搭載した有機ELパネルによる視・聴覚融合型誘導システムの提案

[期 間] 24. 11. 1~25. 10. 31

[担当者] 製品信頼性科: 片桐真子

繊維高分子科: 櫻井芳昭

[成果の概要] 本研究は、気づきやすいサイン音と光を融合させ、両者の相乗効果や補完作用によって正確な情報提供が可能な誘導パネルシステムの提案を目的とした。想定環境を多目的ホールにおける講演とし、ダミーヘッドを用いた収録・音響分析からサイン音をデザインした。この音を搭載した視・聴覚融合型有機EL誘導パネルを試作し、音のみの場合と音と光を同期させた場合に対する印象を被験者実験から検討した結果、サイン音だけでは気づけなかったが光と融合したことで認識可能になる、点滅間隔によって印象が変化するなどの現象を確認した。

[題 目] 廃棄コラーゲン繊維を用いて合成したマイクロポーラスシリカのVOC 動的吸着特性と皮革廃棄物の新規有効利用方法の構築

[期 間] 25. 4. 1~25. 10. 31

[担当者] 皮革試験所: 道志 智

化学環境科: 小河 宏

[成果の概要] コラーゲン繊維の除去方法の違いにより、細孔特性、トルエンの吸着特性に違いが見られた。600℃で5時間空気焼成してコラーゲン繊維を除去したマイクロポーラスシリカのトルエン動的吸着特性は、メソポーラスシリカの約10倍、ゼオライトやマイクロ孔を有するシリカゲルの約3倍の吸着特性を示し、これまで報告されているシリカ系材料の中では最も高い吸着特性を示した。また、文献の活性炭の吸着特性と比較しても1.5倍の特性を示し、活性炭と同等の性能を有するマイクロポーラスシリカの合成条件を確立することができた。

《科学研究費補助金》

人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、ピア・レビューによる審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して日本学術振興会が助成を行う研究。

[題 目] XML コーパスからの抽出データに基づく日本語学術ライティング教材作成法の研究

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 業務推進課 石島 悌

[成果の概要] 本テーマでは、国立国語研究所の『現代日本

語書き言葉均衡コーパス』(BCCWJ)などの既存のデータから、語彙の情報を抽出し、学術文を書く際に用いるべき用語例や文例の教材として提示することを目標としている。技術文書作成支援を視野に入れ、初年度は大学の学部新入生を対象とした教材の作成を支援するための、コーパスを効率的に活用するプログラムのテスト版を開発した。

[題 目] 生体内崩壊性材料を利用した弾性率漸減型インテリジェント骨固定材の開発

[期 間] 23. 4. 1~26. 3. 31

[担当者] 加工成形科：中本貴之

[成果の概要] 生体用 Co-Cr 合金は弾性率が高いため、骨固定材として応用するには骨吸収の問題が発生する。本研究では、骨固定時には高い弾性率を示し、治癒とともに弾性率が骨と同程度まで減少するインテリジェント骨固定材の作製を試みた。積層造形法により作製した Co-Cr-Mo 合金多孔体の気孔に、スラリー化したハイドロキシアパタイト (HAp) を導入し焼結することにより、Co-Cr-Mo 合金多孔体/HAp 複合材料の作製に成功した。焼結後の弾性率は複合化前に比べて増加し、HAp が弾性率の上昇に寄与したものと考えられる。

[題 目] ステンレス溶射皮膜における S 相の耐腐食性の改善と硬化機構の解明

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：足立振一郎、上田順弘、柴川元雄

[成果の概要] コールドスプレー溶射装置を用いて SUS316L 溶射皮膜を成膜した。SUS316L 皮膜には酸化物がほとんど認められないなど、成分が変質することなく成膜することができた。しかし、成膜時の加工硬化により粒子の塑性変形が妨げられるため、気孔および亀裂などの欠陥が皮膜に認められた。そこで、半導体レーザーを皮膜に照射したところ、皮膜を緻密化することができた。その後、673 K および 723 K の温度でプラズマ窒化処理したところ、皮膜硬さおよび耐摩耗性の大幅な向上が認められた。

[題 目] 3 次元有機トランジスタを用いた有機チャネル高周波特性解明と高速デバイスの開発

[期 間] 24. 4. 2~28. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、山田義春
金岡祐介、竹谷純一

[成果の概要] 高速動作が可能な 3D 有機トランジスタを開発し、トランジスタをダイオード接続した整流素子を構築することにより、そのチャネル形成速度を評価した。整流の応答性能は、従来一般に知られているトランジスタの応答遮断周波数よりかなり速い応答が得られた。有機半導体が真性半導体であることに起因する本質的な特性の表れと思われる。チャネル長等のデバイス構造を変えたデバイスの評価した結果、やはり従来モデルでは説明がつかない高速の整流応答性能が得られた。今後さらに詳細にメカニズムを調べる。

[題 目] 振動試験の適正化に役立つ非加振方向の振動現象解明および試験条件導出理論の構築

[期 間] 25. 5. 1~28. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：津田和城、中嶋隆勝、細山 亮
高田利夫

[成果の概要] ボトル入り包装貨物を対象に輸送試験および JIS 試験を行い、輸送中および試験中の内容品の 3 次元挙動を調べた。記録計やセンサを用いて内容品の 3 軸振動を計測し、内容品の振動特性を評価した。その結果、輸送と試験で内容品の実効値やパワースペクトル密度などが異なり、内容品の揺れ方が異なることが確認できた。さらに、JIS 試験のように垂直振動のみを受ける内容品の 3 次元挙動を調べた結

果、内容品は非加振方向にも振動することがわかった。このことから、XYZ 各方向の内容品の振動を考慮した試験条件導出理論が必要であることがわかる。

[題 目] 歩行に伴う人体帯電の予測を目的とした接触帯電特性を測定するシステムの開発

[期 間] 24. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：平井 学

[成果の概要] 歩行によって生じる人体帯電現象の実体を明らかにするため、履物と床材の接触帯電量を実験的に推定する装置の開発を行った。この装置では真空吸着法を利用しており、試料の取り付け時に発生してしまう不要電荷を容易に除電し、試料同士の正味の接触帯電量だけを測定することができる。測定は 4 種類の絶縁体試料で行ったところ 0.0 pC から 714 pC まで分散した結果が得られた。この原因究明については、今後の課題である。

[題 目] ナノファイバーから構成される芳香族ポリアミド多孔質体の構造および機能制御

[期 間] 23. 4. 28~26. 3. 31

[担当者] 化学環境科：吉岡弥生
経営戦略課：浅尾勝哉

[成果の概要] フッ素含有芳香族ポリアミドのナノファイバー構造体(繊維径：約 50 nm)を室温下沈殿重合法により作製するとともに、これらの形成メカニズムを様々な分析手法を用い解明した。また、得られた構造体における熱的特性および構造との相関も明らかにすることで、250 °C 付近に転移点が存在し材料特性も変化することがわかった。このような転移の解明は、ナノファイバー構造体の応用や実用化における材料設計に大いに活用できる。また今後は、ナノファイバー構造体の高機能化についても検討する予定である。

[題 目] 新奇構造を持つ多色マイクロレンズアレイのナノ顔料分散型ポリマーコロイドによる実現

[期 間] 25. 5. 20~27. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科：櫻井芳昭
制御・電子材料科：佐藤和郎

[成果の概要] 撮像デバイスの小型化を実現するためには、イメージセンサを薄型化する必要がある。そこで、イメージセンサの構成部分であるマイクロレンズとカラーフィルタを一体化したカラーマイクロレンズをフォトダイオードの保護膜である窒化ケイ素上へ作製する技術の開発に着手した。窒化ケイ素膜上に導電性を持たせ、顔料分散ポリマーコロイドを電着させることにより、カラーマイクロレンズを窒化ケイ素上に作製することがわかった。窒化ケイ素膜上に導電性を持たせる手法の簡便化、およびレンズサイズの制御技術の開発が今後の課題である。

[題 目] リサイクル分野で利用可能な易解体性粘着技術の開発

[期 間] 23. 4. 28~26. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎、山元和彦
制御・電子材料科：金岡祐介、北川貴弘

[成果の概要] 本年度はポリウレタン系およびポリアセタール系易解体粘着剤の最適化を行うと共に、新たなトリガーとして超音波照射に着目した易解体粘着剤の開発を進めてきた。熱酸発生剤を含有したマイクロカプセルは、超音波照射によりカプセルの破壊が起こり、熱酸発生剤の放出が起こることを確認した。また、マイクロカプセルを含有した粘着剤は、超音波照射を 20 分間行うことで粘着強度が 10 N/20 mm から 1 N/20 mm まで低下することを見出した。

〔題 目〕 機能性有機材料の開発

〔期 間〕 25. 5. 22～27. 3. 31

〔担当者〕 繊維高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎、森 隆志
化学環境科：陶山寛志

〔成果の概要〕 二官能および三官能光分解架橋剤を含有した粘着剤の合成に成功した。この架橋剤は重合可能なアクリル官能基と分解可能なアシルオキシイミノ基からなり、アクリル重合後に、特定波長の光照射により架橋部位を分解させることが可能である。本架橋剤を導入した粘着剤の合成および基本物性評価を行った。次年度も引き続き、光分解架橋剤を導入した粘着剤の分解特性および光剥離性評価を行い、易剥離接・粘着剤への応用を検討していく予定である。

《環境対応革開発実用化事業》

経済産業省の補助により日本皮革技術協会が(一社)日本タンナーズ協会と協力して行っている事業で、環境に配慮した製造方法で人体に安全な革を消費者に提供することにより皮革産業を持続可能な産業として発展させることを目的とする研究。

〔題 目〕 環境対応革開発実用化研究

〔期 間〕 25. 7. 22～26. 3. 31

〔担当者〕 皮革試験所：稲次俊敬、田原 充、奥村 章
道志 智、吉川章江

〔成果の概要〕 市場流通革の日本エコレザー基準(JES)適合率調査研究である。市場流通革を目標 50 点収集し JES 規定の試験・分析を各々実施し、不適合革については不適合要因を精査し、適合するまで技術指導を行った。国産革では 45 点を対象として、輸入革を 17 点収集した。これらの JES 基準分析を行った結果、国産革では 45 点中 8 点(18%)が JES 基準値に不適合で、残りの 37 点(82%)が適合していた。一方、輸入革は 17 点中 7 点が適合し適合率は 41%であった。国産の不適合革については改善指導を行った。

《地域産業支援力強化事業》

大学等研究機関の共同体が、大阪 TLO 事業で蓄積されたノウハウを活用して、府内ものづくり中小企業の技術高度化プロジェクトを創出し、国の技術開発事業の獲得など事業化を目指す取り組みを、大阪府が支援する事業。

〔題 目〕 培養細胞常時監視装置における画像処理システムの開発

〔期 間〕 25. 9. 2～26. 3. 28

〔担当者〕 制御・電子材料科：朴 忠植
製品信頼性科：山東悠介

〔成果の概要〕 近畿大学にて培養細胞常時監視装置のハードウェアならびに画像センサのピント調整機構プログラムの試作を行った。産技研では、観察用画像センサの計測制御による画像撮影プログラムならびに細胞分割の有無等の状態を検出する画像処理アルゴリズムの試作を行った。ピント機構と画像撮影機能に関して、試作システムによる実験を行い、機能検証を行った。次年度も研究を継続し、試作装置による実画像での画像処理の検証を行うとともに、既に始まっている次号機に向けたシステムの改良を行う。

《一般社団法人日本塑性加工学会塑性加工技術振興事業基金研究助成基金若手研究者研究助成》

公的研究機関における塑性加工に関連する研究の活性化のため、とりわけ若手研究者の研究活動を支援する助成研究。

〔題 目〕 高精度衝撃押し出し成形のためのサーボプレススライドモーションの高度化

〔期 間〕 25. 4. 1～27. 3. 31

〔担当者〕 加工成形科：四宮徳章、白川信彦

〔成果の概要〕 インパクト成形は、高速かつ一工程で加工ができ、生産性が高いことから、近年の電気自動車や電力負荷平準化による蓄電の普及を背景に、電池ケースの製造方法として注目を集めている。本研究では、角筒インパクト成形において加工精度が安定しない原因を調査し、サーボプレスのスライドモーション制御を活用して加工精度の向上を図った。その結果、成形初期においてスラグがダイに充填するまでの間に、パンチの進行・後退を繰り返すパルス成形を行うことで、パンチの曲がりを低減でき、成形品の板厚精度を高めることができた。

《公益財団法人天田財団研究助成》

『21世紀のものづくりの基盤』を構築する金属等様々な材料の諸特性を利用した加工に関連する独創的な研究に係る助成事業を通じて、製品の軽量化、小型化、高強度化、高機能化や製造工程における省資源化、省エネルギー化等々、金属等の加工に関する新しい科学技術の創出と研究過程において育まれる人材の育成など、産業と学術の振興に広く寄与することを目的とする助成研究。

〔題 目〕 ポリマーの熱分解生成物を利用したレーザ合金化によるチタンの表面硬化

〔期 間〕 25. 12. 16～27. 3. 31

〔担当者〕 加工成形科：山口拓人、萩野秀樹

〔成果の概要〕 チタンの新たな表面硬化手法として、ポリマーの熱分解生成物を利用したレーザ合金化の適用を検討した。PVA 水溶液を純チタン基材に塗布し、乾燥させた後にファイバレーザを照射することで、表面に厚さ 50 μm 程度でクラックの無い表面硬化層を得ることができた。硬化層の硬さは約 400 HV であり、基材(約 150 HV)よりも向上することがわかった。硬化層の表面の XRD 測定結果から、表面にはチタンの炭化物あるいは酸化物層の形成が確認できた。今後、硬化層の耐摩耗性評価、EPMA 分析等を行いながら、プロセスパラメータの最適化を行っていく予定である。

〔題 目〕 NC ダイクッションとスライドモーション制御を適用したフィルムレスストレッチドロー成形

〔期 間〕 26. 1. 20～28. 3. 31

〔担当者〕 加工成形科：白川信彦、四宮徳章

〔成果の概要〕 ストレッチドロー実験用金型の基本設計を立案することを目的として、軟鋼板を対象としたプレス成形シミュレーションを実施した。絞りダイの肩半径や摩擦係数を種々変更して板厚分布を調べるとともに、効果的なストレッチが得られる条件について検討した。本年度は初絞り(一工程目の絞り)を対象にしたシミュレーションを実施したが、本検討をもとに、次年度以降、再絞りを対象にしたシミュレーションによりストレッチドロー条件を探索するとともに、再絞り用の型製作、実験的検証を行う。

〔題 目〕 レーザ加熱による表面溶体化処理を応用した β 型チタン合金の新しい表面硬化処理とそのトライボロジー特性

〔期 間〕 23. 10. 6～26. 3. 31

〔担当者〕 金属材料科：道山泰宏、新井美絵

〔成果の概要〕 本研究では、時効硬化型の β 型チタン合金において、全体加熱と局所高温加熱の組合せによる 2 段階溶体化処理を用いることで、鉄鋼材料のように表面に厚い硬化層ができないか試みた。その結果、表面硬化層を 1 mm 以上形成さ

せるのに有効な局所高温加熱前の全体加熱の溶体化処理温度条件は、 β 変態点以下の温度とすることが適切であるとわかった。また、この表面硬化処理技術は、すべての β 型チタン合金に適用できるものと推察される。

[題 目] 真空アーク蒸着法による c-BN 膜合成に適用可能なターゲット材料の創製

[期 間] 26. 1. 20~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：三浦健一、小島淳平
化学環境科：渡辺義人、垣辻 篤

[成果の概要] 以下の取り組み内容について確認した。アーク放電に耐え、CVA 法に適用可能な B₄C をベースとした B、C を主成分とする原料ターゲット材料を開発する。具体的には、放電プラズマ焼結法によるターゲット作製を検討する。ターゲット材料に高い耐熱衝撃性を付与するには、熱伝導率と破壊靱性値の向上、ヤング率と熱膨張係数の低減が必要である。ただし、ヤング率は物質固有の値であるため、熱伝導率、破壊靱性値および熱膨張係数に注目し、耐熱衝撃性の向上を目指す。次いで、開発したターゲットにより c-BN 膜の合成が可能かどうか検証し、c-BN 膜の合成に適したターゲット材料の成分範囲についての方向性を示す。

[題 目] チャンネル型微細溝を有した塑性加工金型用硬質圧膜の開発

[期 間] 24. 10. 1~27. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：小島淳平、三浦健一、森河 務
加工成形科：四宮徳章

[成果の概要] 本研究は、湿式めっきとドライプロセスの複合表面処理により、潤滑油の保持力と耐摩耗性に優れたチャンネル型微細溝を有する塑性加工金型用の硬質厚膜を開発する。実験の結果、チャンネル型微細溝を有する膜厚 10 μm の CrN 厚膜の形成に成功した。本厚膜は、潤滑化での摩擦摩耗試験において、保油性と高い硬さによる優れた耐摩耗性と低い摩擦係数を示した。また、スクラッチ試験による密着性評価においても、臨界荷重が 50 N 以上であり、良好な密着性を示した。

《公益財団法人池谷科学技術振興財団研究助成》

先端材料及びこれに関連する科学技術分野において研究活動を行う研究者又は研究機関に対する助成研究。

[題 目] 導電性皮膜の形成量を制御する多結晶ダイヤモンド焼結体の高精度放電加工

[期 間] 25. 9. 1~26. 3. 31

[担当者] 経営戦略課：南 久
加工成形科：渡邊幸司

[成果の概要] 多結晶ダイヤモンド焼結体(PCD)の放電加工では、加工油から生成される熱分解カーボンや電極材料をPCD上に形成しながら加工することで、ダイヤモンド粒子を直接放電加工することができ、高精度な加工が可能である。しかし、導電性のないダイヤモンドの放電加工は加工能率が低いことが課題である。本研究では、PCDの放電加工速度の向上を目的として、熱分解カーボンや電極材料を制御する放電加工について検討した。その結果、油以外の加工液を用いてPCDを放電加工することによって、加工速度を向上できることがわかった。

《公益財団法人能村膜構造技術振興財団研究助成》

膜材料の開発・応用、膜面応力の解析方法、構造物としての新用途・膜加工法・膜架構法の研究等、また膜構造の発展に有意義な諸々の助成研究。

[題 目] ガス透過性防水シートの震災廃棄物カバーシートとしての適用に関する研究

[期 間] 25. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科：西村正樹

[成果の概要] ガス透過性防水シートは、除染廃棄物仮置場において上部シートとして適用されている。本研究では、実適用によって明らかになった追加検証すべき課題、すなわち、屋外実暴露実験による耐候性の検証、透湿現象を含む熱放散性の評価、風作用時の酸素流入について検討を行った。耐候性の検証については、1年経過時までの評価を完了し、次年度さらにデータを蓄積する。熱放散性の評価では、基本実験系を構築したので、次年度、温度差や土の影響等様々な条件下での評価を実施する。また酸素流入の検討では、0.05 kPa程度の微小圧力勾配が存在すれば、風による酸素流入が発生しないことを確認した。

《一般財団法人内藤泰春科学技術振興財団調査・研究開発助成》

科学技術の振興を図り、国民生活の向上と国民経済の発展に貢献することを目的として、広く科学技術の研究開発のための助成研究。

[題 目] 廃棄コラーゲン繊維を利用したTiO₂/マイクロポーラスシリカ複合光触媒の開発と室内空気浄化材料としての応用

[期 間] 25. 4. 1~26. 3. 31

[担当者] 皮革試験所：道志 智

[成果の概要] Ti源を担持したコラーゲン繊維を鋳型としてシリカを合成することで、酸化チタンとマイクロポーラスシリカの複合体を一段で合成できることをあきらかにした。様々な構造解析の結果から、酸化チタンは非常に小さな微粒子でシリカ中に分散していることが示唆された。また、マイクロポーラスシリカは1.0 nm以下のスーパーマイクロ孔を持つことがわかった。トルエンの光酸化分解反応を検討した結果、酸化チタン単独ではほとんど反応が進行しないことがわかった。一方、合成した複合体では約4倍性能が向上することがわかった。

《公益信託伊藤徳三ひまし研究基金研究助成》

ひまし関連の調査・研究に対して助成を行い、我が国のひまし関連産業の発展を図り、もって国民生活の向上に寄与することを目的とする助成研究。

[題 目] 可逆的共有結合を利用した自己修復コーティング材料の開発

[期 間] 25. 4. 1~26. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科：井上陽太郎、舘 秀樹、山元和彦

[成果の概要] フラン官能基で修飾したひまし油と様々なマレイミドから架橋反応をさせることにより透明で柔軟な架橋ポリマーを合成した。使用するマレイミド誘導体を変えることにより得られたポリマーの機械的特性に顕著な差が現れることがわかった。また、解重合-再架橋を繰り返しても架橋ポリマーの破断時における応力はほぼ初期の値を保ち、人為的にクラックをいれても、30分間の120℃の加熱による解重合と70℃の加熱による再架橋により傷は修復され、自己修復性を有することを明らかにした。

(2) プロジェクト研究 (3件)

府内企業の技術力の高度化や新分野への進出につながる研究で、法人の技術開発力や支援力の高度化にもつながる研究。

[題 目] 薄膜・電子デバイス開発プロジェクト

[期 間] 25. 4. 1~28. 3.31

[担当者] 制御・電子材料科: 岡本昭夫、笈 芳治、佐藤和郎
松永 崇、山田義春、宇野真由美
金岡祐介、村上修一、田中恒久
朴 忠植、大川裕蔵、北川貴弘

[成果の概要] これまで薄膜・電子デバイスの研究開発や技術支援で蓄積してきた真空成膜技術、薄膜材料開発技術、半導体微細加工技術等を活用した新しい展開として、有機半導体デバイスでは革新的高性能有機トランジスタの応用、MEMSデバイスでは高効率振動発電素子の開発、新規な薄膜作製技術の開発を目指した機能性無機薄膜開発を行った。それぞれ、フレキシブル基板上への RF-ID タグの開発、非鉛系強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子の開発、レアメタルフリーな酸化物透明半導体 TFT の開発等の研究成果が得られた。

[題 目] 最先端粉体設計プロジェクト

[期 間] 25. 4. 1~28. 3.31

[担当者] 化学環境科: 垣辻 篤、渡辺義人、陶山 剛
加工成形科: 中本貴之、木村貴広、吉川忠作
製品信頼性科: 平井 学
制御・電子材料科: 大川裕蔵

[成果の概要] 粉末積層造形法による新しいものづくり技術の開発に取り組んだ。骨と同程度の低弾性率かつ骨よりも高強度で力学特性の異方性を制御した Ti-6Al-7Nb 合金製インプラントの作製を目的とし、有限要素解析が力学特性の異方性制御のための構造体の設計に有効であることを示した。セラミックス部材の新たな製造方法として、粉末積層造形技術を検討した。軽量性・衝撃吸収性・制振性・吸音性等の特性を有する高機能部品の創製のため、各種アルミニウム粉末の造形についての検討を行い、最適な造形条件を見いだした。

[題 目] 革新型電池開発プロジェクト研究

[期 間] 25. 4. 1~28. 3.31

[担当者] 繊維高分子科: 櫻井芳昭、田中 剛
化学環境科: 稲村 偉、長谷川泰則、園村浩介
金属表面処理科: 中出卓男、西村 崇、斉藤 誠
制御・電子材料科: 佐藤和郎、村上修一

[成果の概要] 全固体電池の作製・評価技術の構築を目指し、大気非暴露条件下での硫化物固体電解質ガラスの合成、現行の硫化物全固体電池作製、および各種評価を実施した。次に、金属-空気電池については、空気電池正極の開発にターゲットを絞り、高活性な電極触媒(貴金属系および金属酸化物系)の探索を行った。さらに、有機薄膜型太陽電池については、移動度が高い n 型のポリナフタレンジイミドと、高い電荷輸送能を有する p 型のポリチオフェンを光電変換層に用い、フレキシブルな基板上に太陽電池を作製することに成功した。

(3) 発展研究 (2件)

府内企業の技術の高度化に資する研究又は新技術、新製品の開発を誘発する研究及び産業において有用かつ重要と思われる研究。

[題 目] レーザプロセスによる硬質炭化物粒子を利用した金属材料表面の耐摩耗性向上

[期 間] 25. 4. 1~28. 3.31

[担当者] 加工成形科: 山口拓人、萩野秀樹
金属材料科: 武村 守、道山泰宏
化学環境科: 長谷川泰則

[成果の概要] 金属材料の耐摩耗性向上を目的として、レーザー合金化による表面硬化層の形成を試みた。今年度は、チタン基材とグラファイト粉末の反応による TiC の形成に着目し、粉末粒径やレーザー照射条件の影響について調査を行った。グラファイト粒径が大きいと、未溶解の状態で残存しやすく、小さいと未溶解グラファイトの残存量は減少するが、レーザー照射中の溶融池挙動が不安定となり表面が荒れる傾向が見られた。適切な条件において、TiC 体積率約 50 %の硬化層を得ることができ、耐摩耗性の向上が認められた。

[題 目] イメージセンサ用オンチップ型カラーフィルタの開発

[期 間] 23. 4. 1~26. 3.31

[担当者] 繊維高分子科: 櫻井芳昭、井上陽太郎、田中 剛
制御・電子材料科: 佐藤和郎、村上修一、松永 崇

[成果の概要] 電着法を利用した方法でマイクロレンズとカラーフィルタを一体化したカラーマイクロレンズを作製する全く新しい技術を開発した。具体的には、フォトダイオード上へカラーマイクロレンズを実装化することを検討した。その結果、実装化の成功し、作製したカラーマイクロレンズを通して被写体を撮像することができた。今後の課題は、色彩情報の精度を向上させるために、電着に用いるナノ顔料分散体の調整および評価技術を開発することである。

(4) 基盤研究 (37件)

企業の課題を解決することや基盤技術力の向上を目的とし、あわせて法人の技術力を向上・維持していくために実施する研究で、将来的には発展研究、特別研究等の研究事業に発展させることを意図した研究。

題 目	期 間	担 当 者
レーザ微細溶接技術および溶接欠陥の非破壊検査技術の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	加工成形科：萩野秀樹、山口拓人、四宮徳章 金属材料科：武村 守
超精密切削用ダイヤモンド工具の長寿命化技術の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	加工成形科：本田索郎、足立和俊、山口勝己
切削加工における工具負荷の新たな評価法の提案	24. 5. 1 26. 3. 31	加工成形科：安木誠一、川村 誠
微細複合加工技術の高度化 ーマイクロ放電加工技術と機上計測技術の開発ー	24. 5. 1 26. 3. 31	加工成形科：渡邊幸司、南 久 業務推進課：平松初珠、石島 悌
マイクロサイズでのプラスチックコンパウンディング技術の確立	25. 4. 1 26. 3. 31	加工成形科：奥村俊彦
鋼に高品位硬化層を形成する新規ガス浸炭プロセスの開発	24. 5. 1 26. 3. 31	金属材料科：横山雄二郎
新規加工熱処理を施した金属材料の評価技術の確立	24. 5. 1 27. 3. 31	金属材料科：田中 努、小栗泰造、平田智丈
プラズマ処理における雰囲気ポテンシャルの最適化	25. 4. 1 27. 3. 31	金属表面処理科：栄川元雄、上田順弘
UBM スパッタ法による金属ガラス皮膜の成膜技術に関する研究	24. 5. 1 26. 3. 31	金属表面処理科：小島淳平、三浦健一
超硬質 Cr-C 合金めっきの開発	25. 4. 1 26. 3. 31	金属表面処理科：中出卓男、長瀧敬行、森河 務 化学環境科：林 寛一
電析法による貴金属微粒子の形体制御	24. 5. 1 26. 3. 31	金属表面処理科：西村 崇、中出卓男、森河 務
めっき皮膜の密着性と界面状態との相関性の検討	24. 5. 1 26. 3. 31	金属表面処理科：長瀧敬行、中出卓男、森河 務
温度および外力を印加したときの積層型歪抵抗薄膜の特性評価	25. 4. 1 26. 3. 31	制御・電子材料科：笥 芳治、佐藤和郎 金属材料科：小栗泰造
TFT 作製を目的とした ZnO-SnO ₂ 系薄膜の物性の解明	25. 4. 1 26. 3. 31	制御・電子材料科：佐藤和郎、山田義春 村上修一、笥 芳治 繊維・高分子科：櫻井芳昭
強誘電ポリマーのデバイス応用への検討	25. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：村上修一
アルミニウム化合物を用いた高性能透明断熱積層薄膜の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	制御・電子材料科：松永 崇、笥 芳治、佐藤和郎
スパッタ法による磁性半導体薄膜の開発	25. 4. 1 26. 3. 31	制御・電子材料科：山田義春
インターネットを利用した実験室の環境モニタリングシステムの作成	25. 4. 1 27. 3. 31	制御・電子材料科：大川裕蔵
超音波を用いた位置計測手法の改善とハードウェアの開発	24. 5. 1 26. 3. 31	制御・電子材料科：金岡祐介
ミリ波・テラヘルツ波による非破壊検査技術の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	製品信頼性科：田中健一郎、松本元一
歩行振動を利用した多軸方向対応の振動発電機器の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	製品信頼性科：岩田晋弥、平井 学、細山 亮 山東悠介
製品衝撃強さ試験結果の統計的解析方法の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	製品信頼性科：中嶋隆勝、高田利夫、津田和城 細山 亮
包装貨物の損傷に及ぼす流通環境の影響	24. 5. 1 26. 3. 31	製品信頼性科：高田利夫、中嶋隆勝、津田和城 細山 亮
褥瘡予防寝具類の圧縮変形と接触圧の関係	24. 5. 1 26. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則、片桐真子、平井 学
非ガウス型ランダム励振が包装貨物の応答に与える影響	24. 5. 1 26. 3. 31	製品信頼性科：細山 亮、中嶋隆勝、津田和城 高田利夫
重量測定における信頼性確保に関する研究	25. 4. 1 26. 3. 31	化学環境科：中島陽一、増井昭彦、林 寛一 金属表面処理科：塚原秀和、岡本 明、左藤眞市 繊維・高分子科：日置亜也子 皮革試験所：道志 智

題 目	期 間	担 当 者
遺伝子解析法を用いた動物毛、皮革製品等の同定方法の検討	24. 5. 1 26. 3. 31	化学環境科：増井昭彦、井川 聡 皮革試験所：道志 智、奥村 章
プラスチック添加剤の分析手法とデータベース化	24. 5. 1 26. 3. 31	化学環境科：小河 宏、吉岡弥生
環境調和型水溶性OH ラジカル生成触媒の固定化に関する研究	24. 5. 1 26. 3. 31	化学環境科：林 寛一、中島陽一
FIB/STEM を用いた材料評価技術の構築	24. 5. 1 26. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則
省エネ型高濃度 N ₃ 排水処理プロセスの開発ーアンモニアを水素源とした燃料電池システムの活用ー	24. 5. 1 26. 3. 31	化学環境科：大山将生、井本泰造
アゾ染料から生成する特定芳香族アミンの分析方法に関する検討	25. 4. 1 26. 3. 31	繊維・高分子科：陰地威史
ニオイ可視化への検討：ニオイ物質に反応する色素(ペイポクロミック化合物)の創製	25. 4. 1 27. 3. 31	繊維・高分子科：山下怜子、喜多幸司
酸化チタン導波路の形成と光触媒能センシング	24. 5. 1 26. 3. 31	繊維・高分子科：日置亜也子
被接着材料の再生を図れる新規解体性接着剤の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎
皮革素材判別における定量評価方法の開発	24. 5. 1 26. 3. 31	皮革試験所：道志 智、奥村 章
コラーゲン繊維を利用した機能性材料の合成	24. 5. 1 26. 3. 31	皮革試験所：道志 智 化学環境科：小河 宏

(5) 共同研究 (36件)

当所と他機関等がそれぞれ保有する人材、技術、設備、資金等を有効に活用し、研究分野の拡大、研究レベルの向上、研究期間の短縮又は研究効率の向上等を図るため、下記のとおり共同研究を行った。

【民間企業等】(14件)

題 目	期 間	担 当 者
金属粉末ラピッドプロトタイピングの実用化検討	25. 4. 4 25. 9. 30	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広 四宮徳章、山口勝己 金属表面処理科：岡本 明
コバルト基高温耐久材料の開発	25. 4. 8 27. 3. 31	金属材料科：武村 守、松室光昭 金属表面処理科：山内尚彦、岡本 明 加工成形科：四宮徳章
ナノカーボン材料の品質評価方法および評価技術の確立	25. 6. 1 26. 3. 31	化学環境科：渡辺義人、長谷川泰則、中島陽一
高性能有機薄膜トランジスタを用いた電子デバイスの要素技術開発	25. 6. 3 27. 3. 31	制御・電子材料科：金岡祐介、宇野真由美 朴 忠植、北川貴弘
UBMS 法による DLC 成膜条件パラメーターと表面特性に関する研究(2)	25. 7. 12 26. 3. 31	金属表面処理科：三浦健一、小島淳平
非粘着性コーティングの製品信頼性向上に関する研究	25. 8. 5 25. 11. 30	繊維・高分子科：舘 秀樹、山元和彦 井上陽太郎、森 隆志 製品信頼性科：出水 敬 金属材料科：道山泰宏
固体分子形燃料電池の実用化に向けた金属セパレータのプレス成形とセルカートリッジ組立技術の開発	25. 9. 2 26. 3. 31	加工成形科：白川信彦、四宮徳章
金属粉末ラピッドプロトタイピングの実用化検討	25. 10. 23 26. 3. 31	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広 四宮徳章、山口勝己 金属表面処理科：岡本 明
LED 用サファイア基板加工用ダイヤモンド工具の開発	25. 11. 1 26. 3. 31	加工成形科：渡邊幸司 経営戦略課：南 久
歯科用プラズマ殺菌装置開発のための基礎研究	25. 11. 11 26. 3. 31	化学環境科：井川 聡
高品位なレーザ焼入れを保証するレーザ熱処理システムの開発	25. 11. 11 26. 3. 31	加工成形科：萩野秀樹、山口拓人

題 目	期 間	担 当 者
金型面への薄膜フッ素コーティングの性能評価	25. 12. 2 26. 3. 31	加工成形科：渡邊幸司、吉川忠作、奥村俊彦 経営戦略課：南 久
非粘着性コーティングの製品信頼性向上に関する研究(2)	25. 12. 2 26. 3. 31	繊維・高分子科：館 秀樹、山元和彦 井上陽太郎、森 隆志 製品信頼性科：出水 敬 金属材料科：道山泰宏
レーザ照射によるセラミックスの造形可能性検討	26. 1. 17 26. 3. 31	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広 山口勝己

大学等 (22件)

題 目	期 間	担 当 者	共同研究機関
看護師と患者の生体リズムの同調情報を活用した看護暗黙知の修得支援システムの研究	25. 4. 22 26. 3. 31	製品信頼性科：片桐真子	大阪府立大学
貴金属および貴金属合金微粒子の析出に関する研究	25. 5. 1 26. 3. 28	金属表面処理科：西村 崇、中出卓男 森河 務	大阪府立大学
Ni 基金属間化合物を利用した摩擦擾乱接合技術の開発	25. 5. 1 26. 3. 31	金属材料科：平田智丈、田中 努	大阪府立大学
遷移金属添加III族窒化物の光学特性研究	25. 5. 13 26. 3. 31	繊維・高分子科：櫻井芳昭	京都工芸繊維大学
電荷移動錯体を用いた導電性薄膜の電荷注入制御に関する研究	25. 6. 1 26. 3. 31	繊維・高分子科：櫻井芳昭、田中 剛	神戸大学
自然風況下における風力発電装置の遠隔モニタリングシステムに関する研究	25. 6. 3 26. 3. 31	制御・電子材料科：朴 忠植	大阪府立大学
液中プラズマ殺菌における殺菌メカニズムの解明	25. 6. 5 26. 3. 31	化学環境科：井川 聡	大阪大学
電磁場再構成理論を用いた磁気イメージング法の超高分解能化	25. 6. 17 26. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則	神戸大学
ステンレス鋼の分析	25. 6. 20 26. 3. 31	金属表面処理科：塚原秀和、岡本 明 榮川元雄	産業技術連携推進会議知的基盤部会分析分科会
土壌中セシウムのダイズへの集積に関する研究	25. 6. 20 26. 3. 31	繊維・高分子科：陰地威史、喜多幸司	京都大学
紙の上のグラフェントランジスタの作製	25. 6. 24 26. 3. 31	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一	大阪工業大学
涙液のラマン分光に基づく血中薬物濃度測定技術の開発	25. 6. 24 26. 3. 31	繊維・高分子科：櫻井芳昭	大阪大学
転がり滑り接触下で高強度なダイヤモンドライクカーボン膜の成膜方法の検討	25. 7. 16 26. 3. 31	金属表面処理科：三浦健一、小島淳平 長瀧敬行	京都工芸繊維大学
触媒の構造解析に関する研究	25. 7. 16 26. 3. 31	皮革試験所：道志 智	大阪府立大学
積層造形法により構造・組織制御した新規材料の創製	25. 9. 2 26. 3. 31	加工成形科：中本貴之、白川信彦 木村貴広、四宮徳章、山口勝己	大阪大学
前駆体法による耐酸化性Si-O-C(H)皮膜の合成	25. 9. 2 26. 3. 31	制御・電子材料科：笈 芳治 繊維・高分子科：田中 剛、櫻井芳昭	大阪府立大学
DLC 密着性評価方法の検討	25. 10. 1 26. 3. 31	金属表面処理科：三浦健一、小島淳平 制御・電子材料科：松永 崇	産業技術連携推進会議製造プロセス部会表面技術分科会
マイクロ超音波センサの作製	25. 11. 1 26. 3. 31	制御・電子材料科：田中恒久	京都工芸繊維大学
各種金属板に施す加工プロセスと材料の変形挙動の解析	25. 11. 18 26. 3. 31	金属材料科：田中 努 金属表面処理科：西村 崇	京都大学
非晶質Cr-C合金めっきに関する研究	25. 12. 2 26. 3. 30	金属表面処理科：林 彰平、中出卓男 森河 務	京都大学
人体-環境系の熱の流れの解明	25. 12. 2 26. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則 繊維・高分子科：日置亜也子	大阪府立大学
表面機能性セラミックスのメソ構造解析・制御に関する研究	25. 12. 10 26. 3. 31	化学環境科：稲村 偉、渡辺義人	大阪市立大学

(6) 研究発表

当所が行った試験, 研究について, その成果を所研究発表会, 各種学会・研究会等での口頭発表, および研究所報告の発刊, あるいは各学協会等への報文投稿等により公表して, 普及を図った。(主発表者にアンダーラインを付記した。)

(A) 口頭発表 (322件)

【経営企画室】 (3件)

発表題目	発表者名	発表会名 (年月日)	研究番号
ポリイミド粒子の設計とその応用に関する研究	<u>浅尾勝哉</u>	第21回日本ポリイミド・先端芳香環高分子研究会(岡山市)(25.12.6)	特提 25101
放電加工の基礎と最新動向	<u>南久</u>	工作機械加工技術研究会第5回例会(大阪市)(25.8.21)	基盤 25004
放電加工による微細工具の製作と複合加工への適用	<u>南久</u> , <u>渡邊幸司</u>	府大・市大ニューテックフェア2013(大阪市)(25.11.27)	基盤 25004

【顧客サービス室】 (3件)

発表題目	発表者名	発表会名 (年月日)	研究番号
繊維・繊維関連製品のトラブルとその原因解析	<u>浅澤英夫</u>	トラブル原因解析のための分析講習会(和泉市)(25.11.14)	—
介護用機能性シーツの開発	<u>宮崎克彦</u> , <u>宮崎逸代</u>	技術交流セミナー(大阪市)(25.11.29)	特提 21025
電着ダイヤモンド砥石の形状測定方法の改善	<u>平松初珠</u> , <u>渡邊幸司</u> <u>南久</u> , <u>石島 悌</u>	ポリテックビジョン2014研究発表(岸和田市)(26.2.28)	基盤 25004

【加工成形科】 (54件)

発表題目	発表者名	発表会名 (年月日)	研究番号
X線CTスキャナによる内部構造観察	<u>足立和俊</u> , <u>四宮徳章</u>	関西広域連合11公設試交流セミナー(大阪市)(25.9.6)	—
X線CTスキャナによる内部構造観察	<u>足立和俊</u> , <u>四宮徳章</u>	第3回和泉ビジネス交流会(和泉市)(25.9.19)	—
X線CTスキャナによる内部構造観察	<u>足立和俊</u> , <u>四宮徳章</u>	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	—
長さの測定とその不確かさ評価	<u>足立和俊</u> , <u>本田索郎</u>	大阪府立産業技術総合研究所技術セミナー(和泉市)(25.12.4)	基盤 24001
X線CTスキャナによる内部構造観察	<u>足立和俊</u> , <u>四宮徳章</u> <u>山口勝己</u>	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	—
ファイバーレーザ微細加工装置と加工事例	<u>萩野秀樹</u> , <u>山口拓人</u>	第3回和泉ビジネス交流会(和泉市)(25.9.19)	基盤 25001
銅、アルミ、鉄鋼材料のレーザ溶接	<u>萩野秀樹</u> , <u>山口拓人</u> <u>四宮徳章</u> , <u>武村 守</u>	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25001
ファイバーレーザによるステンレス、アルミ、銅の異材溶接	<u>萩野秀樹</u> , <u>山口拓人</u> <u>四宮徳章</u> , <u>武村 守</u>	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 25001
電気援用切削による鉄系材料の超精密切削加工—アルカリイオン水ミストによる仕上げ面性状の向上—	<u>本田索郎</u> , <u>足立和俊</u> <u>山口勝己</u> , 他	第3回和泉ビジネス交流会(和泉市)(25.9.19)	特提 23027
鉄系材料の超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の摩耗抑制—被削材の窒化処理による摩耗抑制効果—	<u>本田索郎</u> , <u>足立和俊</u> <u>上田順弘</u> , <u>柴川元雄</u> <u>山口勝己</u> , 他	精密工学会春季大会学術講演会(東京都)(26.3.18)	特提 25006
電着ダイヤモンド砥石の放電ツルーイングの高能率化—電着ダイヤモンド砥石の形状計測—	<u>渡邊幸司</u> , <u>南久</u> <u>平松初珠</u> , <u>石島 悌</u>	第3回和泉ビジネス交流会(和泉市)(25.9.19)	基盤 25004
小径軸付き電着ダイヤモンド砥石の放電ツルーイング	<u>渡邊幸司</u> , <u>南久</u>	府大・市大ニューテックフェア2013(大阪市)(25.11.27)	特提 25007
電着ダイヤモンド砥石の機上形状計測に関する検討	<u>渡邊幸司</u> , <u>南久</u> <u>平松初珠</u> , <u>石島 悌</u>	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25004
軸付電着ダイヤモンド砥石の放電ツルーイング—ダイヤモンド砥粒の加工速度向上に関する検討—	<u>渡邊幸司</u> , <u>南久</u>	電気加工学会全国大会(名古屋市)(25.12.5)	特提 25007
Microstructure of MC-Fe Composite Layer on Carbon Steel by Laser Surface Alloying	<u>山口拓人</u> , <u>萩野秀樹</u> <u>武村 守</u> , 他	The 6th International Congress on Laser Advanced Materials Processing (Niigata, Japan)(25.7.25)	発展 25001
レーザ表面改質技術の動向	<u>山口拓人</u>	大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム第8回セミナー(尼崎市)(25.9.11)	発展 25001

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
レーザーロイニングによる炭素鋼基材への合金炭化物含有表面硬化層の形成と評価	山口拓人、萩野秀樹 武村 守、道山泰宏 長谷川泰則、他	日本鑄造工学会関西支部秋季支部講演大会(吹田市)(25. 11. 12)	発展 25001
レーザーロイニングによる Ti/TiC 複合層の形成 —表面性状におよぼす処理条件の影響—	山口拓人、萩野秀樹 武村 守、道山泰宏 長谷川泰則、他	第 80 回レーザー加工学会(東京都) (25. 12. 4)	発展 25001
鋼のレーザー焼入れ技術の基礎とその活用事例	山口拓人	第 2 回技術講習会(大阪市)(26. 3. 12)	企業共同 25011
大阪府立産技研におけるサーボプレスを用いた研究事例	白川信彦、四宮徳章	旭精機工業株式会社技術講演会 (尾張旭市)(25. 5. 1)	特提 23002
プラスチック粉末 RP 装置によるデジタルものづくりの可能性	吉川忠作、大川裕蔵	関西広域連合 11 公設試交流セミナー (大阪市)(25. 9. 6)	—
プラスチック粉末 RP 装置を活用したデジタルものづくり支援	吉川忠作	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25. 11. 28)	—
3D プリンター(RP)技術の概要と取組み	吉川忠作	府市連携セミナー2014(大阪市) (26. 2. 7)	—
プラスチック粉末 RP 装置によるデジタルものづくりの可能性	吉川忠作、大川裕蔵	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26. 3. 11)	—
3D プリンター(RP)技術を用いた府立産業技術総合研究所の企業支援の取組み	吉川忠作	産技研セミナー(ビジネスマッチングブ ログ第 28 回勉強会(オフ会)共同開催) (大阪市)(26. 3. 26)	—
鋼系粉末の積層造形法における造形物の高性能化	中本貴之、白川信彦、他	粉体粉末冶金協会春季大会 (第 111 回講演大会)(東京都)(25. 5. 28)	特提 24102
3 次元積層造形法を用いた生体用 CoCr 合金多孔体の作製	中本貴之、他	粉体粉末冶金協会春季大会(東京都) (25. 5. 28)	特提 25103
3D プリンター技術の最新動向と産技研(TRI Osaka)におけるプラスチックおよび金属 RP(ラビッドプロトタイピング)の取組み	中本貴之	産業技術セミナー3D プリンター技術編 (堺市)(25. 6. 12)	プロ 24001
3 次元成形機見学会	中本貴之	新産業革命支援事業 3 次元成形機見学会 (和泉市)(25. 6. 28)	プロ 24001
高出力ファイバーレーザーを搭載した金属粉末積層造形装置によるものづくり	中本貴之、木村貴広	関西広域連合 11 公設試交流セミナー (大阪市)(25. 9. 6)	—
チタン粉末のレーザー積層造形法による高強度・低弾性率インプラントへのアプローチ	中本貴之	関西軽金属サマースクール(吹田市) (25. 9. 9)	プロ 24001
高出力ファイバーレーザーを搭載した金属粉末積層造形装置によるものづくり	中本貴之、木村貴広	第 3 回和泉ビジネス交流会(和泉市) (25. 9. 19)	プロ 25002
3 次元プリンター研修会 —金属 RP について—	中本貴之、木村貴広	3 次元プリンター研修会(和泉市) (25. 10. 11)	プロ 25002
3D プリンター技術の最新動向と大阪府立産業技術総合研究所(TRI Osaka)における取組み紹介セミナー	中本貴之、吉川忠作	東大阪市環境ビジネス研究会 (東大阪市)(25. 11. 11)	プロ 25002
高出力ファイバーレーザーを搭載した金属粉末積層造形装置によるものづくり	中本貴之、木村貴広 白川信彦	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25. 11. 28)	プロ 25002
レーザー積層造形法による低弾性率 Ti-6Al-7Nb 多孔体の作製	中本貴之、木村貴広 白川信彦、垣辻 篤、他	粉体粉末冶金協会平成 25 年度秋季大会 (名古屋市)(25. 11. 28)	プロ 25002
レーザー積層造形法により作製した高クロム高窒素含有コバルトクロム合金の機械的性質におよぼす粉末製法の影響	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会平成 25 年度秋季大会 (名古屋市)(25. 11. 28)	特提 25103
レーザー積層造形法により作製した高クロム高窒素含有 Co-Cr-Mo 合金の疲労特性	中本貴之、他	粉体粉末冶金協会平成 25 年度秋季大会 (名古屋市)(25. 11. 28)	特提 25103
生体用 Co-Cr-Mo 合金多孔体/ハイドロキシアパタイト複合材料の作製	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会平成 25 年度秋季大会 (名古屋市)(25. 11. 28)	特提 25103
三次元積層造形法を用いて作製した生体用 Co-Cr-Mo 合金多孔体の組織観察	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会平成 25 年度秋季大会 (名古屋市)(25. 11. 28)	特提 25103
金属粉末積層造形法における高強度化・高硬度化技術	中本貴之	日本機械学会関西支部第 329 回講習会 (大阪市)(25. 12. 4)	プロ 24001
金属粉末積層造形法を活用した研究開発	中本貴之	日本塑性加工学会関西支部若手の会 第 26 回先端塑性加工技術コロキウム (大和郡山市)(25. 12. 6)	プロ 24001

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
金属粉末ラピッドプロトタイプングに関する研究と応用	中本貴之	産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会第2回研究会(名古屋市)(25.12.16)	特提 24102
金属粉末積層造形法の特徴と産技研における取り組み	中本貴之	大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム第9回セミナー(大阪市)(26.1.16)	プロ 25002
レーザーを用いた金属の三次元積層造形技術	中本貴之、木村貴広 白川信彦、他	レーザー学会創立40周年記念学術講演会第34回年次大会(北九州市)(26.1.21)	プロ 25002
金属粉末積層造形法の特徴と大阪府立産業技術総合研究所における取り組み	中本貴之	第2回とやま3Dプリンターイノベーション研究会(高岡市)(26.1.24)	プロ 25002
金属粉末積層造形技術の特徴と大阪府立産業技術総合研究所における研究事例の紹介	中本貴之	第101回ダイカスト技術委員会(和泉市)(26.1.28)	プロ 25002
高出力ファイバーレーザを搭載した金属粉末積層造形装置によるものづくり	中本貴之、木村貴広	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	プロ 25002
高クロム高窒素含有コバルトクロム合金積層造形体の機械的性質におよぼす粉末製法の影響	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会春期講演大会(東京都)(26.3.21)	特提 25103
レーザー積層造形法により作製したCo-33Cr-5Mo-0.4N合金の疲労特性におよぼす造形方向の影響	中本貴之、他	日本金属学会春期講演大会(東京都)(26.3.21)	特提 25103
大阪産技研におけるサーボプレスを用いた研究事例	四宮徳章、白川信彦	旭精機工業技術講演会(尾張旭市)(25.5.1)	特提 24204
インパクト成形における寸法精度向上のためのサーボプレススライドモーションの検討	四宮徳章、白川信彦	2013 simufact. forming ユーザー会(東京都)(25.7.4)	特提 25205
EV用リチウムイオン電池筐体の低コスト化・高精度化に資するサーボプレス深絞り成形技術の開発	四宮徳章、白川信彦 中本貴之、田中 努	金型技術振興財団研究成果発表会(第13回)(千葉市)(25.8.2)	特提 24204
インパクト成形における寸法精度向上のためのサーボプレススライドモーションの検討	四宮徳章、白川信彦	日本塑性加工学会サーボプレス利用技術高度化研究委員会鍛造WG研究会(東京都)(26.3.26)	特提 24201

【金属材料科】(13件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
球状バナジウム炭化物材料の開発におけるThermo-Calc活用事例	武村 守	CAE POWER 2013(東京都)(25.11.26)	中核 19002
コバルト基耐熱合金の高温圧縮強度	武村 守、松室光昭 山内尚彦、岡本 明 四宮徳章、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	共同 25001
産技研で所有する摩擦摩耗試験機および評価装置の紹介	道山泰宏	全国工作油剤工業組合全国石油工業共同組合第19回全国技術研修会(和泉市)(25.10.18)	—
チタン合金を必要な箇所のみ時効硬化させる表面硬化法	道山泰宏、新井美絵	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	特提 25202
レーザ加熱を利用した新しいチタン合金表面硬化処理技術	道山泰宏	西部金属熱処理工業協同組合第2回技術講習会(大阪市)(26.3.12)	特提 25202
チタン合金を必要な箇所のみ時効硬化させる表面硬化法	道山泰宏、新井美絵	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	特提 25202
Ni ₃ (Si, Ti)基金属間化合物合金ツールによるステンレス鋼/純銅の摩擦攪拌接合	平田智丈、田中 努、他	日本金属学会秋期大会(金沢市)(25.9.19)	共同 25102
Friction Stir Welding of 430 Stainless Steel and Pure Titanium using Ni ₃ Al-Ni ₃ V Dual Two-Phase Intermetallic Alloy Tool	平田智丈、他	International Joint Symposium on Joining and Welding 2013 (Suita, Japan)(25.11.8)	—
摩擦攪拌接合セミナー	平田智丈、田中 努	八尾商工会議所セミナー(八尾市)(25.11.13)	特提 25008
Ni基金属間化合物製ツールによる純銅とステンレス鋼の摩擦攪拌接合	平田智丈、田中 努、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	共同 25102
異種金属材料の接合技術について	田中 努、平田智丈	第一回摩擦技術を用いた接合・成形技術研究会(茨城県東茨城郡)(25.7.5)	特提 25008
イオンビーム加工による断面試料作製と微小部解析	田中 努、平田智丈	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25007
イオンビーム加工による断面試料の作製	田中 努、平田智丈	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 25007

【金属表面処理科】 (49件)

発 表 題 目	発 表 者 名	発表会名 (年月日)	研究番号
電気めっき技能検定学科講習	森河 務	電気めっき技能検定学科講習会 (大阪市) (25. 7. 30)	—
電気めっき技能検定学科講習	森河 務	電気めっき技能検定学科講習会 (大阪市) (25. 8. 6)	—
電気めっき技能検定学科講習	森河 務	電気めっき技能検定学科講習会 (大阪市) (25. 8. 20)	—
機械部品へのめっき	森河 務	高等めっき技術訓練校(大阪市) (25. 9. 12)	基盤 25011
工業用クロムめっき	森河 務	高等めっき技術訓練校(大阪市) (25. 9. 12)	—
覚えておきたいめっきの基礎	森河 務	めっき技術短期講習会(大阪市) (25. 10. 29)	基盤 24012
表面処理技術 ーめっき技術の特徴と用途、基礎知識ー	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市) (26. 1. 20)	—
表面処理技術 2 ー腐食防食の基礎ー	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市) (26. 1. 27)	—
表面処理技術 3 ーめっき技術の腐食と分析ー	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市) (26. 2. 3)	—
UBM スパッタ法による DLC 膜の表面形態に及ぼす成膜条件の影響	三浦健一、小島淳平、他	産業技術連携推進会議製造プロセス部 会第 20 回表面技術分科会(札幌市) (25. 6. 13)	共同 24008
金属材料の種類と材料欠陥 材料試験及び検査	三浦健一	第 35 回金属熱処理技能検定学科試験講 習会(大阪市) (25. 7. 20)	—
PVD 硬質膜への微細枝形成による潤滑性向上	三浦健一	第 38 回ドライコーティング研究会 (尼崎市) (25. 8. 2)	特提 22012
Strength Evaluation of Diamondlike Carbon Films on Polyacetal Gears Deposited by Unbalanced Magnetron Sputtering using Operating Test	三浦健一、小島淳平、他	International Conference on Gears 2013(Munich, Germany) (25. 10. 7)	共同 24107
ドライコーティング(1)、(2)	三浦健一	大阪高等めっき技術訓練校(大阪市) (25. 11. 14)	先行 14022
UBM スパッタ法による DLC 膜の成長形態・表面形態と成膜条件の関係	三浦健一、小島淳平、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	共同 25005
各種成膜法により形成した DLC 膜の特性(3) ー公設試連携 DLC ラウンドロビンテスト:硬さ、 トライボロジーー	三浦健一、他	表面技術協会第 129 回講演大会 (野田市) (26. 3. 14)	共同 25117
UBMS 法による DLC 膜の表面形態に及ぼす成膜条件の影響(2)	三浦健一、小島淳平、他	表面技術協会第 129 回講演大会 (野田市) (26. 3. 14)	共同 25005
Combined Plasma Carburizing and Nitriding of Sprayed AISI 316L Steel Coating for Improved Wear Resistance	足立振一郎、上田順弘	The 9th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering (AEPSE2013) (Jeju, Korea) (25. 8. 27)	特提 24101
ステンレス溶射皮膜の低温プラズマ窒化処理による耐摩耗性の改善	足立振一郎	長野県溶射技術研究会第 2 回研究会 (長野市) (25. 9. 5)	共同 24106
Low-Temperature Plasma Nitriding of Cold Sprayed AISI 316L Coating by Laser Remelting	足立振一郎、上田順弘	8th International Conference on Reactive Plasmas/ 31st Symposium on Plasma Processing (Fukuoka, Japan) (26. 2. 6)	特提 25107
安心・安全なもののづくりを支える金属分析	岡本 明	第 16 回管工機材・設備総合展 OSAKA 2013(大阪市) (25. 9. 13)	—
いつもと同じ工程なのに不良品? ひょっとして材料のせい!? ー金属分析方法と事例紹介ー	岡本 明	第 8 回産技研技術交流セミナー in MOBIO-cafe(東大阪市) (25. 11. 22)	—
Plasma Treatment for Removing the Excess Carburized Layer Formed on S-Phase	榮川元雄、上田順弘、他	AEPSE2013 (Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering) (Jeju, Korea) (25. 8. 26)	基盤 24009
プラズマ処理における雰囲気ポテンシャルの制御	榮川元雄、上田順弘	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	基盤 25009

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
オーステナイト系ステンレス鋼に対する低温プラズマ処理における表面異常層の低減	榮川元雄、上田順弘	日本熱処理技術協会第76回秋季講演大会(名古屋市)(25.11.29)	基盤24009
UBMスパッタ法によるTi基金属ガラス皮膜の作製と特性評価	小島淳平、三浦健一	第57回日本学会材料工学連合講演会(京都市)(25.11.26)	基盤25010
UBMスパッタ法によるTi基金属ガラス皮膜の形成	小島淳平、三浦健一	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25010
電解法による触媒電極の開発	中出卓男、森河 務 西村 崇	関西表面技術シンポジウム(大阪市)(25.7.24)	基盤25012
装飾用クロムめっき	中出卓男	高等めっき訓練校(大阪市)(25.8.29)	—
白金使用量を大幅に低減した触媒電極の開発	中出卓男	国際フロンティア産業メッセ2013(神戸市)(25.9.5)	基盤25012
銅・ニッケル・クロムめっき、めっきの評価方法	中出卓男	防錆技術学校面接講義(大阪市)(25.9.6)	特提16002
電析法による白金ナノ粒子触媒電極の作製とその形状制御	中出卓男、西村 崇 森河 務、他	表面技術協会第128回講演大会(福岡市)(25.9.24)	プロ25003
白金使用量を大幅に低減した触媒電極の開発	中出卓男	機械要素技術展(大阪市)(25.10.3)	基盤25012
覚えておきたい装飾めっき技術	中出卓男	めっき技術短期講習会(大阪市)(25.11.5)	基盤25011
白金使用量を大幅に低減した触媒電極の開発	中出卓男	近畿7府県中小企業向け大学シーズマッチング事業(大阪市)(25.11.15)	基盤25012
金属腐食における清浄の重要性について	左藤真市	近畿アルミニウム表面処理研究会春季特別講演会(大阪市)(25.4.26)	受託22001
電解処理法を用いた立方体状白金微粒子の作製	西村 崇、中出卓男 森河 務	電気鍍金研究会研究例会(大阪市)(25.6.12)	基盤25012
定電流電解法による白金微粒子の形状制御(電流密度の影響)	西村 崇、中出卓男 森河 務	関西金属表面処理若手研究者連絡会議(KYMFES)第126回例会(大阪市)(25.10.4)	基盤25012
定電流電解法による白金ナノ粒子の作製および形状制御	西村 崇、中出卓男 森河 務、他	第37回電解技術討論会(大阪市)(25.11.15)	基盤25012
電解処理法により形状制御した白金微粒子の特性	西村 崇、中出卓男 森河 務	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25012
電析法による貴金属微粒子の形状制御	西村 崇、中出卓男 森河 務	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤25012
めっきの密着性評価試験について	長瀧敬行	第126回関西金属表面処理若手研究者連絡会議(KYMFES)例会(大阪市)(25.10.4)	基盤25013
めっき密着性評価方法の相関性について	長瀧敬行、中出卓男 森河 務	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25013
めっき密着強度の相関性に関する検討	長瀧敬行、中出卓男 森河 務	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤25013
非晶質Cr-Cめっきの防食皮膜としての耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務、他	表面技術協会第128回講演大会(福岡市)(25.9.25)	基盤25011
シュウ酸浴からの非晶質Cr-C合金めっきとその耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務	第126回関西金属表面処理若手研究者連絡会議(KYMFES)例会(大阪市)(25.10.4)	基盤25011
シュウ酸浴から得られるアモルファスクロムめっきの耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25011
シュウ酸浴からの非晶質Cr-C合金めっきとその耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務、他	第15回関西表面技術フォーラム(岡山市)(25.11.29)	基盤25011
アモルファスCr-C合金めっきの耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤25011

【制御・電子材料】(43件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Development of Strain Sensitive Multilayered Films for High-Temperature Pressure Sensors	篁 芳治、佐藤和郎 山田義春、松永 崇 小栗泰造、長谷川泰則	ISPlasma 2014/IC-Plants2014(Nagoya, Japan)(26.3.2)	特提25012
高温圧力センサ用積層型歪抵抗薄膜の開発	篁 芳治、佐藤和郎 山田義春、松永 崇 小栗泰造、長谷川泰則	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	特提25012
積層構造を利用した高温用歪抵抗薄膜の作製	篁 芳治、佐藤和郎 山田義春、松永 崇 小栗泰造、長谷川泰則	日本セラミックス協会年会(横浜市)(26.3.17)	特提25012

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Effects of RF Power and Sputtering Pressure on Properties of ZnO-SnO ₂ Films Grown by RF Magnetron Sputtering	佐藤和郎、村上修一 笈 芳治、櫻井芳昭	8th International Symposium on Transparent Oxide and Related Materials for Electronics and Optics (Tokyo, Japan) (25. 5. 13)	特提 25011
成膜時における酸素流量比が ZnO-SnO ₂ 薄膜トランジスタ特性に与える影響	佐藤和郎、山田義春 村上修一、笈 芳治 櫻井芳昭	第 54 回真空に関する連合講演会(つくば市) (25. 11. 26)	特提 25011
レアメタルフリーZnO-SnO ₂ 酸化物を用いた薄膜トランジスタの作製	佐藤和郎、山田義春 村上修一、笈 芳治 櫻井芳昭	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	基盤 25015
ZnO-SnO ₂ 薄膜を用いた TFT の低温形成(II)	佐藤和郎、山田義春 村上修一、笈 芳治 櫻井芳昭	第 61 回応用物理学会春季学術講演会(相模原市) (26. 3. 17)	基盤 25015
P(VDF/TrFE) 薄膜を用いた MEMS 超音波センサ	田中恒久、村上修一 宇野真由美、他	電気学会全国大会(松山市) (26. 3. 18)	基盤 25016
振動発電応用に向けた BeFeO ₃ 薄膜の圧電特性の向上	村上修一、他	第 30 回強誘電体応用会議(京都市) (25. 5. 22)	特共 24003
BeFeO ₃ 強誘電体薄膜を用いた MEMS 振動発電素子の開発	村上修一、他	第 4 回集積化 MEMS 技術研究ワークショップ(堺市) (25. 7. 26)	特共 25002
BiFeO ₃ 強誘電体薄膜を用いた圧電型振動発電デバイスの作製とその評価	村上修一、他	電気学会センサ・マイクロマシン部門平成 25 年度総合研究会(東京都) (25. 8. 8)	特共 24003
(100) 配向 BiFeO ₃ 薄膜を搭載した圧電 MEMS 振動発電素子の評価	村上修一、他	第 74 回応用物理学会秋季学術講演会(京田辺市) (25. 9. 16)	特共 24003
MEMS 技術を使った圧電型振動発電デバイス	村上修一、中出卓男 長瀧敬行、中嶋隆勝 佐藤和郎、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	特共 25002
Development of Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvester Using (100) Oriented BiFeO ₃ Ferroelectric Film	村上修一、佐藤和郎、他	The 13th International Conference on Micro and Nanotechnology for Power Generation and Energy Conversion Applications (Power MEMS 2013) (London, England) (25. 12. 3)	特共 25002
MEMS 技術による圧電型振動発電デバイス	村上修一、佐藤和郎、他	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	プロ 25001
ランダム振動を用いた圧電 MEMS 振動発電素子の評価	村上修一、他	第 61 回応用物理学会春季学術講演会(相模原市) (26. 3. 17)	特共 25002
High-speed, low-voltage organic single-crystal transistors gated with ionic liquid	宇野真由美、車 溥相、他	MRS Spring Meeting 2013 (San Francisco, USA) (25. 4. 4)	特提 24203
High-Speed and High-Power Three-Dimensional Organic Field-Effect Transistors	宇野真由美、車 溥相、他	ISCS 2013 International Symposium on Compound Semiconductors (Kobe, Japan) (25. 5. 20)	特提 24108
Solution-Crystallized High-Mobility Organic Active Matrices	宇野真由美、金岡祐介、他	ISCS 2013 International Symposium on Compound Semiconductors (Kobe, Japan) (25. 5. 20)	特提 24001
高移動度・単結晶有機トランジスタを用いた有機高速スイッチング素子	宇野真由美、金岡祐介、他	イノベーションジャパン 2013(東京都) (25. 8. 29)	特提 25201
Active Matrices on Inch-Size Solution-Processed Single-Crystalline Films of High-Mobility Organic Semiconductors	宇野真由美、金岡祐介、他	ICFPE 2013 (Jeju, Korea) (25. 9. 10)	特提 24001
無電解めっき電極を有する高性能有機トランジスタ	宇野真由美、他	応用物理学会秋季講演会(京田辺市) (25. 9. 16)	特提 25002
ウェットエッチにより作製したトップコンタクト金電極を有する短チャネル・高移動度有機トランジスタ	宇野真由美、他	応用物理学会秋季講演会(京田辺市) (25. 9. 17)	特提 25002
高速有機トランジスタを用いたダイオードの高速整流特性	宇野真由美、金岡祐介 車 溥相、他	応用物理学会秋季講演会(京田辺市) (25. 9. 20)	特提 25002
塗布結晶化による高移動度有機トランジスタと論理素子への応用	宇野真由美	セミコン・ジャパン 2013 プリンテッドエレクトロニクス研究会シンポジウム(千葉市) (25. 12. 6)	特提 25002
高性能塗布型有機トランジスタを用いた有機論理素子の開発	宇野真由美	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	プロ 25001
短チャネル・高移動度有機塗布結晶トランジスタを用いた高速整流素子	宇野真由美、金岡祐介 車 溥相、他	応用物理学会春季学術講演会(相模原市) (26. 3. 17)	特提 25002

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
塗布法により作製された高平滑なゲート電極を有する高性能有機トランジスタ	宇野真由美、金岡祐介、他	応用物理学会春季学術講演会(相模原市)(26.3.17)	特提 25002
酸化クロム薄膜ひずみゲージを用いた四軸触覚センサ	松永 崇	第3回和泉ビジネスフォーラム(和泉市)(25.9.19)	先行 23013
酸化クロム薄膜ひずみゲージを用いた四軸触覚センサ	松永 崇	第16回機械要素技術展(大阪市)(25.10.2)	先行 23013
アルミニウム化合物を用いた高性能透明断熱積層薄膜	松永 崇、笥 芳治 佐藤和郎	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25017
アルミニウム化合物を用いた高性能透明断熱積層薄膜の開発	松永 崇、笥 芳治 佐藤和郎	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 25017
スパッタ法による磁性半導体薄膜の開発	山田義春	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25018
ガラス基板上に作製したアナターゼ型(Ti, Co)O ₂ 薄膜	山田義春	第61回応用物理学会春季学術講演会(相模原市)(26.3.17)	基盤 25018
スパッタ法による磁性半導体(Ti, Co)O ₂ の作製とその特性	山田義春	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 25018
自然再生可能エネルギーを活用した分散型エネルギー利用システムの提案	朴 忠植、他	マリンエンジニアリング学術講演会(静岡市)(25.9.2)	共同 25108
プラスチック粉末RP装置によるデジタルものづくりの可能性	大川裕蔵、吉川忠作	和泉ビジネス交流会(和泉市)(25.9.19)	プロ 25002
インターネットを利用した実験室用環境モニタリングシステムの作成	大川裕蔵	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25019
インターネットを利用した実験室用環境モニタリングシステムの作成	大川裕蔵	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 25019
リアルタイム超音波三次元画像処理	金岡祐介	第8回応用福祉工学シンポジウム(大阪市)(25.7.26)	特提 21004
高移動度有機トランジスタを用いたCMOS回路	金岡祐介、宇野真由美、他	応用物理学会 秋季講演会(京田辺市)(25.9.20)	特提 25002
高移動度塗布型有機トランジスタを用いたアクティブマトリクスの開発	金岡祐介、宇野真由美、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	特提 24001
超音波を用いた位置計測手法の改善とハードウェア開発	金岡祐介	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 24017

【製品信頼性】(32件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
潤滑油のトライボロジー特性評価方法と試験機器	出水 敬	第19回全国技術研修会(和泉市)(25.10.18)	—
大阪府立産業技術総合研究所「電子・光機器評価支援センター」のEMC試験設備の概要と高周波材料評価用機器、電磁波応用技術に関する研究のご紹介	田中健一郎、松本元一	産業技術連携推進会議近畿地方部会情報・電子分科会交流会(京都市)(25.11.26)	基盤 24018
Practical Calculation Method for Computer-Generated Cylindrical Hologram for the Reduction of Memory Usage and Calculation Time	山東悠介、他	International Workshop on Holography and Related Technologies 2013 (Kitami, Japan)(25.10.15)	共同 24109
自然光下での投影図から合成される実在物体のホログラム	山東悠介、他	日本光学会年次学術講演会シンポジウム(非干渉3次元センシング技術の展開)(奈良市)(25.11.12)	共同 24109
LED等各種照明器具のための測光試験装置の紹介	山東悠介、石島 梯 大川裕蔵、岩田晋弥	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 24019
360°の水平視野角を有するホログラフィック3-Dディスプレイ	山東悠介、他	第61回応用物理学会春季学術講演会(相模原市)(26.3.17)	共同 24109
製品衝撃試験における不完全データの統計解析方法	中嶋隆勝	日本包装学会第22回年次大会 研究発表(東京都)(25.7.10)	基盤 25023
手持ち工具の手腕系振動暴露評価のための振動計測事例	中嶋隆勝	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	—
静荷重による段ボール箱の座屈—湿度履歴が異なる場合—	高田利夫、津田和城	日本包装学会第22回年次大会(東京都)(25.7.10)	基盤 25024
湿度履歴が異なる場合の静荷重による段ボール箱の座屈について	高田利夫、津田和城	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市)(26.3.11)	基盤 25024

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
人体の顕熱損失特性計測	山本貴則、他	第50回日本伝熱シンポジウム(仙台市) (25.5.29)	共同24113
衣服の熱特性計測と人体-衣服-環境系の熱輸送モデルに関する研究	山本貴則、他	第50回伝熱シンポジウム(仙台市) (25.5.29)	共同24113
やじろべえ式刈払機による草刈り作業負担の軽減に関する実験的検証	山本貴則、他	日本人間工学会第54回大会(習志野市) (25.6.1)	共同24116
褥瘡予防寝具の圧縮特性と仰臥姿勢における圧力分布	山本貴則、片桐真子 平井 学、他	繊維学会年次大会(東京都)(25.6.14)	基盤25025
繊維製床敷物の摩耗指数(Wear Index)に関する検討	山本貴則、他	繊維学会年次大会(東京都)(25.6.14)	—
インテリアファブリックス製品による省エネ効果に関する実験的検討	山本貴則	関西広域連合11公設試交流セミナー (大阪市)(25.9.6)	受託22019
インテリアファブリックス製品による省エネ効果に関する実験的検討	山本貴則	第3回和泉ビジネス交流会(和泉市) (25.9.19)	受託22019
体圧分布測定装置による褥瘡予防寝具の性能評価	山本貴則、片桐真子 平井 学、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25025
生体データから見る看護実践知の特徴 —採血実施時の心拍変動の分析から—	片桐真子、他	日本感性工学会(感覚工学セッション) (東京都)(25.9.6)	共同24102
生体データから見る看護実践知の特徴 —採血実施時の心拍変動の分析から—	片桐真子、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	共同25101
垂直振動を受ける被包装物の3次元振動解析	津田和城	日本包装学会第22回年次大会(東京都) (25.7.10)	特提25109
JIS Z 0200の改正について※JIS Z 0200 包装貨物—性能試験方法一般通則—	津田和城	輸送包装ディスカッション2013 (和泉市)(25.9.13)	—
振動試験の条件適正化を目指した被包装物の3次元挙動に関する研究	津田和城	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26.3.11)	特提25109
静電気が原因の製品トラブルと対策	平井 学	静電気が原因の製品トラブルと対策について考えるセミナー(堺市) (25.11.12)	—
プラスチックの帯電性評価について	平井 学	府市合同セミナー2014(大阪市) (26.2.7)	プロ25002
自己放電型除電器具の比較試験の検討	平井 学	静電気学会春期講演会(東京都) (26.3.5)	—
絶縁体同士の接触帯電量の計測	平井 学	静電気学会春期講演会(東京都) (26.3.5)	特提25105
人体と静電気に関する考察	平井 学	日本物理学会第69回年次大会(平塚市) (26.3.28)	特提25105
Effectiveness of Non-Gaussian Random Vibration Test and its Influence on Packaging	細山 亮、中嶋隆勝、他	26th IAPRI Symposium on Packaging 2013(Espoo, Finland)(25.6.11)	基盤25026
包装物の蓄積疲労度からみた輸送振動間欠計測条件の設定法について	細山 亮、他	日本包装学会第22回年次大会(東京都) (25.7.10)	基盤25026
新しいランダム振動	細山 亮	輸送包装ディスカッション2013 (和泉市)(25.9.13)	基盤25026
非ガウス型ランダム振動を受ける包装貨物の応答挙動	細山 亮、中嶋隆勝、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25026

【化学環境科】(55件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
水系分散重合による凹凸型ゲル微粒子の合成	木本正樹	第13回グリーンサステイナブルケミストリーシンポジウム(大阪市)(25.6.7)	—
両親媒性ゲル微粒子における形態制御	木本正樹	日本接着学会年次大会(東京都) (25.6.20)	—
産技研における複合微粒子の研究 —調製方法および応用展開—	木本正樹	石けん洗剤技術交流会例会(大阪市) (25.7.26)	—
耐候性試験と総合評価のご案内	木本正樹、小河 宏 岩崎和弥、浅尾勝哉 吉岡弥生、陰地威史 奥村俊彦、増井昭彦	第二回機能性フィルム展(大阪市) (25.8.30)	指定23003
接着の基礎と表面の関わりおよび産技研での接着関連研究	木本正樹	機能性コーティングフェア(大阪市) (25.12.10)	—

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
ゲル微粒子およびゲル微粒子含有ポリマーコーティング層の特性	木本正樹、林 寛一 奥村俊彦、他	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26.3.11)	—
酸性条件化における、硝酸、亜硝酸のクロマトグラフ分離挙動 分析について	中島陽一、井川 聡	日本分析化学会第62年会(東大阪市) (25.9.12)	基盤 24025
高分子用添加剤のHPLC、GC/MSによる分析(3)	中島陽一	大阪府立南大阪高等職業技術専門校 見学会(和泉市)(26.3.3)	基盤 25027
プラスチック添加剤の分析	小河 宏、吉岡弥生 岩崎和弥、陰地威史 奥村俊彦、浅尾勝哉	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤 25029
プラスチック添加剤の分析	小河 宏、岩崎和弥 浅尾勝哉、吉岡弥生 陰地威史、奥村俊彦	府市合同セミナー「進化するプラスチッ ク」(大阪市)(26.2.7)	指定 23003
プラスチック添加剤の分析	小河 宏、岩崎和弥 浅尾勝哉、吉岡弥生 陰地威史、奥村俊彦	高機能プラスチック・ゴム展(大阪市) (26.2.27)	指定 23003
プラスチック添加剤の分析	小河 宏	第10回産技研技術交流セミナー (東大阪市)(26.3.14)	指定 23003
ナノファイバー状フッ素含有芳香族ポリアミドの キャラクターゼーション	吉岡弥生	第62回高分子学会年次大会(京都市) (25.5.31)	特提 25101
フッ素含有芳香族ポリアミドを用いた自己組織化 によるナノファイバー状構造体の作製	吉岡弥生	繊維学会秋季研究発表会(名古屋市) (25.9.6)	特提 25101
ナノファイバー状フッ素含有芳香族ポリアミドの 構造および特性変化に関する検討	吉岡弥生、浅尾勝哉	第62回高分子討論会(金沢市) (25.9.12)	特提 25101
Preparation and Characterization of Fluorine Containing Aromatic Polyamide Nanofibers	吉岡弥生	The 13th Pacific Polymer Conference (PPC2013)(Kaohsiung, Taiwan)(25.11.18)	特提 25101
芳香族ポリアミド微粒子およびナノファイバーの 創製	吉岡弥生	第27回東海支部若手繊維研究会 (名古屋市)(25.12.21)	特提 25101
ナノファイバー状芳香族ポリアミド構造体の創製	吉岡弥生	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26.3.11)	特提 25101
耐候性試験および評価に関する概略	吉岡弥生、岩崎和弥 浅尾勝哉、小河 宏 陰地威史、奥村俊彦	第10回産技研技術交流セミナー (東大阪市)(26.3.14)	指定 23003
大気圧低温プラズマのう蝕感染象牙質に対する殺菌 効果 — ヒト抜去歯を用いた感染象牙質モデルで の検討—	井川 聡、他	日本歯科保存学会春季学術大会 (第138回)(福岡市)(25.6.27)	特共 24001
プラズマ処理水を用いた殺菌消毒法	井川 聡、他	応用物理学会関西支部第1回講演会 (京都市)(25.6.13)	特共 23001
大気圧プラズマにより液中に導入される活性酸素種	井川 聡、他	応用物理学会関西支部第1回講演会 (京都市)(25.6.13)	特共 23001
Plasma Treated Water with the Reduced pH Method for Effective Disinfection in Dental and Surgical Treatment	井川 聡、他	The 12th Asia Pacific Physics Conference(Chiba, Japan)(25.7.15)	特共 24001
Reactive Oxygen Species Induced in Liquid by Atmospheric Pressure Plasma	井川 聡、他	The 12th Asia Pacific Physics Conference(Chiba, Japan)(25.7.15)	共同 24117
Freezing Preservation of the Plasma Treated Water for Disinfection Treatment in Dental and Surgical Therapies Based on the Reduced pH Method	井川 聡、中島陽一、他	21th International Symposium of Plasma Chemistry (Cairns, Australia)(25.8.4)	共同 24117
大気圧低温プラズマジェットを用いた新規歯科 医療機器の開発	井川 聡、他	日本歯科保存学会秋季学術大会 (第139回)(秋田市)(25.10.18)	特共 24001
大気圧低温プラズマを用いた感染根管モデルでの 殺菌および無菌化	井川 聡、他	日本歯科保存学会秋季学術大会 (第139回)(秋田市)(25.10.18)	特共 24001
プラズマ処理水の冷凍保存技術を用いた先進的 プラズマ消毒法	井川 聡、他	プラズマ・核融合学会第30回年会 (東京都)(25.12.3)	共同 24117
Plasma-Induced Reactive Oxygen Species in Atmospheric Pressure Plasma Processing in Liquids	井川 聡、他	8th International Conference on Reactive Plasmas / 31st Symposium on Plasma Processing(Hakata, Japan)(26.2.4)	共同 24117
Strong Bactericidal Activity of the Plasma Treated Water for Medical Application Based on the Reduced pH Method	井川 聡、中島陽一、他	8th International Conference on Reactive Plasmas / 31st Symposium on Plasma Processing(Hakata, Japan)(26.2.4)	共同 24117

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Cryopreservation of the Plasma Treated Water for Disinfection Treatment in Dental and Surgical Therapies Based on the Reduced pH Method	井川 聡、中島陽一、他	International Symposium on Non-equilibrium Plasma and Complex-System Sciences (Suita, Japan) (26. 2. 26)	共同 25109
Reactive Species Induced in Liquids by Atmospheric Pressure Plasma	井川 聡、他	International Symposium on Non-equilibrium Plasma and Complex-System Sciences (Suita, Japan) (26. 2. 26)	共同 25109
消毒のための高濃度プラズマ処理水の連続生成	井川 聡、中島陽一、他	第 61 回応用物理学会春期学術講演会(相模原市) (26. 3. 19)	共同 25109
プラズマ照射とプラズマ処理水によるヒト抜去歯感染根管モデルの無菌化	井川 聡、他	第 61 回応用物理学会春期学術講演会(相模原市) (26. 3. 19)	特共 24001
水溶性 OH ラジカル生成触媒用固定化担体の合成	林 寛一、中島陽一、木本正樹	第 2 回 JACI/GSC シンポジウム(大阪市) (25. 6. 7)	基盤 25030
水溶性酸化触媒用固定化担体の合成	林 寛一、中島陽一、木本正樹	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	基盤 25030
高熱伝導性アルミニウム基複合材料の開発	垣辻 篤	ゴム研修所見学会(和泉市) (25. 4. 19)	特提 24002
カーボンナノ繊維をハイブリッド分散させたアルミニウム基高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	日本伝熱学会関西支部第 20 期第 2 回講演討論会(神戸市) (25. 7. 30)	特提 24002
CNT-CF ネットワークを利用したアルミニウム基高熱伝導複合材料	垣辻 篤、他	第 23 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム(吹田市) (25. 9. 12)	特提 23008
内部構造を考慮した高熱伝導 CF-Al 複合材料の機械的特性と熱変形解析	垣辻 篤、他	第 21 回機械材料・材料加工技術講演会(M&P2013)(八王子市) (25. 11. 9)	特提 24002
放電プラズマ焼結法によるNi ₃ (Si, Ti)金属間化合物の作製	垣辻 篤、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	発展 24001
Synthesis and Characterization of Ni ₃ (Si, Ti) Intermetallic Alloy Base Composites by Spark Plasma Sintering	垣辻 篤、他	THERMEC 2013(Las Vegas, USA) (25. 12. 5)	共同 24115
セラミックス粒子分散による Ni ₃ (Si, Ti)金属間化合物の高強度化	垣辻 篤、他	ニューセラミックス懇話会第 210 回特別研究会(大阪市) (25. 12. 20)	発展 24001
最先端粉体設計プロジェクト - 粉末積層造形装置を用いたものづくりへの取り組みについて -	垣辻 篤、中本貴之、渡辺義人、木村貴広、陶山 剛、吉川忠作	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	プロ 25002
垂直配向カーボンナノチューブの評価	渡辺義人、長谷川泰則、中島陽一、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	共同 25003
垂直配向カーボンナノチューブの評価	渡辺義人、長谷川泰則、中島陽一、他	ニューセラミックス懇話会第 210 回特別研究会(大阪市) (25. 12. 20)	共同 25003
垂直配向カーボンナノチューブの評価	渡辺義人、長谷川泰則、中島陽一、他	Nano Tech 2014 第 13 回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議(東京都) (26. 1. 29)	共同 25003
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡(Cs-Corrected STEM)による材料評価	長谷川泰則	第 2 回機能性フィルム展(大阪市) (25. 8. 30)	基盤 24029
カーボンナノコイル(CNC)を活用した新規セラミックス基複合材の作製	長谷川泰則、垣辻 篤、久米秀樹	産業技術連携推進会議近畿地域部会第 157 回セラミックス分科会第 17 回窯業研究会(京都市) (25. 11. 27)	発展 22002
カーボンナノコイル(CNC)を活用した新規なセラミックス基複合材料の開発	長谷川泰則、垣辻 篤、久米秀樹	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	発展 22002
カーボンナノコイル(CNC)を活用した新規なセラミックス基複合材料の開発	長谷川泰則、垣辻 篤、久米秀樹	ニューセラミックス懇話会第 210 回特別研究会(大阪市) (25. 12. 20)	発展 22002
エネルギーの有効利用 - 排熱・廃棄物の利用 -	大山将央、井本泰造	エネルギーの有効利用セミナー(八尾市) (25. 11. 14)	特府 21002
無機固体電解質材料の粒子径制御に関する研究	園村浩介、稲村 偉、長谷川泰則、櫻井芳昭	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	プロ 25003
硫化物固体電解質 75Li ₂ S・25P ₂ S ₅ (mol%) ガラス粒子のサイズおよび形状制御	園村浩介、櫻井芳昭、稲村 偉、長谷川泰則、他	日本セラミックス協会年会(横浜市) (26. 3. 17)	プロ 25003
粉末積層造形用原料粉体の特性評価	陶山 剛、垣辻 篤、渡辺義人、中本貴之、木村貴広	第 1 回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	プロ 25002

【繊維・高分子科】 (69件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
White Phosphorescent Polymer Light Emitting Diodes Based on Heteroleptic Cyclometalated Iridium III Complexes	櫻井芳昭、他	6th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials (Hsinchu, Taiwan) (25. 9. 5)	特提 25009
ポリビニルカルバゾール型素子中でのシクロメタル化白金錯体(II)の電気光学特性—エキシマー発光とその挙動—	櫻井芳昭、片桐真子、他	2013年第74回応用物理学会秋季学術講演会(京田辺市) (25. 9. 17)	特提 25009
偏光フィルム用二色性色素の開発	櫻井芳昭	産創館テクニカルセミナー(大阪市) (25. 9. 27)	特提 23009
Proposal of Estimation Method for Drug Concentration in Blood by Raman Spectroscopy of Tear Fluids	櫻井芳昭、他	The 6th Biomedical Engineering International Conference(BMEiCON2013) (Krabi, Thailand) (25. 10. 23)	共同 25112
塗布型PLEDによる薄膜白色発光素子のプロセス開発	櫻井芳昭	機能性材料に関する公開シンポジウム—戦略的基盤技術高度化支援事業成果発表会—(堺市) (25. 12. 24)	特提 23014
塗布法によるバルクヘテロ接合型有機薄膜太陽電池の作製	櫻井芳昭	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	プロ 25003
ジピリドフェナジン骨格を構造基盤とする新規ドナー—アクセプター—ドナー型 π 共役化合物のPLおよびEL特性	櫻井芳昭、佐藤和郎、他	応用物理学会春季学術講演会(相模原市) (26. 3. 17)	特提 23014
顔料分散ポリマーコロイドからのフルカラーマイクロレンズアレイの作製	櫻井芳昭、佐藤和郎、田中 剛、井上陽太郎、村上修一、他	応用物理学会春季学術講演会(相模原市) (26. 3. 18)	特提 25108
第一原理多電子項計算による V 添加 AlN 光学スペクトル解析	櫻井芳昭、他	第61回応用物理学会春季学術講演会(相模原市) (26. 3. 20)	共同 25104
2,7-位にドナー性原子団を有する新規ジピリド[3,2-a:2',3'-c]フェナジン—白金(II)錯体の合成と発光特性	櫻井芳昭、他	日本化学会第94春季年会(名古屋市) (26. 3. 26)	特提 23014
11,12 位にドナー性原子団を有するジピリド[3,2-a:2',3'-c]フェナジン誘導体の発光特性	櫻井芳昭、他	日本化学会第94春季年会(名古屋市) (26. 3. 26)	特提 23014
ニオイ分析総合システムによる消臭・脱臭製品の性能評価	喜多幸司、山下怜子	日本不織布協会「第5回産学官連携の集い」(大阪市) (25. 7. 12)	—
各種消臭・脱臭製品の性能評価方法	喜多幸司、山下怜子	第3回衛生技術展(大阪市) (25. 7. 18)	—
ニオイ分析総合システムによるニオイの分析事例	喜多幸司、山下怜子	第3回衛生技術展(大阪市) (25. 7. 18)	—
ニオイとは?、分析方法、消臭・脱臭性能評価について	喜多幸司	第6回産技研技術交流セミナー(MOBIO-cafe)(東大阪市) (25. 7. 31)	—
ニオイ分析総合システムを活用した消臭・脱臭製品の開発支援	喜多幸司、山下怜子	関西広域連合11公設試交流セミナー(大阪市) (25. 9. 6)	受託 25002
ニオイ分析総合システムを活用した消臭・脱臭製品の開発支援/ニオイ分析総合システムを用いたニオイ分析事例	喜多幸司、山下怜子	包括連携協定事業第3回和泉ビジネス交流会(和泉市) (25. 9. 19)	受託 25002
におい 識別装置について	喜多幸司	双方向勉強会(カケンセンターとの技術交流会)(和泉市) (25. 10. 23)	受託 25002
サンプリングバッグを用いる消臭・脱臭性能評価方法に関する検討	喜多幸司	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(東大阪市) (25. 11. 28)	—
消臭・脱臭製品の性能評価方法—ニオイに関する基礎知識を中心に—	喜多幸司	和泉イブニングセミナー(和泉市) (25. 12. 10)	受託 25002
ニオイに関する基礎知識	喜多幸司	ニオイに関する基礎知識セミナー(八尾市) (26. 1. 22)	受託 25002
カーボンナノチューブ製糸技術	喜多幸司	新無機膜研究会第72回研究会(大阪市) (26. 3. 10)	共同 24007
活性炭を利用した脱臭インソールの開発	喜多幸司、山下怜子	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	受託 25002
マイクロチャンバー法によるカーペットから放散するフタル酸エステルの測定	喜多幸司、山下怜子	第1回産技研プロジェクト研究報告会(和泉市) (26. 3. 11)	受託 25013
ニオイに係る分析、評価事例について	喜多幸司	第52回繊維応用技術研究会(大阪市) (26. 3. 18)	受託 24015

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
蛍光X線分析によるトラブル原因解析	菅井實夫	トラブル原因解析のための分析講習会 (繊維製品を中心とした技術セミナー+ 機器利用技術講習会)(和泉市) (25. 11. 14)	—
ガス透過性防水シートを用いたキャッピング工法	西村正樹、赤井智幸、他	日本不織布協会「第5回産学官連携の集 い」(大阪市)(25. 7. 12)	受託23015
廃棄物処分場キャッピング用ガス透過性防水シート 繊維材料・繊維製品の物性評価	西村正樹、赤井智幸 西村正樹、宮崎克彦	第2回機能性フィルム展(大阪市)(25. 8. 30) 技術セミナー・機器利用技術講習会 「繊維材料・繊維製品の物性評価」 (和泉市)(25. 10. 3)	受託23015
ガス透過性防水シートの湿潤状態におけるガス透 過性評価	西村正樹、赤井智幸、他	第28回ジオシンセティックシンポジ ウム(高松市)(25. 12. 4)	先行23020
震災廃棄物の最終処分場として転用可能な津波避 難地の提案	西村正樹、赤井智幸、他	第28回ジオシンセティックシンポジ ウム(高松市)(25. 12. 5)	—
特殊な物性評価方法 —力学物性を中心に—	西村正樹	和泉イブニングセミナー(和泉市) (25. 12. 17)	特提22017
高速引張り試験機	西村正樹	高機能プラスチック・ゴム展(大阪市) (26. 2. 27)	—
ガス透過性防水シートの風作用時の酸素流入に関 する検討	西村正樹	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26. 3. 11)	特提25204
水耕栽培した大豆のCs蓄積部位のX線分析顕微鏡 による診断	陰地威史、喜多幸司、他	日本分析化学会第62年会(東大阪市) (25. 9. 10)	共同24114
X線顕微鏡を用いた大豆のCsの蓄積部位の評価	陰地威史、喜多幸司、他	第49回X線分析討論会(大阪市) (25. 9. 23)	共同24114
X線分析顕微鏡によるダイズに吸収されたセシウ ムの蓄積状況の可視化	陰地威史、喜多幸司、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市)(25. 11. 28)	基盤24032
トラブルの原因解析方法 —蛍光X線分析の利用—	陰地威史	和泉イブニングセミナー『生活・産業資 材の各種評価方法、トラブル原因解析に 関する基礎講座』(和泉市)(25. 12. 17)	—
「穴が開いている」「変色している」その原因を 探せ! —繊維製品のクレーム その原因と対策に ついて—	陰地威史	産技研技術交流セミナー(大阪市) (26. 1. 31)	—
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体の ニオイ物質による色彩変化	山下怜子、喜多幸司	日本化学会第94春季年会(名古屋市) (26. 3. 27)	基盤25034
新規な熱分解型易剥離粘着剤の開発	籓 秀樹、井上陽太郎 山元和彦	第62回高分子年次大会(京都市) (25. 5. 29)	特提25102
産技研における高分子材料の分析	籓 秀樹	大阪府内10信金合同 第2回ビジネス マッチングフェア2013(大阪市)(25. 6. 5)	—
新規な刺激応答性易剥離粘着剤の開発	籓 秀樹	第132回ラドテック研究会講演会 (大阪市)(25. 6. 12)	特提25102
非粘着性コーティング トフマクの開発(1)	籓 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎、他	第51回日本接着学会年次大会(東京都) (25. 6. 20)	特提24010
非粘着性コーティング トフマクの開発	籓 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎、他	第9回接着学会若手の会(神戸市) (25. 9. 6)	共同25006
様々な刺激に応答し易剥離可能な粘着剤の開発	籓 秀樹、井上陽太郎 山元和彦、森 隆志	第62回高分子討論会(金沢大市) (25. 9. 11)	特提25102
非粘着コーティング トフマクの開発(2)	籓 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎、他	第22回ポリマー材料フォーラム (東京都)(25. 11. 28)	共同25006
非粘着性コーティング トフマクの開発	籓 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎、他	池田泉州銀行ビジネスエンカレッジ フェア2013(大阪市)(25. 12. 3)	共同25006
刺激応答性易剥離粘着剤の開発	籓 秀樹	関西接着ワークショップ第3回研究会 (大阪市)(26. 2. 7)	特提25102
非粘着性コーティング「トフマク」の開発	籓 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎、他	次世代ナノテクフォーラム2014 (豊中市)(26. 3. 6)	特提24010

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
様々な刺激に応答可能な易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹、井上陽太郎 山元和彦	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26.3.11)	特提25102
非粘着性コーティング トフマクの開発	山元和彦、舘 秀樹 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎、他	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	特提24010
種々の形状を有する異形酸化チタン微粒子光触媒	日置亜也子	第3回衛生技術展(大阪市)(25.7.18)	基盤25035
フーリエ変換赤外分光光度計によるトラブル原因 解析	日置亜也子	トラブル原因解析のための分析講習会 (和泉市)(25.11.14)	—
酸化チタン微粒子からなるマイクロパターンの作 製およびその利用	日置亜也子、佐藤和郎 村上修一	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	基盤25035
トラブルの原因解析方法 —フーリエ変換赤外分 光分析の利用—	日置亜也子	和泉イブニングセミナー(和泉市) (25.12.10)	—
異形酸化チタン微粒子光触媒からなるマイクロパ ターンの作製	日置亜也子、佐藤和郎 村上修一	次世代ナノテクフォーラム2014 (豊中市)(26.3.6)	基盤25035
耐湿・耐久性に優れた偏光フィルムの開発	井上陽太郎、櫻井芳昭、他	第2回機能性フィルム展(大阪市) (25.8.30)	特提23009
植物油をベースとしたネットワークポリマーの合 成と粘着剤への応用	井上陽太郎、舘 秀樹 山元和彦、森 隆志	第9回接着学会若手の会(神戸市) (25.9.6)	特提25207
フラン修飾硬化ひまし油と多官能性マレイミドか らなるネットワークポリマーの合成とその特性	井上陽太郎、舘 秀樹 山元和彦、森 隆志	第62回高分子討論会(金沢市) (25.9.11)	特提25207
可逆反応を利用した架橋ポリマーの作製とその特性	井上陽太郎、舘 秀樹 山元和彦、森 隆志	大阪府立産技研研究所・大阪市立工業研 究所合同発表会(東大阪市)(25.11.28)	特提25207
新規導入UV-Vis-NIR 分光光度計、レオロジー特性 評価装置の機器紹介	井上陽太郎	高機能プラスチック・ゴム展(大阪市) (26.2.27)	—
フラン-マレイミド間の熱可逆反応を用いた解体 性接着剤の開発	井上陽太郎、舘 秀樹 山元和彦、森 隆志	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26.3.11)	基盤25036
植物油をベースとした可逆反応部位を有するネッ トワークポリマーの合成とその特性	井上陽太郎、舘 秀樹 山元和彦、森 隆志	日本化学会第94春季年会(名古屋市) (26.3.29)	特提25207
Studies on Fabrications of P(NDI2OD-T2)/P3HT Type Organic Solar Cells	田中 剛、櫻井芳昭、他	6th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials (Hsinchu, Taiwan)(25.9.5)	プロ25003
Full Color Microlens Array Fabrication Based on Polymer Electrodeposition	田中 剛、櫻井芳昭 佐藤和郎、村上修一 井上陽太郎、他	6th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials (Hsinchu, Taiwan)(25.9.5)	発展25002
ポリマー型有機薄膜太陽電池 P(NDI2OD-T2)/P3HT の研究	田中 剛、櫻井芳昭	大学の研究シーズと中小企業のマッ チングフェア(大阪市)(25.11.15)	特提25004
ポリマー型有機薄膜太陽電池 P(NDI2OD-T2)/P3HT の研究	田中 剛、櫻井芳昭	第1回産技研プロジェクト研究報告会 (和泉市)(26.3.11)	プロ25003
ポリマー電着法によるシリコン基板上カラーマイ クロレンズアレイの作製	田中 剛、佐藤和郎 村上修一、田中恒久 松永 崇、櫻井芳昭、他	日本化学会第94春季年会(名古屋市) (26.3.28)	発展25002

【皮革試験所】(1件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
点分布解析による毛穴配列の定量評価方法の開発	道志 智	第58回皮革研究発表会(吹田市)(25.6.14)	基盤24036

(B) 論文発表(50件)

【経営企画室】(1件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
ポリイミド粒子の開発と応用展開	浅尾勝哉	機能材料, 66, 4 (2013) 13.	特提24105

【顧客サービス室】(1件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
パーソナル3次元加工機によるサービ省エネルギー 化を指向したセンサの開発と課題	石島 悌	情報処理学会・マルチメディア、分散、 協調とモバイル(DICOM2013)シンポ ジウム論文集(2013)15890.	基盤24035

【加工成形科】 (8件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Microstructure of Fe-TiC Composite Surface Layer on Carbon Steel Formed by Laser Alloying Process	山口拓人、萩野秀樹 武村 守、長谷川泰則 道山泰宏、他	Materials transactions, 54 , 9 (2013) 1755.	発展25001
Microstructure of MC-Fe Composite Layer on Carbon Steel by Laser Surface Alloying	山口拓人、萩野秀樹 武村 守、他	Proceedings of LAMP2013 - the 6th International Congress on Laser Advanced Materials Processing (2013) #13-082: A026.	発展25001
Microstructures and Mechanical Properties of Co-29Cr-6Mo Alloy Fabricated by Selective Laser Melting Process for Dental Applications	中本貴之、他	Journal of the Mechanical Behavior of Biomedical Materials, 21 (2013) 67.	特提25103
鋼系粉末の積層造形法における造形物の高性能化	中本貴之、白川信彦、他	粉体および粉末冶金, 60 , 11 (2013) 460.	特提24102
深絞り加工におけるサーボプレスモーションの評価 —板厚および限界絞り比の測定とNCダイクッションを用いたTZP試験—	四宮徳章、白川信彦	塑性と加工, 54 , 629 (2013) 542.	特提23002
サーボプレスによる A1070 の衝撃押し出し成形とその成形解析	四宮徳章、白川信彦	日本機械学会論文集(A 編), 79 , 804 (2013) 1107.	特提24201
塑性発熱を利用した自己昇温プレス成形法の開発	四宮徳章	天田財団研究概要報告書, 26 (2013) 93.	特提24201
インパクト成形における寸法精度向上のためのサーボプレススライドモーションの検討	四宮徳章、白川信彦	研究所報告, No. 27 (2013) 35.	特提24201

【金属材料科】 (1件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Friction Stir Welding of 430 Stainless Steel and Pure Titanium Using Ni ₃ Al-Ni ₃ V Dual Two-Phase Intermetallic Alloy Tool	平田智丈、他	Proceedings of the 1st International Joint Symposium on Joining and Welding (2013) 465.	—

【金属表面処理科】 (7件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
環境対応型クロムめっきの開発—耐食性・硬さに優れる工業用クロムめっきの展望—	森河 務	工業材料, 61 , 5 (2013) 31.	基盤25011
バレル式窒化処理におけるプラズマ特性評価	上田順弘、榮川元雄、他	熱処理, 53 , 2 (2013) 41.	特提22001
Surface Hardness Improvement of Plasma Sprayed AISI 316L Stainless Steel Coating by Low Temperature Plasma Carburizing	足立振一郎、上田順弘	Advanced Powder Technology, 24 (2013) 818.	特提24101
SUS316L 溶射皮膜への低温プラズマ処理	足立振一郎、上田順弘	研究所報告, No. 27 (2013) 27.	特提24101
Modification of S Phase on Austenitic Stainless Steel Using Fine Particle Shot Peening	榮川元雄、上田順弘、他	Surface & Coatings Technology, 228 (2013) S318.	共同23008
小物部品のバレル式プラズマ浸炭・窒化大量処理システム	榮川元雄	熱処理, 53 , 5 (2013) 265.	特提22001
Preparation of Shape-Controlled Pt Nanoparticles by Galvanostatic Electrolysis	西村 崇、中出卓男 森河 務、他	ECS Transactions, 50 , 19 (2013) 15.	基盤24011

【制御・電子材料科】 (6件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Piezoelectric Vibrational Energy Harvester Using Lead-Free Ferroelectric BiFeO ₃ Films	村上修一、他	Applied Physics Express, 6 (2013) 051501.	特共24003
Development of Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvester Using (100) Oriented BiFeO ₃ Ferroelectric Film	村上修一、佐藤和郎、他	Journal of Physics, Conference Series 476 (2013) 012007.	特共25002
High-Speed organic Single-Crystal Transistors Gated with Short-Channel Air Gaps: Efficient Hole and Electron Injection in Organic Semiconductor Crystals	宇野真由美、金岡祐介、他	Organic Electronics, 15 (2013) 1656.	特提24203
Flexible Air-Stable Three-Dimensional Polymer Field-Effect Transistors with High Output Current Density	宇野真由美、他	Organic Electronics, 14 (2013) 2908.	特提24108
自然再生可能エネルギーを活用した分散型エネルギー利用システムの提案	朴 忠植、他	日本マリンエンジニアリング学会誌, 49 , 2 (2014) 26.	共同25108
ワンチップマイコンを用いた福祉機器の開発	北川貴弘、朴 忠植 谷口正志	研究所報告, No. 27 (2013) 13.	先行21007

【製品信頼性科】 (7件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Hidden Surface Removal of Computer-Generated Holograms for Arbitrary Diffraction Directions	山東悠介、他	Applied Optics, 52 , 20 (2013) 4871.	共同24109
Fast Calculation Method for Computer-Generated Cylindrical Holograms Based on the Three-Dimensional Fourier Spectrum	山東悠介、他	Optics Letters, 38 , 23 (2013) 5172.	共同24109
製品衝撃強さ評価のための統計解析手法第一報：打切りデータ活用法	中嶋隆勝	日本包装学会誌, 22 , 6 (2013) 423.	基盤25023
製品衝撃強さ評価のための統計解析手法第二報：Johnson 法と改良法の鶏卵実験による検証	中嶋隆勝	日本包装学会誌, 23 , 1 (2014) 423	基盤25023
製品衝撃強さ評価のための統計解析手法第三報：階段法との比較検討	中嶋隆勝	日本包装学会誌, 23 , 2 (2014) 423.	基盤25023
褥瘡予防寝具における仙骨部の接触圧と皮膚組織血流量	山本貴則、片桐真子 平井 学、他	研究所報告, No. 27 (2013) 7.	基盤25025
非ガウス型ランダム振動が包装内容品の応答に与える影響 —実験による検討—	細山 亮、中嶋隆勝、他	日本包装学会誌, 22 , 4 (2013) 269.	基盤25026

【化学環境科】 (8件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
活性メチレン基を有するカルボキシ基含有アクリルシリコン/シリカ複合微粒子による超撥水性膜の作製と架橋による耐久性付与	木本正樹、他	日本接着学会誌, 49 , 10 (2013) 363.	先行23015
Characterization of Aromatic Polyamide Particles Containing Carboxylic Acid and Carboxylic Acid Chloride Groups and their Modification in Water	吉岡弥生	International Journal of Polymer Analysis and Characterization, 18 (2013) 181.	特提25101
Preparation and Characterization of Fluorine Containing Aromatic Polyamide Nanofibers	吉岡弥生	The 13th Pacific Polymer Conference (PPC・13) (2013) Poster-S5-023.	特提25101
Control of the Size and Characteristic Features of Fluorine-Containing Aromatic Polyamide Particles	吉岡弥生	Colloid and Polymer Science, 291 (2013) 1641.	特提25101
Molecular Mechanism of Plasma Sterilization in Solution with the Reduced pH Method: Importance of Permeation of HOO Radicals into the Cell Membrane	井川 聡、他	Journal of Physics D : Applied Physics, 46 , 29 (2013) 295402.	受託20008
水溶性 OH ラジカル生成触媒用固定化担体の合成	林 寛一、中島陽一 木本正樹	2nd JACI/GSC SYMPOSIUM (2013) 279.	基盤25030
VGCF-CNT フィラーを用いたアルミニウム基高熱伝導複合材料の熱特性に及ぼす非弾性変形の影響	垣辻 篤、他	鈎路高専紀要, No. 47 (2014) 123.	特提23008
カーボンナノコイルを活用した新規セラミックス基複合材料の開発	長谷川泰則、垣辻 篤 久米秀樹、他	研究所報告, No. 27 (2013) 47.	発展22002

【繊維・高分子科】 (7件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Photo- and Electroluminescence from Deep-Red- and Near-Infrared-Phosphorescent Tris-Cyclometalated Iridium(III) Complexes Bearing Largely π -Extended Ligands	櫻井芳昭、他	Inorganic Chemistry Communications, 38 (2013) 14.	特提25009
微小異物のサンプリング方法と FT-IR による分析例	菅井實夫	研究所報告, No. 27 (2013) 21.	—
ガス透過性防水シートを用いたキャッピング工法の開発と除染廃棄物仮置場への適用	西村正樹、赤井智幸、他	ジオシンセティックス技術情報, 29 , 2 (2013) 9.	受託23015
ガス透過性防水シートの湿潤状態におけるガス透過性評価	西村正樹、赤井智幸、他	ジオシンセティックス論文集, 28 (2013) 117.	先行23020
震災廃棄物の最終処分場として転用可能な津波避難地の提案	西村正樹、赤井智幸、他	ジオシンセティックス論文集, 28 (2013) 273.	—
除染廃棄物仮置場カバーシート 供用中のガス透過性に関する現地比較実験	西村正樹、赤井智幸、他	ジオシンセティックス技術情報, 30 , 1 (2014) 22.	—
グラフト化スチレンブロック共重合体の分子量評価	山元和彦	研究所報告, No. 27 (2013) 41.	—

【皮革試験所】（4件）

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
市場流通革の現状調査	稲次俊敬、田原 充 奥村 章、道志 智 吉川章江	環境対応革開発実用化研究報告書 (2014) 1.	特共25003
Quantitative Estimation of Hair Follicle Patterns for Leather Surface Using K-Function (L-Function) Method (1): Influence of Individual and Location Differences for Goatskins on Estimation of L-Function	道志 智	Journal of the Society of Leather Technologists and Chemists, 97 (2013) 145.	基盤24036
Quantitative Estimation of Hair Follicle Patterns for Leather Surface Using K-Function (L-Function) Method (2): Influence of Individual and Location Differences for Sheepskins on Estimation of L-Function	道志 智	Journal of the Society of Leather Technologists and Chemists, 97 (2013) 185.	基盤24036
天然毛皮の概要	奥村 章	日本繊維機械学会誌, 66, 12 (2013) 729.	基盤25037

(7) 外部からの研究員等の受け入れ

当所が行う研究事業を実施するにあたり、関係企業や大学等から派遣研究員を受け入れ、研究の円滑な推進を図った。

	企業数 (延数)	人数	人・月
共同研究	大学	6大学 (14)	40人
	企業	4社 (5)	10人
受託研究	13社 (15)	40人	190人・月

(8) 受賞

優れた研究や実績に対して、7件の賞を受けた。

受賞名	授与者	受賞日	受賞者	受賞対象テーマ
日本歯科保存学会 2013 年度 春季学術大会 ジーシー優秀ポスター賞	日本歯科保存学会	25. 10. 17	化学環境科：井川 聡	大気圧低温プラズマのう蝕観戦象 牙質に対する殺菌効果 ―ヒト抜 去歯を用いた感染象牙質モデルで の検討―
産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 認定証	産業技術連携推進会議知的 基盤部会 知的基盤部会分析分科会	25. 12. 5	金属表面処理科：榮川元雄	第 56 回分析技術共同研究 無機分析
産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 認定証	産業技術連携推進会議知的 基盤部会 知的基盤部会分析分科会	25. 12. 5	金属表面処理科：岡本 明	第 56 回分析技術共同研究 無機分析
産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 認定証	産業技術連携推進会議知的 基盤部会 知的基盤部会分析分科会	25. 12. 5	金属表面処理科：塚原秀和	第 56 回分析技術共同研究 無機分析
産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会 認定証	産業技術連携推進会議知的 基盤部会 知的基盤部会分析分科会	25. 12. 5	化学環境科：渡辺義人	第 56 回分析技術共同研究 粒度分布測定
第 44 回繊維研合織賞 ニューフロンティア部門賞	繊維研新聞社	26. 3. 4	経営企画室：赤井智幸 繊維・高分子科：西村正樹	除染廃棄物仮置き場用上部シート 「エルベスキャッピングシート」の 開発
情報処理学会 山下記念研究賞	情報処理学会	26. 3. 11	製品信頼性科：石島 梯	CPU クロック制御によるサーバのピ ークエネルギー消費削減の試み

4. 技術支援業務

当所では、研究職員、設備機器などをフルに活用して、日常的に企業から持ち込まれる課題解決のために、受託研究、依頼試験、施設設備の開放による技術支援を以下のとおり実施した。また、産技研インキュベータによる開発支援も行った。

(1) 受託研究

人材や試験研究設備が不足する、あるいは新たな研究開発を行う上で研究資金が不足する中堅・中小企業に対して、当研究所の保有する設備、研究員の持つ技術やノウハウを利用して、企業単独では実施が困難な技術課題の解決や研究開発を行った。

また通常の依頼試験では対応できない場合などに対応するため、受託研究より簡素な手続きで速やかに実施することができる簡易受託研究制度により、企業の技術課題解決を支援した。

【民間からの受託研究】(39件)

題 目	期 間	担 当 者
マイクロチャンバー法による、カーペットから放散する揮発性有機化合物の分析	25. 5. 1 ~ 25. 9. 30	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
活性炭を用いた靴内用脱臭材の性能評価	25. 5. 20 ~ 25. 10. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
提供汚泥を用いた浄化及び汚泥減容試験	25. 5. 27 ~ 25. 7. 31	化学環境科：井川 聡、大山将央、増井昭彦 中島陽一
【題目非公開】	25. 6. 3 ~ 25. 9. 30	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介 製品信頼性科：山東悠介
カーペットからの粉じん飛散の抑制効果に関する実験的検討	25. 6. 7 ~ 25. 12. 27	製品信頼性科：山本貴則、山東悠介、岩田晋弥
高感度フローセンサの開発Ⅱ	25. 6. 10 ~ 25. 8. 30	制御・電子材料科：村上修一、田中恒久、佐藤和郎
鮮明な図柄が表現可能な紙用静電植毛装置の改良	25. 6. 21 ~ 25. 9. 30	制御・電子材料科：北川貴弘 繊維・高分子科：舘 秀樹 製品信頼性科：平井 学
デジタルプリンター用コーティング剤の分析および改良	25. 6. 24 ~ 26. 5. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎、山元和彦、舘 秀樹 森 隆志 金属材料科：道山泰宏 製品信頼性科：平井 学
炭化水素ガス改質器の改質性能評価	25. 7. 8 ~ 25. 10. 31	化学環境科：大山将央、井本泰造、小河 宏 林 寛一、吉岡弥生、陶山 剛
鮮明な図柄が表現可能な紙用静電植毛装置の開発(2)	25. 7. 22 ~ 26. 5. 31	繊維・高分子科：舘 秀樹、森 隆志 制御・電子材料科：北川貴弘 製品信頼性科：平井 学 加工成形科 安木誠一
SiC 単結晶の機械的性質検証	25. 8. 1 ~ 25. 9. 20	化学環境科：垣辻 篤、園村浩介、陶山 剛
競技用オートバイの高性能化を目的とする新世代型噴射研磨加工装置の試作開発	25. 8. 1 ~ 26. 5. 31	金属材料科：小栗泰造、田中 努
ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金に係る大阪府地域事務局ホームページの整備および改善とサーバシステム環境の調査	25. 8. 9 ~ 25. 10. 31	業務推進課：新田 仁、石島 悳、平松初珠
防錆塗料のゲル化抑制	25. 8. 19 ~ 25. 9. 30	繊維・高分子科：日置亜也子 化学環境科：木本正樹
日本鉄鋼標準物質認定値決定分析	25. 9. 2 ~ 25. 10. 1	金属表面処理科：塚原秀和
ステンレス鋼の不動態化処理の研究	25. 9. 2 ~ 26. 3. 31	金属表面処理科：左藤真市、佐谷真那実、長瀧敬行
希少金属の使用量を減じた超高温耐熱鋳造材料の開発	25. 9. 2 ~ 26. 4. 30	金属材料科：武村 守、松室光昭 金属表面処理科：山内尚彦、岡本 明 加工成形科：四宮徳章
芳香性粘着シートの調整に適したゲル微粒子の改良	25. 9. 17 ~ 26. 3. 31	化学環境科：木本正樹、林 寛一 加工成形科：奥村俊彦
カーボンナノコイルの大量合成技術の研究	25. 9. 24 ~ 25. 11. 15	化学環境科：長谷川泰則、木本正樹
縮尺換算機能付測定器具の開発	25. 10. 1 ~ 25. 11. 29	制御・電子材料科：北川貴弘、金岡祐介
マイクロチャンバー法による、カーペットから放散する揮発性有機化合物の分析 (その2)	25. 10. 1 ~ 26. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
小動物忌避材の開発-2	25. 10. 15 ~ 25. 12. 28	化学環境科：小河 宏、林 寛一

題 目	期 間	担 当 者
【題目非公開】	25. 10. 15 ~ 26. 2. 14	製品信頼性科：山東悠介 制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介
非粘着性溶射皮膜の特性評価	25. 10. 18 ~ 26. 3. 31	金属表面処理科：足立振一郎
3次元有機デバイスを用いた荷重センサの開発	25. 11. 1 ~ 26. 3. 31	制御・電子材料科：宇野真由美
間伐材を利用した温水ボイラーの性能評価	25. 11. 14 ~ 26. 1. 31	化学環境科：陶山 剛、井本泰造、大山将央
活性炭を用いた靴内用脱臭剤の性能評価(その2)	25. 11. 15 ~ 26. 5. 15	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
畜産事業者向けH24年度開発製品の販路拡大と、「透光性抗菌帆布」、「抑臭専用帆布」、「畜舎出入り口滅菌システム」の開発	25. 11. 25 ~ 26. 1. 17	化学環境科：井川 聡、増井昭彦
猛獣の排泄物を利用した猫用忌避剤の開発	25. 11. 25 ~ 26. 8. 15	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
ホットプレス成形シミュレーションのための材料データ取得と成成品の基礎的評価	25. 12. 2 ~ 26. 7. 31	加工成形科：四宮徳章、白川信彦 金属材料科：武村 守、横山雄二郎
小型低温ガス滅菌器の開発および性能評価	25. 12. 2 ~ 26. 8. 28	化学環境科：小河 宏、増井昭彦 顧客サービス課：岩崎和弥
船用廃油を対象とした再生由回収装置の開発	26. 1. 6 ~ 26. 3. 31	化学環境科：大山将央、井本泰造、陶山 剛 繊維・高分子科：井上陽太郎
フレコンバッグ用紛体結晶等の固結ほぐし機の開発研究	26. 1. 6 ~ 26. 7. 31	製品・信頼性科：中嶋隆勝
炭化水素ガス改質器の改質性能評価	26. 1. 20 ~ 26. 3. 31	化学環境科：大山将央、井本泰造、小河 宏 林 寛一、陶山 剛
高減衰率ノイズ抑制シートの開発	26. 2. 3 ~ 26. 3. 31	製品信頼性科：松本元一、伊藤盛通
日本鉄鋼標準物質認定値決定分析	26. 2. 24 ~ 26. 3. 24	金属表面処理科：塚原秀和
CNT糸の基本物性の評価	26. 3. 3 ~ 26. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司
3価クロムめっきの皮膜特性評価	26. 1. 14 ~ 26. 3. 31	金属表面処理科：中出卓男、西村 崇、長瀧敬行 林 彰平、斉藤 誠、森河 務 金属材料科：道山泰宏、新井美絵 繊維・高分子科：陰地威史
人体等価物質で満たされたファントム内部の電磁界測定	26. 1. 14 ~ 26. 3. 31	製品信頼性科：松本元一、田中健一郎、伊藤盛道

【簡易受託研究】(99件)

担当科	実施件数	担当科	実施件数	担当科	実施件数
経営企画室・顧客サービス室	3	金属表面処理科	13	化学環境科	10
加工成形科	12	制御・電子材料科	25	繊維・高分子科	7
金属材料科	23	製品信頼性科	5	皮革試験所	1
				合計実施件数	99

(2) 依頼試験

企業からの依頼により、材料、部品などの各種試験、分析、測定等を行うほか、特殊加工にも応じた。依頼試験の利用目的は、製品の品質・機能の管理と向上、材料や製品の成分分析、不良品の原因究明、研究開発などに分けられる。平成25年度の実績は次のとおりである。

依頼試験部別件数

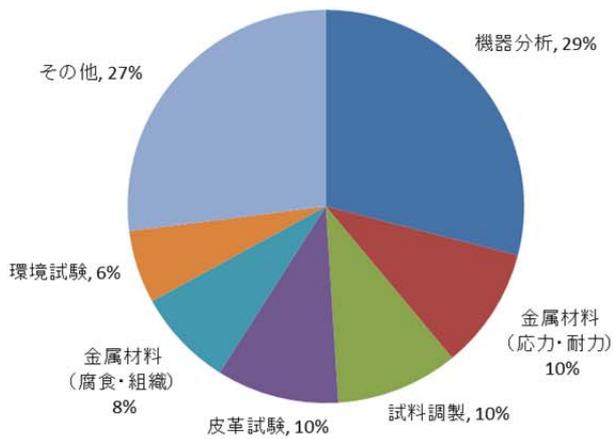
	分析	試験及び測定	加工及び解析	複写・複本	オーダーメイド	合計	
						件数	点数
顧客サービス室	1	12	4	46	1	64	174
加工成形科		220	111	2	24	357	1526
金属材料科	24	995.5	285.5	10.5		1315.5	3548.5
金属表面処理科	1042.5	421	162	1.5	2	1629	5177
制御・電子材料科	3	60	235		2	300	525.5
製品信頼性科		190	42	5		237	898.5
化学環境科	359.5	187.5	117.5		24	688.5	3629.5
繊維・高分子科	561.5	213	44	71	60	949.5	2107.5
皮革試験所	13.5	585	5			603.5	1393.5
総計	2005	2884	1006	136	113	6144	18980

項目別・業種別依頼試験件数

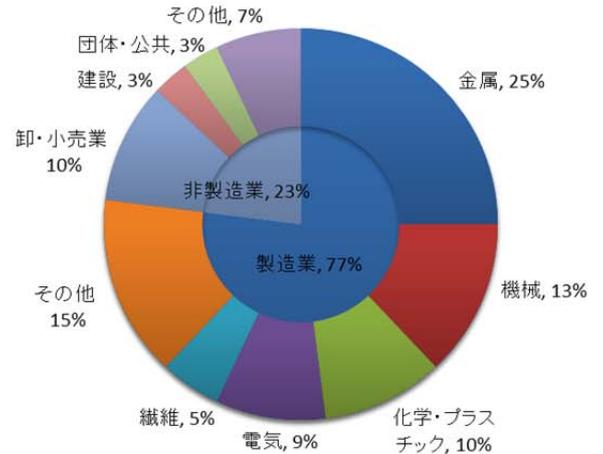
		製造業							非製造業						総計	
		機械	金属	電気	化学・プラスチック	木材・パルプ	繊維	皮革	その他製造業	鉱業	建設	卸・小売業	情報・サービス	団体・公共		その他非製造業
分析	化学分析	7	51	7	14	96	2	10		1	8		1	12	209	
	機器分析	270	589	101	256	28	47	5	203	7	20	128	31	40	71	1796
試験及び測定	寸法・形状・部品測定	55	49	25	30		9	20			4	8	8	7	215	
	熱及び燃焼	3	1		1			1			1	2			9	
	包装試験			2		5		7							14	
	金属材料(応力・耐力)	115	243	54	21	8	10	58		29	56		13	29	636	
	金属材料(腐食・組織)	98	172	33	13	1	1	40	1	20	33		31	20	463	
	高分子材料	5	8	2	14		35	6		3	5			5	83	
	電気試験	18	18	61	30	1	4	15			23		6	7	183	
	化学試験	16	4	3	9		3	9			3	2	4	8	61	
	めっき	10	46	3	1			14		3	13				90	
	環境試験	25	89	43	53	1	22	54	4	1	45	17	1	3	358	
	繊維	2	7	4	9	1	55	13		54	8			32	185	
	皮革			1	24	3	29	155	55		204	3	6	107	587	
加工及び解析	機械加工	6	15	5	12		2	8			3	1	8	5	65	
	真空表面加工	14	25	84	33		11	15		4			33	14	233	
	セラミック加工	3	6	3	1						1		3	6	23	
	試料調製	136	162	51	67	8	12	69	1	19	62	2	14	32	635	
	データの解析	3	1	16	23			5			1	1			50	
	複写・複本	8	22	7	4	1	21	9		49	4		5	6	136	
	オーダーメイド	7	15	18	6		35	9		3	3	1	3	13	113	
	総計	801	1523	523	621	153	298	160	620	13	206	605	68	176	377	6144

依頼試験の各種分類

項目別



業種別



地域別

地域	件数	割合
全体	6144	100%
東日本	386	6%
近畿	5658	92%
西日本	100	2%

近畿	件数	割合
大阪府	4713	83%
兵庫県	464	8%
京都府	120	2%
滋賀県	110	2%
奈良県	109	2%
和歌山県	81	1%
三重県	61	1%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	
北大阪	381	8%	大阪市	1735	37%	東大阪	853	18%	泉州	1492	32%	南河内	252	5%	
地域内市別	吹田市	107	28%	淀川区	315	18%	東大阪市	350	41%	堺市	745	50%	松原市	111	44%
	豊中市	89	23%	中央区	264	15%	八尾市	194	23%	和泉市	154	10%	富田林市	54	21%
	茨木市	59	16%	西区	223	13%	守口市	67	8%	岸和田市	150	10%	羽曳野市	34	13%
	摂津市	50	13%	浪速区	95	6%	枚方市	61	7%	忠岡町	147	10%	河内長野市	25	10%
	高槻市	28	7%	大正区	90	5%	大東市	51	6%	貝塚市	96	6%	大阪狭山市	19	8%
	その他	48	13%	その他	748	43%	その他	130	15%	その他	200	14%	藤井寺市	9	4%

注) 地域の%は、大阪府の件数(4713件)に対する割合

(3) 施設・設備の開放

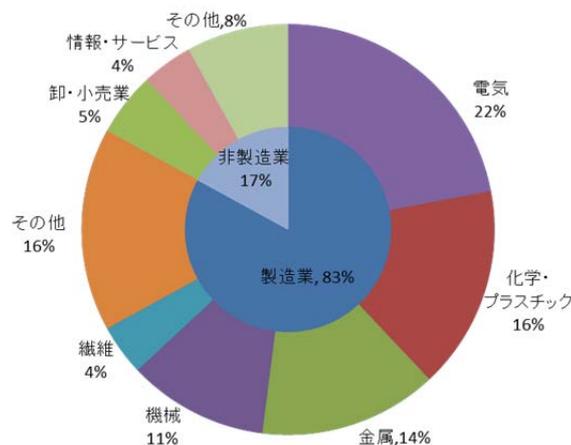
試験設備や機器等の整備が不十分な中小企業のために、当所業務の支障のない範囲内で設備・機器を開放するとともに、試験・研修施設についても機器と同様、可能な限り企業に開放している。平成25年度の実績は次のとおりである。

月別利用件数

	件数												総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
機器・装置等	613	669	754	822	664	674	728	653	565	660	659	672	8133
TRIホール	1										1		2
研修室	1	11	7	1		2	2		3	4	6		37
大型実験室	18	19	17	18	18	17	18	17	18	18	16	18	212
総計	633	699	778	841	682	693	748	670	586	682	682	690	8384

機器・装置等 (8133 件) の各種分類

業種別



地域別

地域	件数	割合
全体	8133	100%
東日本	246	3%
近畿	7830	96%
西日本	57	1%

近畿	件数	割合
大阪府	6245	80%
兵庫県	694	9%
京都府	313	4%
奈良県	204	3%
滋賀県	162	2%
三重県	114	1%
和歌山県	97	1%
福井県	1	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合
北大阪	757	12%	大阪市	2478	40%	東大阪	1180	19%	泉州	1581	25%	南河内	249	4%
豊中市	352	46%	淀川区	418	17%	東大阪市	413	35%	堺市	625	40%	羽曳野市	100	40%
吹田市	157	21%	中央区	273	11%	八尾市	293	25%	和泉市	320	20%	富田林市	91	36%
高槻市	72	10%	北区	257	10%	大東市	132	11%	忠岡町	165	10%	松原市	23	9%
摂津市	70	9%	大正区	234	10%	枚方市	100	9%	泉佐野市	135	9%	大阪狭山市	17	7%
茨木市	62	8%	天王寺区	203	8%	柏原市	74	6%	高石市	124	8%	河内長野市	14	6%
その他	44	6%	その他	1093	44%	その他	168	14%	その他	212	13%	その他	4	2%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (6245 件) に対する割合

機械・装置等の内訳

分類1	分類2	機器名及び件数					
分析機器 (1159)	金属材料分野 (71)	蛍光X線分析装置	49	熱分析システム	14		
		電気化学測定装置	6	比重測定装置	2		
	薄層材料分野(80)	紫外可視分光光度計	71	超薄膜評価システム	9		
	化学材料分野 (295)	熱伝導率測定装置	90	広帯域粒子径分布測定装置	65		
		多波長顕微ラマン分光光度計	38	液体クロマトグラフ	28		
		キャピラリーレオメータ	15	総合熱分析システム	14		
		フーリエ変換赤外分光光度計	12	UV-Vis-NIR 分光光度計	12		
		X線回折装置	10	粒度分布測定装置	6		
		核磁気共鳴装置	2	分光蛍光光度計	2		
		真密度測定装置	1				
	環境・エネルギー 分野(141)	イオンクロマトグラフ	78	全有機炭素分析装置	29		
		ガスクロマトグラフ	14	自動滴定装置	11		
		フリーラジカルモニタ	3	ボンベ熱量計	3		
		pHメータ	2	燃焼排ガス自動分析システム	1		
	繊維化学分野 (572)	FT-IR	234	エネルギー分散型蛍光X線分析装置	227		
		紫外・可視・近赤外分光光度計	81	ニオイ分析総合システム	17		
		熱分析装置	13				
形状測定・観察 機器(916)	精密測定(293)	三次元形状測定装置	107	細孔分布測定装置	77		
		触針式膜厚測定装置	44	摩耗形態測定機	35		
		立体形状精度測定器	16	白色干渉型三次元表面形状解析装置	14		
	顕微鏡類(623)	走査電子顕微鏡	199	顕微鏡	120		
		FE-SEM(元素分析付)	73	デジタルマイクロSCOPE	70		
		顕微鏡テレビ撮影装置	59	球面収差補正機能付き走査透過電子顕微鏡	31		
		高精度デジタルマイクロSCOPE	24	倒立型金属顕微鏡撮影システム	17		
		工場顕微鏡装置	12	共焦点顕微鏡	6		
		位相差顕微鏡写真撮影システム	4	写真撮影用実体顕微鏡システム	3		
		電子顕微鏡	3	光学顕微鏡(倒立)	1		
		双眼実体顕微鏡	1				
		材料強度試験 機器(1298)	金属材料・機械 材料(828)	材料試験機	393	摩擦摩耗試験機	157
				ねじ締付け試験システム	53	自動型万能深絞り試験機	45
精密ねじり試験機	39			スクラッチ試験機	32		
高分子クリーブ試験機	22			大越式迅速摩耗試験機	21		
シャルピー衝撃試験機	16			セラミックス3点曲げ試験機	13		
薄膜用スクラッチ試験機	13			タッピンねじ等ねじ込み試験機	12		
往復動摩擦摩耗(表面性)試験機	7			潤滑油摩擦試験機	3		
熱間加工再現試験装置	1			低負荷疲労試験機	1		
硬さ測定(148)	微小硬度計		57	超微小押し込み硬さ試験機	29		
	全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム		23	ビッカース硬度計	18		
	ロックウェル硬さ試験機		12	ブリネル硬さ試験機	9		
包装材料・貨物 (160)	箱圧縮試験機		69	簡易落下試験機	37		
	3トン材料試験機		15	天井走行ホイスト	14		
	自動制御型衝撃試験装置		8	緩衝材用衝撃試験機	7		
	傾斜衝撃試験機		3	ミューレン破裂強さ試験機	3		
	簡易加速度衝撃測定計		3	ビーチバンクチェア試験機	1		

分類1	分類2	機器名及び件数			
材料強度試験 機器(1298)	繊維物理分野 (162)	ファズテスタ	53	1トン材料試験機	36
		リッソン型摩擦試験機	20	布摩擦試験機	14
		高速引張り試験機	14	スプリッティングマシン	12
		破裂試験機	5	マーチンデール摩擦試験機	3
		高速衝撃試験機	2	圧縮弾性試験機	2
		剛軟度試験装置	1		
電気計測機器 (1405)	EMI・ノイズ 試験(1232)	放射妨害波測定システム	174	伝導妨害波測定システム	167
		サージイミュニティ試験器	138	無線周波数放射電磁界イミュニティ試験機	128
		ファーストトランジエント/バースト試験機	90	妨害電力測定システム	87
		ネットワークアナライザ	84	無線周波数伝導イミュニティ試験機	82
		静電気放電イミュニティ試験機	50	RFインピーダンスアナライザ	40
		シールド効果測定装置	39	ラージループアンテナ妨害波測定システム	37
		耐高周波ノイズ試験機	34	雷インパルス耐電圧試験器	26
		電圧ディップ試験機	18	振動法誘電率測定治具	15
		EMI対策システム	13	スペクトラムアナライザ	5
		Sパラメータ法測定治具	2	誘電率測定プローブ	2
		耐雷サージ試験機	1		
		電源・回路関係 (55)	低周波インピーダンスアナライザ	16	デジタルパワーメータ
	絶縁試験器		7	可変周波電源	7
	超高抵抗計		7	部分放電自動測定装置	5
	直流抵抗計		2	交流低抵抗計	1
	記録装置(23)	デジタルストレージスコープ	11	データログ	6
		温度記録装置	5	アナライジングレコーダ	1
	光学測定機器 (24)	大型配光特性測定装置	10	大型積分球測定装置	8
		輝度計	3	小型簡易分光器	3
	薄膜・電子材料 分野(71)	ホール効果測定装置	25	ガウスメータ	15
		磁気特性測定装置	14	マイクロデバイス簡易計測機器	13
		FET静特性測定器	4		
	繊維試験・計測機器(130)	遊び毛試験機	36	直示天びん	21
KES-FBシステム		18	精密迅速熱物性測定装置	16	
通気度試験機		16	摩擦堅ろう度試験機	6	
吸水性測定装置(表面吸水法)		5	ICIピリングテスタ	4	
糸むら試験機		3	はっ水度試験機(スプレーテスタ)	3	
保温性試験機		1	垂直方向透水試験機	1	
その他の計測 機器(281)	音響・振動測定 (84)	普通騒音計	51	吸音率測定システム	30
		3軸振動計および手腕振動測定システム	3		
	温度測定(2)	熱分布解析システム	2		
	色彩計測(80)	分光測色計(ファイバータイプ)	46	高性能測色計	21
		色彩色差計	12	色彩計測装置	1
	人体・感覚計測 (27)	接触圧力測定装置	7	人間工学生体計測処理システム	6
		生体反応測定システム	6	体圧分布測定装置	6
		三次元形状計測装置	2		
	その他(88)	静電気測定装置	39	X線応力測定装置(高出力)	25
		ハイスピードカメラ	13	反射菊池線回折装置	9
ポータブル型ニオイセンサ		2			

分類1	分類2	機器名及び件数			
環境試験機器 (899)	耐環境試験・ 振動試験(434)	包装貨物用振動試験機	335	大型貨物用振動試験機	69
		蓄積疲労振動試験システム	18	小型振動試験機	12
	恒温・恒湿槽 (465)	輸送環境用恒温恒湿槽	104	大型恒温恒湿槽(ビルド)	103
		低温恒温恒湿槽	68	恒温恒湿器	65
		低湿度恒温恒湿器(包装材料)	45	恒温恒湿槽(PL-2FP)	29
		高温槽	23	低湿型恒温恒湿槽	19
		低温槽	9		
特殊環境施設 (電波暗室・人工気象室等)(556)	電波半無響室	175	電波全無響室	160	
	人工気象室	60	無響室	58	
	静電気測定室	37	加圧減圧室	34	
	変温室	32			
バイオ関連機器(6)		超高速遠心分離器	4	オートクレーブ	2
試料調整装置(155)		試料調製装置一式	106	化学試料調整装置一式	48
		燃焼管式ガス回収装置	1		
加工・製造 機器(1167)	機械加工・ 金属加工(614)	ものづくり用CNC工作機械	193	ものづくり用汎用工作機械	80
		冷温間成形油圧プレス	73	ACサーボプレス	63
		切削動力計	63	金属プレス加工CAEシステム	63
		赤外線サーモグラフィ装置	26	アーム式デジタイザ	22
		金属粉末ラビッドプロトタイプング装置	18	精密ワイヤ放電加工機	7
		100kN卓上小型油圧プレス	3	金属粉末積層造形装置(金属RP)	2
		摩擦攪拌接合装置	1		
		プラスチック加工 (198)	多層膜製造装置	57	フィルム・シート引取装置
	プラスチック粉末RP		36	プラスチック試料作製装置	9
	圧縮成形機(真空仕様)		8	テストピース金型	8
	中型プラスチック射出成形機		8	インフレーション引取装置	5
	二軸押出試験機		4	混練試験装置	3
	金型温度調節機		3	脱湿乾燥機	2
	セラミック加工 (52)	スプレードライヤ	22	セラミック用研削加工装置	10
		放電プラズマ焼結炉	6	セラミック用切断加工装置	5
		ダイヤモンドワイヤソー	4	冷間等方圧成形機(CIP)	2
		ビーズミル式粉碎機	2	3本ロールミル(ハイアルミナ製)	1
	溶解・熱処理(71)	箱型電気炉	29	流動層金属熱処理炉	27
		金属試料の雰囲気中溶解・加熱装置	6	高周波遠心鋳造機	4
		非消耗電極型アーク溶解炉	4	高周波誘導溶解炉	1
	表面加工・ 表面処理(23)	多機能真空蒸着装置	7	スパッタ装置	6
		電子ビーム蒸着装置	5	UBMスパッタ装置	4
		真空蒸着装置	1		
	薄膜・ 電子デバイス作製・ 微細加工(169)	両面マスクアライナー	50	高精度フォトリソグラフ	41
		イオンビームエッチング装置	27	ウェハー切断機	20
		フォトリソグラフ	11	EB描画装置	8
		半導体熱処理・拡散・CVD炉	4	半導体デバイス製造用スパッタ装置	4
		NLDエッチング装置	4		
	繊維技術分野(40)	乾燥機	27	耐水度試験機	10
		遮光性試験器	2	低温プラズマ表面処理装置	1

分類1	分類2	機器名及び件数	
情報処理関連装置(116)	X線CT撮影データ処理システム	45	プラスチックCAD/CAE 40
	非線形動解析システム	17	3次元CAD/CAMシステム 6
	情報通信機器簡易測定装置	5	コンピュータシミュレーション装置 3
その他(45)	夜間施設使用	45	

(4) 開放研究室の利用（産技研インキュベータ）

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。

利用者	利用期間	テーマ
(株)レック制御	25.4.1～26.3.31	リチウムイオン電池及び材料のリサイクル装置の開発
ヤスダエンジニアリング(株)	25.4.1～26.3.31	長距離トンネル築造のためのシールド工法と推進工法との併用工法の開発
(有)コーテック	25.4.1～26.3.31	電気炉スラグの有効利用(マイクロ波加熱容器他の開発)
技術研究組合単層CNT融合新材料 研究開発機構(TASC)	25.4.1～26.3.31	カーボンナノチューブとグラフェンの実用化技術開発
原田齋(ハラダマテリアル)	25.4.1～26.3.31	高耐久性ヒーターの商品化の技術開発
(株)ソフセラ	25.4.1～26.3.31	機能性ナノ粒子の大量合成方法の開発
Efligo 合同会社	25.4.1～26.3.31	ナノゲルの実用化研究開発
JOINT エンジニアリング(株)	25.4.1～26.3.31	電池材料回収技術の開発
有機エレクトロニクス技術革新 プロジェクト	25.4.1～26.3.31	(NEDO 戦略的省エネルギー技術革新プログラム) 革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発
河口化学株式会社	25.4.1～26.3.31	導電性接着剤の製品化開発
株式会社K S マテリアル	25.4.1～26.3.31	自動車床下用水溶性防錆剤の製品化開発
朝日インテック株式会社	25.4.1～26.3.31	診断用機器の開発研究

5. 指導普及業務

研究や技術支援等の業務で得た成果・ノウハウをもとに技術相談、実地指導を行った。また技術フォーラムおよび講習会を通じ、技術普及を行うとともに、企業からの要請により、特定技術の習得を目的とした研修生を受け入れて人材育成を行っている。

(1) 技術指導

(A) 指導相談

企業の技術開発や生産性の向上を積極的に支援するため、所内情報システムを活用し、総合窓口で企業から持ち込まれる技術課題に最適の専門家を選任し、迅速・的確な課題の解決を図っている。

① 所による指導相談

平成25年度に当研究所に来所された技術相談件数は、18,167件で、その内訳は次のとおりである。

科別指導相談件数（来所）

科名	相談件数	科名	相談件数
経営企画室	698	制御・電子材料科	847
顧客サービス室		製品信頼性科	3,091
加工成形科	2,950	化学環境科	2,079
金属材料科	2,715	繊維・高分子科	2,500
金属表面処理科	2,878	皮革試験所	409
		総計	18,167

②電話・メール・FAXによる指導相談

直接面談による指導相談が最も効果的であるが、距離的・時間的制約から電話・メール・FAXによる相談も受け付けている。総合窓口で受け付けて対応可能な職員へ繋ぐ場合と、職員への直接の電話やメールによる場合がある。平成25年度の件数は、58,538件で、その内訳は次のとおりである。

部別指導相談件数（電話・メール・FAX）

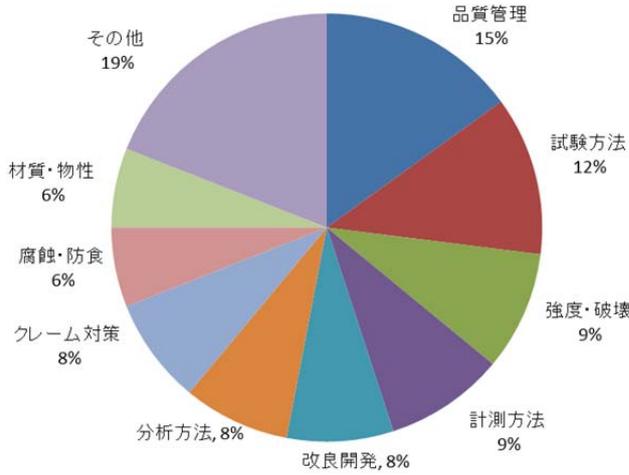
	電話		メール		FAX
	総合窓口経由	職員直接	総合窓口経由	職員直接	総合窓口経由
経営企画室・顧客サービス室	3,578	1,209	96	1,149	3
加工成形科	1,184	2,664	107	2,149	1
金属材料科	1,880	3,773	73	1,859	2
金属表面処理科	1,315	4,772	96	2,527	
制御・電子材料科	350	1,307	30	1,195	4
製品信頼性科	2,343	3,316	162	1,196	
化学環境科	913	4,624	69	4,030	2
繊維・高分子科	1,068	4,209	78	3,313	
皮革試験所	1	1,189	4	286	1
他機関紹介	411				
合計	13,043	27,063	715	17,704	13

来所による指導相談（18, 167件）の内容別・対象別分類表

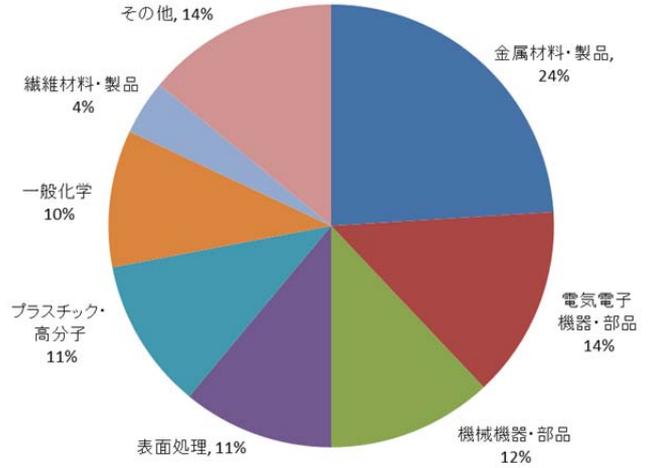
	製造方法	加工方法	成形・加工方法	試験方法	分析方法	計測方法	制御方法	自動化	設計	品質管理	省エネ・省資源	輸送・保管	材質・物性	強度・破壊	腐蝕・防食	安全性	改良開発	環境・公害	クレーム対策	応用・その他	団体支援	総計
一般機器	3	2	7	48	3	24			6	178		15		1			21		13	14		335
加工機器	3	24	44	16	2	8	11	3	3		12	1					13		4	33		177
精密機器		2	1	4		5				1		7		3			6		2	2		33
試験機器				8	1	2			3	1			1	1		1	14			23		55
電気機器	2	1		696	6	228			21	216		56	4	16	6	5	51		48	8		1364
電子機器		4	3	83	4	46			18	54		6	3	5	3		7		7	13		256
情報通信機器					4	1			3	4						1	2		2	4		21
自動機器				2			1	1	2								4			4		14
光レーザ関連機器			12	1		2				4					1		3			8		31
健康・福祉機器				11		5	1		5	5		7	1			3	2		3			43
熱・エネルギー機器	2			51	6	9	1		11	7	32	8		2	2	2	25	5	6	5		174
輸送機器				2	2	5			1	6				1			1		7			25
ソフトウェア			1							3						3	3			20		30
金属製品	26	66	244	131	365	79			32	266	1	4	163	876	288	2	152	10	283	29		3017
金型	2	18	16	14	3	12			53								5		1	5		129
石油製品		13		170		17				4							13		2	2		221
表面処理品	38	44	8	147	89	42				302			76	13	793	1	306		158	19		2036
繊維製品		2		44	17	29			2	187		6	31	9			45	30	57	22		481
衣服				1						8							1		4			14
家具建材				11	2	6			1	54			13	10			12	2	8	1		120
食品			2	1	9	5				26		7							5			55
工具	3	56	8	161	1	34			2	17			6	6		4	1		15	5		319
雑貨			12	10	18	8			2	53		10	14	5	1	3	20	1	16	6		179
機械部品		194	17	26	13	263			20	72			7	61	9		32	1	69	4		788
電気部品		7	11	37	17	78	1		6	76		2	5	15	15	2	21		56	5		354
電子・光デバイス	145	205	3	14	8	136	1		1	13		1	4	2		1	16		3	12		565
金属材料	12	41	132	65	143	47			1	106			91	200	16		65	2	18	4		943
鋳物	18	7	7	15	11	32			1	64			98	61	1	2	45		50	10		422
無機材料	47	6	26	52	126	123				14	1		39	12			27	8	11	10		502
有機材料	8	3	3	11	218	48				103		2	62	10	2	2	89	1	78	7		647
接着剤			2	14	23	13				17			18	89		2	41		61	5		285
セラミックス	46	1	13	30	22	33				18			60	21	1		29		5			279
プラスチック	5	61	162	66	96	83			14	300		3	160	151		8	143	1	142	13		1408
複合材料	1	3	1	37	17	75			35	32			78	26	3		45		5	8		366
繊維材料	1	1		32	10	9			1	35			42	29		1	49		20	8		238
包装資材				37	1	1				26		115	4	26			9		9	4		232
パイオ				1		6				12							3	1	7	10		40
皮革毛皮	2			7	2	2				133			18			1	124		81	27		397
音・振動				1		9				104							4			7		125
廃棄物				2	2	1				8	40			1				2	2	3		61
水・大気				5	77	1				13			1		1	1	9	22	5	4		139
その他	1	5		94	127	62		1		116		6	80	9	5	4	71	6	167	316		1070
団体支援																					174	174
総計	365	766	735	2158	1445	1589	16	5	244	2658	86	256	1079	1661	1147	49	1529	92	1433	680	174	18167

来所による技術指導相談(団体支援を除く17,993件)の各種分類

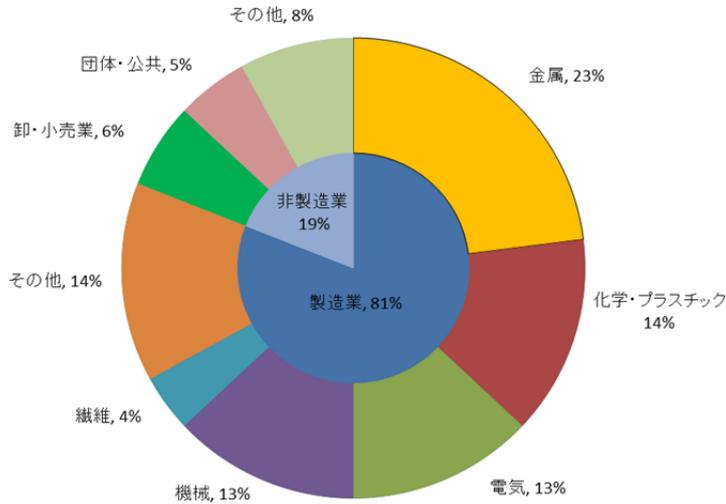
内容別



対象別



業種別



地域別

全体	17993	100%
東日本	666	4%
近畿	17205	95%
西日本	122	1%

近畿	17205	100%
大阪府	14177	82%
兵庫県	1434	8%
京都府	461	3%
奈良県	427	3%
滋賀県	266	2%
和歌山県	226	1%
三重県	213	1%
福井県	1	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合
北大阪	1195	9%	大阪市	5282	37%	東大阪	2857	20%	泉州	4231	30%	南河内	612	4%
豊中市	384	32%	中央区	810	15%	東大阪市	1115	39%	堺市	2043	48%	富田林市	210	34%
吹田市	244	20%	淀川区	657	13%	八尾市	703	25%	和泉市	830	20%	羽曳野市	150	25%
摂津市	170	14%	西区	471	9%	大東市	215	8%	岸和田市	328	8%	松原市	116	19%
茨木市	137	12%	北区	440	8%	枚方市	198	7%	忠岡町	203	5%	河内長野市	62	10%
高槻市	123	10%	平野区	333	6%	守口市	186	6%	高石市	185	4%	大阪狭山市	49	8%
その他	137	12%	その他	2571	49%	その他	440	15%	その他	642	15%	その他	25	4%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (14177 件) に対する割合

(B) 現地相談

企業からの要請に基づき、研究職員が生産現場等、研究所から出向いて技術指導を行うほか、研究成果の技術移転を行う必要のあるものについても積極的に普及活動を行っている。平成25年度は延べ派遣研究員477人で251回の指導を行った。その内訳は次のとおりである。

部署別現地相談件数・職員名

所属	延人数	
理事	1	水谷 潔
経営企画室	1	下嶋ひかる
顧客サービス室	2	森田 均
業務推進課	19	宮崎克彦、石島 梯、新田 仁、平松初珠、西野 淳
顧客サービス課	16	藤田直也、岩崎和弥、袖岡孝好、大山 博、嶋田哲雄、石神逸男、坂井 誠、芦田信彦
加工成形科	114	山口勝己、足立和俊、萩野秀樹、本田素郎、安木誠一、渡邊幸司、山口拓人、川村 誠、白川信彦 吉川忠作、奥村俊彦、中本貴之、四宮徳章、木村貴広
金属材料科	28	水越朋之、星野英光、横山雄二郎、道山泰宏、新井美絵、小栗泰造、平田智丈、田中 努
金属表面処理科	97	森河 務、三浦健一、上田順弘、足立振一郎、岡本 明、榮川元雄、小島淳平、中出卓男 左藤眞市、長瀧敬行、斉藤 誠、林 彰平、佐谷真那実
制御・電子材料科	34	岡本昭夫、笈 芳治、佐藤和郎、村上修一、北川貴弘、金岡祐介
製品信頼性科	38	出水 敬、山東悠介、岩田晋弥、伊藤盛通、中嶋隆勝、高田利夫、山本貴則、片桐真子、津田和城 平井 学、細山 亮
化学環境科	72	木本正樹、中島陽一、小河 宏、井川 聡、井本泰造、長谷川泰則、大山将央、陶山 剛
繊維・高分子科	49	櫻井芳昭、喜多幸司、西村正樹、陰地威史、森 隆志、山下怜子、館 秀樹、山元和彦 日置亜也子、井上陽太郎、田中 剛
皮革試験所	6	稲次俊敬
合計	477	

(C) 技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する研究や設備に対する優秀技術、優秀技術者及び功労者の表彰に関する技術評価に協力している。平成25年度の実績は以下のとおりである。(130件)

評価項目	件数	評価担当部署 (件数)
「環境技術評価・普及事業」における環境技術・製品の妥当性の確認について	4件	加工成形科(1)、製品信頼性科(1)、化学環境科(2)
”超”モノづくり部品大賞 推薦書	1件	制御・電子材料科(1)
大阪ものづくり優良企業賞2013「匠」	75件	経営戦略課(14)、顧客サービス課(20)、業務推進課(3) 加工成形科(8)、金属材料科(9)、金属表面処理(6) 制御・電子材料科(2)、製品信頼性科(9)、化学環境科(3) 繊維高分子科(1)
平成25年度「知財顕彰事業」	5件	業務推進課(5)
平成26年度科学技術分野の文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)	9件	顧客サービス課(9)
「新商品の生産による新事業分野開拓事業者認定事業審査」	12件	顧客サービス課(12)
大阪府発明実績功労者、発明功績者、新技術開発功労者及び技術改善功労者表彰に係る技術審査	23件	経営戦略課(3)、顧客サービス課(7)、業務推進課(4) 加工成形科(3)、金属材料科(2)、制御・電子材料科(1) 製品信頼性科(2)、化学環境科(1)
2014年 第61回応用物理学会春季学術講演会講演奨励賞審査 分科会12.4 有機EL・トランジスタ	1件	制御・電子材料科(1)
合 計	130件	

(2) 技術普及

当研究所で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、企業ニーズに即した実用化指導をはじめ、研究発表会、月例セミナー、技術フォーラム等、各種講習会の実施などの普及に努めた。

(A) 実用化支援

新商品開発や新規市場開拓を目指す中小企業に対して、研究所の持つノウハウや研究成果を積極的に技術移転し、これら技術シーズの実用化や商品化による中小企業の経営革新を図るため、開発から製造工程の立ち上げまで継続して技術支援を行っている。また、必要に応じて種々な契約を締結して技術支援を実施している。平成25年度の登録企業は、通常指導4社でその内訳は次のとおりである。

【通常指導】(3社)

業 種	期 間	担 当 者
電気機械器具製造業	24. 9. 18 ~ 25. 9. 30	金属表面処理科：中出卓男、西村 崇、森河 務
表面処理鋼材製造業	25. 7. 22 ~ 26. 3. 31	金属表面処理科：中出卓男、森河 務
金属素形材製品製造業	25. 9. 17 ~ 27. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則、木本正樹

(B) 研究発表会

(a) 合同発表会 (研究発表会)

これまでに所が実施した研究・指導・相談・試験業務及び大阪府が主導する産学官共同研究事業について、それらの成果を発表し、広く普及させるために、研究発表会を大阪市立工業研究所、大阪商工会議所、東大阪市と共催で実施した。主な内容は、次のとおりである。

日時：平成25年11月28日

会場：クリエーション・コア東大阪南館3階

内容：特別講演

「新素材創製とグリーンイノベーションへの貢献」

京都大学大学院 教授 平尾 一之

ショートプレゼンテーション (ポスターセッション) 35題 (詳細は研究発表欄を参照)

同時開催

- ・大学連携コーナー：大阪府立産業技術総合研究所と大阪府立大学との共同研究
および大阪市立工業研究所と大阪市立大学との共同研究
- ・関連団体PRコーナー：関西広域連合、ものづくりビジネスセンター大阪 (MOBIO)
大阪府立環境農林水産研究所、大阪産業創造館

(b) 第1回産技研プロジェクト研究報告会

平成24年度より産技研プロジェクト研究をスタートし、「革新型電池開発プロジェクト」「最先端粉体設計プロジェクト」「薄膜・電子デバイス開発プロジェクト」の3テーマに取り組んでいる。本研究は、大阪にものづくりイノベーションの核を創成すると共に、ものづくり中小企業の技術開発を支援するための強固な連携基盤を形成することを目的としている。今年度、研究成果を広く普及するために第1回産技研プロジェクト研究報告会を大阪商工会議所と開催した。主な内容は、次のとおりである。

日時：平成26年3月11日

場所：地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所

内容：特別講演

「全固体電池の最前線—いま世界でどこまで進展しているか?—」

大阪府立大学大学院工学研究科 教授 辰巳砂 昌弘 氏

プロジェクト研究報告会

塗布法によるバルクヘテロ接合型有機薄膜太陽電池の作製

繊維・高分子科 櫻井芳昭

最先端粉体設計プロジェクト

ー粉末積層造形装置を用いたものづくりへの取り組みについてー

科学環境科 垣辻 篤

高性能塗布型有機トランジスタを用いた有機論理素子の開発

制御・電子材料科 宇野真由美

研究成果ポスター発表会

最新の研究成果を一堂に公開：28題（詳細は研究発表欄を参照）

最新機器実演会

産技研の最新機器の実演：22コース

(C) セミナー・講習会

研究所で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナーとして技術普及するとともに、各種支援機関からの要請を受けた技術者養成のための講習会を企画するなど、企画協力も含めて無料もしくは有料の講習会やセミナーを開催した。平成24年度からは団体や企業の要望に基づき企画したオーダーメイド型講習会を新たに実施した。本年度は、開催件数41件、延べ日数59日、参加者は2,101名であった。

オーダーメイド型講習会

テーマ	会場	講師	開催日	参加者
平成25年度 新入社員教育訓練講座	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科) 奥村俊彦(加工成形科)	25. 4. 3	100名
			25. 4. 4	100名
			25. 4. 5	100名
新産業革命支援事業 3次元成形機見学会	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 足立和俊(加工成形科)	25. 6. 28	43名
オーダーメイド型講習会 「加工技術及び形状測定技術」	産技研(和泉市)	山口勝己(加工成形科) 白川信彦(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科) 吉川忠作(加工成形科) 加工成形(加工成形科) 奥村俊彦(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 木村貴広(加工成形科) 安木誠一(加工成形科) 川村 誠(加工成形科) 渡邊幸司(加工成形科) 足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科) 萩野秀樹(加工成形科) 山口拓人(加工成形科)	25. 7. 9	17名
オーダーメイド型講習会 「金属表面処理技術と分析・評価技術」	産技研(和泉市)	小嶋淳平(金属表面処理科) 三浦健一(金属表面処理科) 中出卓男(金属表面処理科)	25. 7. 17	17名
オーダーメイド型講習会 「金属材料の材料特性評価技術」	産技研(和泉市)	松室光昭(金属材料科) 平田智丈(金属材料科) 道山泰宏(金属材料科) 新井美絵(金属材料科)	25. 7. 17	17名
金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤眞市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科)	25. 10. 2	3名
輸送包装貨物試験および緩衝包装設計技術にかかる講習	産技研(和泉市)	中嶋隆勝(製品信頼性科) 高田利夫(製品信頼性科) 津田和城(製品信頼性科) 細山 亮(製品信頼性科)	25. 10. 28 25. 10. 29	3名
金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤眞市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斎藤 誠(金属表面処理科)	25. 12. 4	4名
プラスチックスクール2学期「成形」実習	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科) 奥村俊彦(加工成形科)	25. 12. 13	10名

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
金属腐食の基礎と電気化学測定（講義と実習）	産技研（和泉市）	左藤真市（金属表面処理科） 西村 崇（金属表面処理科） 佐谷真那実（金属表面処理科） 齊藤 誠（金属表面処理科）	26. 2. 19	4名
プラスチックスクール3学期「品質」実習	産技研（和泉市）	吉川忠作（加工成形科） 奥村俊彦（加工成形科） 木本正樹（化学環境科） 吉岡弥生（化学環境科）	26. 3. 14	10名
合 計		11件	14日	428名

産技研技術交流セミナー in MOBIO-café（共催：MOBIO）

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
第6回 産技研技術交流セミナー 「～ニオイに関する様々な分析、評価を実施しています。 ～ニオイとは？ 分析方法、消臭・脱臭性能評価につ いて～」	ものづくりピ ジネスセンタ ー大阪（MOBIO）	喜多幸司（繊維・高分子科）	25. 7. 31	57名
第7回 産技研技術交流セミナー 「南極・砂漠・富士山など極限状態の環境を産技研で再現！ ～生活用品をはじめとする各種製品の環境評価試験～」	ものづくりピ ジネスセンタ ー大阪（MOBIO）	山本貴則（製品信頼性科）	25. 9. 27	15名
第8回 産技研技術交流セミナー 「いつもと同じ工程なのに不良品？ひょっとして材 料のせい！？ ～金属分析方法および事例紹介について～」	ものづくりピ ジネスセンタ ー大阪（MOBIO）	岡本 明（金属表面処理科）	25. 11. 22	50名
第9回 産技研技術交流セミナー 『「穴があいている」「変色している」その原因を探せ！ ～繊維製品のクレーム その原因と対策について～』	ものづくりピ ジネスセンタ ー大阪（MOBIO）	陰地威史（繊維・高分子科）	26. 1. 31	49名
第10回 産技研技術交流セミナー 「プラスチックは信頼できるか？ ～不具合を生じさせる要因を総括する～」	ものづくりピ ジネスセンタ ー大阪（MOBIO）	吉岡弥生（化学環境科） 小河 宏（化学環境科）	26. 3. 14	75名
合 計		5件	5日	246名

東大阪ものづくり大学校 <企画協力>（主催：東大阪市立産業技術支援センター、公益財団法人 東大阪市産業創造勤労者支援機構）

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
「製品トラブルを避けるためのプラスチック材料 入門 ～プラスチックの社内プロを目指す技術者向け 講座～」	東大阪市立産業技術 支援センター	水谷 潔（理事）	25. 9. 5	45名
			25. 9. 12	45名
			25. 9. 19	45名
			25. 9. 26	45名
「接着と粘着の基礎と応用」	東大阪市立産業技術 支援センター	舘 秀樹（繊維・高分子科） 山元和彦（繊維・高分子科） 舘 秀樹（繊維・高分子科） 山元和彦（繊維・高分子科）	25. 10. 2	38名
			25. 10. 9	38名
			25. 10. 16	38名
			25. 10. 23	38名
「「さびた」「ちびた」「われた・おれた」の 解析・対策技術の基礎講座」	東大阪市立産業技術 支援センター	左藤真市（金属表面処理科） 左藤真市（金属表面処理科） 道山泰宏（金属材料科） 水越朋之（金属材料科）	25. 11. 6	68名
			25. 11. 13	68名
			25. 11. 20	68名
			25. 11. 27	68名
合 計		3件	12日	604名

産業技術セミナー（堺市産業振興センター）（主催：（公財）堺市産業振興センター）

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
産業技術セミナー 「3Dプリンター技術の最新動向と産技研(TRI Osaka)におけるプラスチックおよび金属RP(ラピ ッドプロトタイプング)の取り組み紹介セミナー」	堺市産業振興セン ター	吉川忠作（加工成形科） 中本貴之（加工成形科）	25. 6. 12	95名
	産技研（和泉市）	吉川忠作（加工成形科） 中本貴之（加工成形科）	25. 6. 25	19名
産業技術セミナー 「3Dプリンターフォローアップセミナー」	堺市産業振興セン ター	松下 隆（大阪府商工労働部）	25. 8. 28	45名
産業技術セミナー 「静電気が原因の製品トラブルと対策について 考えるセミナー-静電気対策関連機器使用体験会」	堺市産業振興セン ター	平井 学（製品信頼性科）	25. 11. 12	23名
	産技研（和泉市）	平井 学（製品信頼性科）	25. 11. 19	1名
産業技術セミナー 「輸送による製品の傷付き、破損の対策を考える セミナー ～包装貨物試験などの体験会～」	堺市産業振興セン ター	中嶋隆勝（製品信頼性科）	26. 1. 29	37名
	産技研（和泉市）	中嶋隆勝（製品信頼性科）	26. 2. 12	3名
合 計		3件	6日	223名

八尾商工会議所技術セミナー

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
「レーザ加工の(切断、溶接から微細加工まで)基礎と最近の動向」	八尾商工会議所	萩野秀樹(加工成形科)	25. 10. 18	16名
「摩擦攪拌接合」	八尾商工会議所	平田智丈(金属材料科)	25. 11. 13	20名
「エネルギーの有効利用 ～廃熱・廃棄物利用～」	八尾商工会議所	大山将央(化学環境科)	25. 11. 14	11名
「ニオイに関する基礎知識」	八尾商工会議所	喜多幸司(繊維・高分子科)	26. 1. 22	38名
合 計		4件	4日	85名

和泉イブニングセミナー<企画協力>(主催:(社)大阪府技術協会、和泉市ものづくりサポートセンター)

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
「腐食・防食技術の基礎講座」	和泉シティプラザ 生涯学習センター	左藤真市(金属表面処理科)	25. 5. 16	17名
		四宮徳章(加工成形科)	25. 5. 23	17名
「腐食・防食技術の基礎講座」	和泉シティプラザ 生涯学習センター	左藤真市(金属表面処理科)	25. 5. 30	20名
		左藤真市(金属表面処理科)	25. 6. 6	20名
「生活・産業資材の各種評価方法、トラブル原因解析に関する基礎講座」	和泉シティプラザ 生涯学習センター	喜多幸司(繊維・高分子科)	25. 12. 10	3名
		日置亜也子(繊維・高分子科)	25. 12. 17	3名
		西村正樹(繊維・高分子科)		
		陰地威史(繊維・高分子科)		
合 計		3件	6日	80名

技術セミナー

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
技術セミナー「LED等各種照明器具の光学特性と配光曲線」	産技研(和泉市)	イ・スジ(PIMACS Co., Ltd.)	25. 10. 31	19名
技術セミナー「チタン合金の切削加工～難切削現象の把握と上手な削り方～」 (共催:一般財団法人 機械振興協会 技術研究所)	産技研(和泉市)	狩野勝吉(元三菱マテリアル(株) 筑波製作所)	26. 1. 15	48名
技術セミナー 「はじめて学ぶ鉄鋼材料工学」	産技研(和泉市)	水越朋之(金属材料科) 横山雄二郎(金属材料科) 星野英光(金属材料科) 森岡亮治郎(金属材料科) 三浦健一(金属表面処理科)	26. 1. 29	20名
技術セミナー 「質量分析装置を利用する有機成分の解析・同定—新GC/MS・LC/MSの紹介—」	産技研(和泉市)	(アジレント・テクノロジー(株)) (サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)) 小河 宏(化学環境科) 林 寛一(化学環境科)	26. 2. 19	16名
技術セミナー「表面分析セミナー」	産技研(和泉市)	井上りさよ(アルバック・ファイ(株)) 山下 昇(株)リガク)	26. 2. 20	17名
技術セミナー「電磁界シミュレーターとハーモニック共振器」 (共催:大阪府電磁波利用技術研究会)	たかつガーデン	梅川光晴(アジレント・テクノロジー(株)) 三浦太郎(ザ・ミューラーカンパニー)	26. 3. 12	19名
技術セミナー「タオル製品に関する基礎技術講習会」 (共催:大阪タオル振興協議会、泉佐野市立地場産業支援センター)	泉佐野市立地場産業支援センター	宮崎克彦(業務推進課) 陰地威史(繊維・高分子科) 宮崎逸代(繊維・高分子科)	26. 3. 19	20名
技術セミナー 「3Dプリンターの利活用とマッチング」 (共催:大阪府産業デザインセンター)	マイドームおおさか	藤川勝也((有)藤川樹脂) 植田崇靖((合)UESEI) 長野泰幸((株)大成モナック) 吉川忠作(加工成形科)	26. 3. 26	49名
合 計		8件	8日	208名

その他外部での開催催事

テーマ	会場	講師	開催日	参加者
産技研技術フォーラム 「第8回 応用福祉工学シンポジウム」 (共催：応用福祉工学研究会)	大阪富国生命ビル 4階	岩木 直(産業技術総合研究所 関西センター) 宮永敬市(厚生労働省 老健局振興課)	25. 7. 26	26名
テクニカルセミナー 「偏光フィルム用二色性色素の開発とその特性」 (共催：(公財)大阪市都市型産業振興センター)	大阪産業創造館	櫻井芳昭(繊維・高分子科)	25. 9. 27	20名
3Dプリンターセミナー&企業等交流会 「3Dプリンターの可能性と課題」 (共催：岸和田市、岸和田商工会議所、近畿職業能力開発大学)	岸和田商工会議所	松下 隆(大阪府商工労働部)	25. 11. 27	16名
府市合同セミナー「進化するプラスチック(機能化・信頼性向上・試作開発) —高付加価値化のための一貫した技術支援—」 (共催：(地独)大阪市立工業研究所、(公財)大阪市都市型産業振興センター)	大阪産業創造館	松川公洋((地独)大阪市立工業研究所) 平野 寛((地独)大阪市立工業研究所) 小河 宏(化学環境科) 平井 学(製品信頼性科) 吉川忠作(加工成形科)	26. 2. 7	165名
合計		4件	4日	227名

(D) 機器利用技術講習会

企業の新技術・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に機器利用技術講習会を行った。平成25年度は下記のとおり28件141回の講習会を開催し、延べ受講者315名に対して機器の利用技術について講習と操作法について実習を行った。

機器利用技術講習会開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
ACサーボプレス	白川信彦(加工成形科)	1回	3名
基礎からの精密測定	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科) 安木誠一(加工成形科)	2回	12名
金属プレス加工CAEシステム	白川信彦(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科)	1回	7名
三次元測定機による寸法測定	安木誠一(加工成形科) 川村 誠(加工成形科)	2回	5名
熱間加工再現試験装置	四宮徳章(加工成形科)	1回	2名
真円度測定機、超精密非球面測定機	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科)	1回	6名
熱分析装置	松室光昭(金属材料科)	1回	1名
スクラッチ試験機	小島淳平(金属表面処理科) 三浦健一(金属表面処理科)	2回	5名
薄膜用クラッチ試験機	松永 崇(制御・電子材料科)	4回	10名
ホール効果測定装置	箕 芳治(制御・電子材料科)	3回	6名
両面マスクアライナー	佐藤和郎(制御・電子材料科) 村上修一(制御・電子材料科) 金岡祐介(制御・電子材料科) 山東悠介(製品信頼性科)	2回	9名
3軸振動計および手腕振動測定システム	中嶋隆勝(製品信頼性科)	2回	4名
緩衝材用衝撃試験機	細山 亮(製品信頼性科)	2回	5名
包装貨物用振動試験機	高田利夫(製品信頼性科)	2回	6名
はじめての静電気～静電気を数量化してみよう～	平井 学(製品信頼性科)	5回	7名
体圧分布測定装置	山本貴則(製品信頼性科)	2回	4名
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡-Csコレクタ付STEM-	長谷川泰則(化学環境科) 出張一博(化学環境科)	4回	4名
全有機炭素計	中島陽一(化学環境科) 林 寛一(化学環境科)	3回	6名
自動滴定装置(容量滴定)	中島陽一(化学環境科) 林 寛一(化学環境科)	2回	5名

テーマ	講師 (所属)	開催回数	延べ受講者数
UV-Vis-NIR 分光光度計 (紫外-可視-近赤外分光光度計)	井上陽太郎 (繊維・高分子科)	3回	5名
核磁気共鳴装置 (MNR)	井上陽太郎 (繊維・高分子科)	6回	10名
トラブル原因解析のための分析講習会	菅井寛夫 (繊維・高分子科) 日置亜也子 (繊維・高分子科) 喜多幸司 (繊維・高分子科) 陰地威史 (繊維・高分子科) 山下怜子 (繊維・高分子科) 浅澤英夫 (顧客サービス課)	2回	8名
ニオイ分析総合システム	喜多幸司 (繊維・高分子科) 山下怜子 (繊維・高分子科)	10回	46名
フーリエ変換赤外分光光度計	日置亜也子 (繊維・高分子科)	6回	6名
顕微ラマン分光光度計	櫻井芳昭 (繊維・高分子科) 田中 剛 (繊維・高分子科) 渡辺義人 (化学環境科)	27回	48名
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)	舘 秀樹 (繊維・高分子科) 井上陽太郎 (繊維・高分子科)	36回	58名
高速引張り試験機	西村正樹 (繊維・高分子科) 陰地威史 (繊維・高分子科)	6回	21名
合計	28件	141回	315名

(E) 依頼試験技術講習会

企業の新技術・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に機器の利用可能範囲や仕様・性能について依頼試験技術講習会を行った。平成25年度は下記のとおり6件24回の講習会を開催し、延べ受講者119名に対して講習を行った。

依頼試験技術講習会開催状況

テーマ	講師 (所属)	開催回数	延べ受講者数
X線CTスキャナ	四宮徳章 (加工成形科) 足立和俊 (加工成形科)	4回	18名
電界放出形X線マイクロアナリシス	平田智丈 (金属材料科) 田中 努 (金属材料科)	3回	6名
LED等各種照明器具の配光特性の測定	山東悠介 (製品信頼性科) 岩田晋弥 (製品信頼性科) 石島 梯 (業務推進課) 大川裕蔵 (制御・電子材料科)	4回	24名
積分球によるLED照明の全光束測定	山東悠介 (製品信頼性科) 岩田晋弥 (製品信頼性科) 石島 梯 (業務推進課) 大川裕蔵 (制御・電子材料科)	2回	3名
製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定-形態観察から微生物の菌種同定まで-	増井昭彦 (化学環境科) 井川 聡 (化学環境科)	1回	10名
消臭・脱臭性能試験	喜多幸司 (繊維・高分子科) 山下怜子 (繊維・高分子科)	10回	58名
合計	6件	24回	119名

(F) 産技研ラボツアー

産技研が保有する様々な分析装置や試験機を一同に紹介し、これらの機器の特徴をよくご理解していただくため、専門分野に特化したラボツアーを行った。平成25年度は下記のとおり8件19回の講習会を開催し、延べ受講者98名に対して機器の利用技術について実演と見学を行った。

産技研ラボツアー開催状況

テーマ	講師 (所属)	開催回数	延べ受講者数
積層造形技術とその周辺技術コース (加工成形科)	白川信彦(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 木村貴広(加工成形科) 山口拓人(加工成形科) 本田索郎(加工成形科) 足立和俊(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科)	1回	29名
金属分析コース (金属表面処理科)	岡本 明(金属表面処理科) 塚原秀和(金属表面処理科) 柴川元雄(金属表面処理科)	2回	9名
湿式めっきコース (金属表面処理科)	中出卓男(金属表面処理科) 林 彰平(金属表面処理科) 長瀧敬行(金属表面処理科) 左藤真市(金属表面処理科)	4回	10名
電池・電気化学コース (金属表面処理科)	西村 崇(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科)	2回	7名
表面改質コース (金属表面処理科)	三浦健一(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科) 柴川元雄(金属表面処理科) 小島淳平(金属表面処理科)	2回	10名
表面分析コース (金属表面処理科)	西村 崇(金属表面処理科) 足立振一郎(金属表面処理科)	2回	10名
腐食防食コース (金属表面処理科)	中出卓男(金属表面処理科) 左藤真市(金属表面処理科) 山内尚彦(金属表面処理科) 長瀧敬行(金属表面処理科)	4回	17名
STEMによる材料評価コース (化学環境科)	長谷川泰則(化学環境科) 出張一博(化学環境科)	2回	6名
合計	8件	19回	98名

(3) 人材育成

(A) 技術研修生

当所の研究職員がもつ特定の技術や特定の設備機器の操作技術などの習得を希望する企業技術者を技術研修生として受け入れている。

(a) 一般型技術者研修

当所が設定した研修科目により実施する技術者研修である。

研修テーマ	派遣会社業種	研修期間	担当科
毛皮に関する基礎知識	検査機関	2ヶ月	皮革試験所
金属材料評価技術	金属製品	1ヶ月	金属材料科

(b) オーダーメイド型技術者研修

平成24年度から始まった新規メニューであり、企業や団体からの技術者育成の要望に応じてオーダーメイドの内容で実施する技術者研修である。

研修テーマ	派遣会社業種	研修期間	担当科
電車運転シミュレーションシステム開発における動画像アプリケーション作成の基本技術の習得	電気機器	2ヶ月	制御・電子材料科
プラスチック製品の添加剤分析技術	検査機関	2ヶ月	化学環境科

(B) 学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の養成を目的として、大学から推薦のあった学生に対する卒業研究等のための指導を行っている。

テーマ	人月	大学名	担当科
精密加工技術の研修	20	大阪電気通信大学	加工成形科
カラーフィルタの開発	12	大阪電気通信大学	繊維・高分子科
アナログ・デジタル回路と通信プログラミング	1	龍谷大学	制御・電子材料科
セラミックス関係	1	龍谷大学	化学環境科
全固体電池の作成	2	龍谷大学	繊維・高分子科
テキスタイルアドバイザー実習	2	京都女子大学	皮革試験所
ジオシンセティックスの特殊力学物性評価	2	京都大学	繊維・高分子科
合計	40		

(4) 情報の発信

(A) 情報の提供

(a) 刊行物

当所の研究あるいは試験の成果を広く一般に公開して、府下産業技術水準の向上を図るほか、業務内容、活動状況等を紹介して当所利用の手引きとするため、次の刊行物を発刊し、業界、関係機関等に配布した。

刊行物発行状況(8件)

刊行物名	内容	発行回数
平成25年度産業技術総合研究所報告	研究成果の報告	1回/年 No. 27
Technical Sheet(テクニカルシート)	継続活用できる技術・データのシート(下記参照)	随時
平成25年度 研究発表会要旨集	研究発表会予稿集	1回/年
平成24年度業務年報	平成24年度に実施した業務全般の報告	1回/年
ご利用の手引き	研究所利用案内	随時
依頼試験手数料および施設・設備使用料表	手数料・使用料一覧	随時
パンフレット	研究所紹介、「相談・開発の成功事例集」等	随時
リーフレット	研究所紹介	随時

Technical Sheet(14件)

題目	執筆者	SheetNo.
フーリエ変換赤外分光光度計 —ATR法の紹介—	繊維・高分子科 日置亜也子	No. 13001
電池評価装置	金属表面処理科 西村 崇	No. 13002
金属分析の基礎- 材料による分析法の選択と分析フロー—	金属表面処理科 岡本 明	No. 13003
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡	化学環境科 長谷川泰則	No. 13004
高速引張り試験機	繊維・高分子科 西村正樹	No. 13005
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	金属材料科 星野英光	No. 13006
ニオイ分析総合システム その1 ニオイ嗅ぎガスクロマトグラフ質量分析計	繊維・高分子科 喜多幸司 山下怜子	No. 13007
ニオイ分析総合システム その2 複合型ガスセンサー	繊維・高分子科 喜多幸司 山下怜子	No. 13008
準安定相を利用したセラミックスの作製法	化学環境科 稲村 偉	No. 13009
大型配光特性測定装置による照明器具の光学特性評価	製品信頼性科 山東悠介	No. 13010
スクラッチ試験機	金属表面処理科 小島淳平	No. 13011
ボンベ熱量計	化学環境科 大山将央	No. 13012
薄膜用スクラッチ試験機	制御・電子材料科 松永 崇	No. 13013
フーリエ変換赤外分光光度計 —多目的連続角度可変反射測定装置の紹介—	繊維・高分子科 日置亜也子	No. 13014

(C)展示会・相談会

国、大阪府、各種団体および新聞社等が開催する技術交流プラザやテクノメッセなどの技術展示会に当所の研究ならびに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに業務のPRを図った。平成25年度の実績は次のとおりである。(21件)

名称	期間	開催場所	内容	担当科
第二回ビジネスマッチングフェア	25. 6. 5 ～ 25. 6. 6	マイドーム大阪	府内10信用金庫の取引先企業を対象に、技術、製品等のアピールや販路開拓、マッチング機会の拡大及び情報収集や企業間の幅広い交流を図ることを目的とした総合展示会	顧客サービス課 金属表面処理科
第3回 衛生技術展	25. 7. 18	大阪産業創造館	衛生技術に関連する企業を対象に、機能付加や技術向上を目指した技術革新に役立つ情報を提供	化学環境科 繊維高分子科
第2回 機能性フィルム展	25. 8. 30	大阪産業創造館	高機能素材、ハイブリッド素材、特長ある二次加工技術を持つ企業が出展し、大阪のものづくり企業の課題解決や技術革新に役立つ情報を提供	化学環境科 繊維高分子科
国際フロンティア産業メッセ (神戸) 2013	25. 9. 5	神戸国際展示場	BE COOL・BE SMART ～兵庫・神戸から広がるエコものづくり～	金属表面処理科
関西広域連合 11 公設試交流セミナー	25. 9. 6	大阪商工会議所	連合域内11公設試験研究機関が集結！他府県の企業でも利用可能な技術シーズを紹介	制御・電子材料科 業務推進課
第16回管工機材設備総合展	25. 9. 12 ～ 25. 9. 14	インテックス大阪	産技研が保有する、技術シーズを紹介	金属表面処理科 顧客サービス課
第15回関西機械技術要素展	25. 10. 2 ～ 25. 10. 4	インテックス大阪	産技研が保有する、技術シーズを紹介	制御・電子材料科 金属表面処理科 顧客サービス課
モノ作りフェスタ in 東成・生野 2013	25. 10. 26	東成区民センター	産技研の一般的な支援メニューを紹介	顧客サービス課
3Dプリンター・セミナー&技術展示フェア 2013	25. 11. 6 ～ 25. 11. 7	マイドーム大阪	産技研が保有する3Dプリンタに関する技術紹介	加工成形科 顧客サービス課
サイエンスエキスポ 2013	25. 11. 13 ～ 25. 11. 14	インテックス大阪	関西は太陽光発電などエネルギーをはじめ、先端医療、医薬、創薬、ロボットなど次世代技術が集積されるエリアであり、これらに向けて産技研の技術シーズをPRした。	顧客サービス室
先進技術分野に関する中小企業向けマッチング事業	25. 11. 15	大阪産業創造館	「大学の研究シーズと中小企業のマッチングフェア」～近畿7府県大学シーズマッチング事業イベントのご案内～	金属表面処理科 繊維高分子科
<ナント>元気企業マッチングフェア 2013	25. 11. 20	マイドーム大阪	産技研が保有する技術シーズとこれまでの成功事例の紹介	顧客サービス課
府大市大ニューテックフェア	25. 11. 27	大阪産業創造館	大阪府立大学・大阪市立大学の最新の研究成果の発表イベント。産技研は来場者に対し技術シーズ、成功事例を展示しPR、利用促進に努めた	加工成形科 経営戦略課
ビジネスチャンス発掘フェア	25. 11. 27 ～ 25. 11. 28	マイドーム大阪	大阪府内を中心とした企業の優れた技術・製品のPRによるビジネスマッチングの促進・企業間の交流促進による新たなビジネスの創出促進	顧客サービス課
ビジネス・エンカレッジ・フェア 2013	25. 12. 3 ～ 25. 12. 4	大阪国際会議場 (グランキューブ)	技術相談の実施。成功事例などを紹介しPRに努めた	経営戦略課、総務課 金属表面処理科 化学環境科 繊維高分子科
機能性コーティングフェア	25. 12. 10	マイドーム大阪	コーティングは、自動車、電化製品など広い分野で利用され、防食、絶縁、耐熱、耐候などの分野に必要な技術である。本展示会ではこれらに関する開発事例や技術シーズをPRした。また現地相談会も実施した。	化学環境科 繊維高分子科 顧客サービス課
高機能プラスチック・ゴム展	26. 2. 27	大阪産業創造館	樹脂の高機能化や特殊加工処理で課題解決！本展示会ではこれらに関する開発事例や技術シーズをPRした。また現地相談会も実施した。	繊維高分子科 化学環境科
次世代ナノテックフォーラム	26. 3. 6	千里ライフサイエンスセンター	「only one 技術開発に向けた連携を目指して」というサブテーマで産技研の技術シーズを展示・PRした	繊維高分子科 化学環境科

名称	期間	開催場所	内容	担当科
大阪ものづくり博	26. 3. 13 ～ 26. 3. 14	O-CAT	産技研の一般的な支援メニューを紹介	顧客サービス課
大阪トップランナープロジェクト・ビジネスマッチングフェスタ	26. 3. 18	大阪産業創造館	産技研の一般的な支援メニューを紹介	顧客サービス課
大阪府委託事業 新プロジェクト創出コラボレーション促進事業	26. 3. 20	マイドーム大阪	産技研の一般的な支援メニューを紹介	顧客サービス課

(D) 新聞掲載・テレビ放映

新聞掲載(17件)

掲載月日	掲載紙	面	記事見出し
25. 4. 11	日刊工業新聞	11	除染現場、ガス抜き防水 微多孔膜3層構造 ユニチカがシート
25. 4. 12	日本経済新聞	29	自治体、ものづくり高度化支援 試験機器利用安価に(大阪府) 異業種と提携に資金(兵庫県) 中小の新分野開拓後押し 業種や地域の壁越え連携を
25. 5. 10	日刊工業新聞	26	独創技術ここに結実 第25回中小企業優秀新技術・新製品賞 超薄型PCD ダイシングブレード 新日本テック 割れや熱損傷抑える
25. 5. 23	日本経済新聞	35	産業振興で連携協定 5月22日に産技研、和泉市、和泉商工会議所が包括連携協定を締結
25. 6. 22	日本経済新聞	35	大阪府立大学と連携協定 和泉市
25. 7. 4	泉北コミュニティ		電子顕微鏡で髪の毛を観察 あゆみ野で8月6日
25. 8. 29	泉北コミュニティ		科学実験教室が好評 工作や電子顕微鏡実演など 和泉市の産技研で
25. 8. 29	日刊工業新聞	34	全国の公設試験場 3Dプリンター導入着々 中小の試作・開発を支援 手軽に利用可能に 開発費30分の1 期間10分の1 先行導入の中小 品質向上にも成果 主な公設試験場の3Dプリンター導入状況(産技研 3台、「EOSINT-M250」「EOSINT-M280」「FORMIGA P 110」)
25. 9. 23	包装タイムス		輸送包装ディスカッション開催 日本包装学会輸送包装研究会 意見交換で技術向上を図る
26. 1. 10	日刊工業新聞	27	基盤技術で勝ち抜く サポイン事業採択(摩擦攪拌接合による鉄系高融点材料の接合システムの開発) アイセル FSW ツールと専用機開発
26. 1. 30	化学工業日報		CNC複合材実用化へ
26. 1. 30	日本経済新聞	35	革新型電池など研究発表 大阪府立産業技術総合研究所で初のプロジェクト研究の発表会を3月11日に開く
26. 2. 8	日本経済新聞		革新型電池など研究発表
26. 2. 26	織研新聞		第44回織研合織賞 繊維・FBへの貢献評価 ニューフロンティア部門 接合部の加熱圧縮で遮水性を向上 除染廃棄物置き場用上部シート「エルベスキャッピングシートの開発」
26. 3. 8	朝日新聞	30	近畿の底から 塗料メーカーの宝栄産業 塗って遮熱・臭い解消 府立大と連携し開発
26. 3. 17	日刊工業新聞	14	企業の競争力強化を支える大阪府知事財源顕彰事業 受賞5社を選定 2013年度グランプリにア・ファーマ近大。準グランプリ アスカメディカル(産技研と共同取得した特許を生かした開発) /岡野製作所(産技研と共同開発) /三共合金鋳造所(産技研と連携)
26. 3. 27	日刊工業新聞	31	地域の動き 大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム(同コンソーシアムの一員として、産技研の名前が掲載された。)

テレビ放映(2件)

放送月日	放送局	番組名	内容
25. 10. 7	J:COM 東大阪	東大阪市広報番組「虹色ねっとわーく」	東大阪市立産業技術支援センター主催「ものづくり大学校」を紹介(研究員が講師を担当した講座の様子が放送された)
25. 11. 29	よみうりテレビ	かんさい情報ネット ten.	冬の悩み事である「乾燥」の特集の中で、静電気について紹介

6. 技術交流業務

(1) 団体・研究会への支援

当所では、産学官や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

交流団体及び担当者

【共催団体：10団体】産技研が主体となって企画運営する団体

団体名	担当者	
一般社団法人 大阪府技術協会	顧客サービス課	藤田直也、岩崎和弥、袖岡孝好、竹田裕紀
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	金属材料科	水越朋之、横山雄二郎
	加工成形科	白川信彦
生産技術研究会	加工成形科	萩野秀樹、山口拓人
	金属表面処理科	岡本 明
	業務推進課	野口修一
センシング技術応用研究会	制御・電子材料科	田中恒久、村上修一、宇野真由美、金岡祐介
	繊維・高分子科	日置亜也子
産技研技術開発協力会	金属表面処理科	山内尚彦、足立振一郎
金型総合技術研究会	加工成形科	吉川忠作、奥村俊彦、渡邊幸司、山口勝己
	経営戦略課	南 久
繊維応用技術研究会	繊維高分子科	菅井寛夫、陰地威史
大阪府電磁波利用技術研究会	製品信頼性科	松本元一、田中健一郎
ニューセラミックス懇話会	化学環境科 経営戦略課	稲村 偉、垣辻 篤、渡辺義人、長谷川泰則、園村浩介 久米秀樹
皮革消費科学研究会	皮革試験所	稲次俊敬、奥村 章、道志 智、田原 充、吉川章江

【協力団体：25団体】産技研が運営に協力している団体

団体名	担当者	
一般社団法人 日本熱処理技術協会 西部支部	金属材料科	水越朋之
	金属表面処理科	三浦健一
	業務推進課	石神逸男
一般社団法人 日本防錆技術協会 関西支部	金属表面処理科	左藤真市、西村 崇、佐谷真那実
大阪府表面処理技術研究会	化学環境科	木本正樹、中島陽一、吉岡弥生、増井昭彦、小河 宏 井川 聡、林 寛一
	繊維・高分子科	日置亜也子
	加工成形科	山口勝己、白川信彦、安木誠一
電気鍍金研究会	金属表面処理科	森河 務、中出卓男、長瀧敬行
泉州織物構造改善工業組合	業務推進課	宮崎克彦
大阪タオル技術研究会	業務推進課	宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	業務推進課	宮崎克彦
一般社団法人 日本真空学会 関西支部	制御・電子材料科	松永 崇、岡本昭夫、山田義春
公益社団法人 低温工学・超電導学会 関西支部	制御・電子材料科	笈 芳治、佐藤和郎
一般社団法人 表面技術協会 関西支部	金属表面処理科	森河 務、中出卓男
大阪府鍍金工業組合	金属表面処理科	森河 務、中出卓男、三浦健一、長瀧敬行
	経営企画室	赤井智幸
ジオシンセティックス技術研究会	繊維・高分子科	西村正樹
	製品信頼性科	山本貴則
日本カーペット工業組合	繊維・高分子科	喜多幸司、山下玲子
一般社団法人 日本接着学会	化学環境科	木本正樹
	繊維・高分子科	舘 秀樹
	経営戦略課	浅尾勝哉
一般社団法人 日本溶射学会	金属表面科	足立振一郎
一般社団法人 電気加工学会西日本支部	経営戦略課	南 久
	金属表面処理科	塚原秀和
	加工成形科	萩野秀樹、渡邊幸司
関西コンバーティングものづくり研究会	加工成形科	吉川忠作

団体名	担当者	
公益社団法人 日本包装技術協会	製品信頼性科 理事	中嶋隆勝、高田利夫、津田和城、細山 亮 水谷 潔
NPO法人 日本皮革技術協会	皮革試験所	稲次俊敬、奥村 章、道志 智
一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	制御・電子材料科	岡本昭夫
一般社団法人 日本タンナーズ協会	皮革研究所	稲次俊敬、奥村 章、道志 智
一般社団法人 西日本プラスチック製品工業協会	加工成形科	吉川忠作、奥村俊彦
一般社団法人 日本皮革産業連合会	皮革試験所	稲次俊敬
一般社団法人 金型協会	加工成形科	白川信彦、吉川忠作、中本貴之、四宮徳章

(2) 職員の派遣

(A) 講師の派遣 (70事業、187人日)

【理事長】 (5事業、5人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第51回総会	中堅・中小企業の技術開発と日本の展望と提言	(一社)大阪府経営合理化協会	25. 5. 24	古寺雅晴
第15回公開講演会	日本ものづくり企業の課題	NPO法人テクノメイトコープ	25. 7. 23	古寺雅晴
大阪府中小企業信用保証協会 65周年記念行事	中小ものづくりの将来	大阪府中小企業信用保証協会	25. 11. 01	古寺雅晴
技術イノベーション勉強会	経営者に必用なフィロソフィー	技術イノベーション勉強会	25. 12. 11	古寺雅晴
第51回関西龍馬会	新時代のエネルギーの方向性	関西龍馬会	26. 1. 21	古寺雅晴

【理事】 (1事業、4人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
ものづくり大学校 (9月・夜間講座)	①「プラスチック材料の特長と弱点はなんですか? -特長・種類編-	東大阪市立産業技術支援センター	25. 9. 5	水谷 潔
	②「プラスチック部品の設計時、強度面での注意点は? -強度・設計編-		25. 9. 12	
	③「プラスチック部品がよく破断します。原因は何ですか? -破損・解析編-		25. 9. 19	
	④「プラスチックの割れの対策法について教えてください。 -成形・対策編-		25. 9. 26	

【経営戦略課】 (2事業、2人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
2013年度工作機械加工技術研究会 第5回定例研究会	「放電加工の基礎と最新動向」について	(公社)大阪府工業協会	25. 8. 21	南 久
MOMOYAMA エクステンション・カレッジ 南大阪講座	テクノステージ和泉で見る日本の「ものづくり」-独自の技術で勝ち残る-	桃山学院大学 エクステンション・センター	25. 10. 31	浅尾勝哉

【顧客サービス課】 (3事業、6人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
TRI (大阪府立産業技術総合研究所) 連携事業	「製造業の技術的な課題を解決!! 産技研をうまく活用するためのセミナー」	東大阪商工会議所	25. 9. 17	竹田裕紀
産技研 施設見学会	産技研の施設概要説明や見学案内、助言など	皮革消費科学研究会	25. 9. 27	袖岡孝好
第49回真空技術基礎講習会	真空応用技術他	日本真空学会 関西支部	25. 5. 21 ~ 25. 5. 24	日下忠興

【業務推進課】（2事業、2人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
産技研 施設見学会	産技研のクレーム解析事例を含めた業務概要説明や見学者への現場での説明	皮革消費科学研究会	25. 9. 27	宮崎克彦
「補助金獲得のための技術提案書の書き方」勉強会 ～技術提案書「書き方のコツ」を知る～	技術提案書の書き方のコツ	大阪府商工労働部 中小企業支援室	26. 2. 12	石神逸男

【加工成形科】（21事業、30人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第53期大阪府工業技術大学講座	生産加工技術Ⅰ ～塑性加工～について	(公社)大阪府工業協会	25. 4. 8 25. 4. 17 25. 4. 24 25. 5. 15 25. 5. 22	白川信彦
社内技術講演会	サーボプレスのラムモーションと深絞り性について	旭精機工業株式会社技術情報開発室	25. 5. 1	白川信彦 四宮徳章
RP 技術セミナー	3Dプリンター技術の最新動向と産技研におけるプラスチックおよび金属RPの取り組み紹介セミナー	堺市産業振興センター	25. 6. 12	吉川忠作 中本貴之
2013simufact. forming ユーザー会	鍛造 CAE(simufact. forming)を活用した研究・解析事例の紹介について	(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	25. 7. 4	四宮徳章
金型等に関する研究開発助成研究成果発表会(第13回)	EV用リチウムイオン電池筐体の低コスト・高精度化に資するサーボプレス深絞り成形技術の開発	(公財)金型技術振興財団	25. 8. 2	四宮徳章
軽金属サマースクール	「チタン粉末のレーザ積層造形法による高強度・低弾性率インプラントへのアプローチ」について	軽金属学会関西支部	25. 9. 9	中本貴之
大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム 第8回セミナー	レーザ表面改質技術の動向	大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム(大阪府立大学内)	25. 9. 11	山口拓人
平成25年度プラスチックスクール(2学期)	プラスチック成形について	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	25. 9. 19 25. 10. 24	吉川忠作
3次元プリンター研修会	3次元プリンターについて	(一社)金型協会	25. 10. 11	吉川忠作 中本貴之
ものづくり技術向上支援に関する事業(活動)	レーザ加工セミナー	八尾商工会議所	25. 10. 18	萩野秀樹
3Dプリンター技術の最新動向と大阪府立産業技術総合研究所(TRIOSAKA)における取り組み紹介セミナー	4Dプリンター技術の最新動向と大阪府立産業技術総合研究所(TRY Osaka)における取り組み紹介について	(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構(東大阪市環境ビジネス研究会)	25. 11. 11	吉川忠作 中本貴之
第329回講習会	金属粉末積層造形法における高強度化・高硬化技術	(一社)日本機械学会関西支部	25. 12. 4	中本貴之
第26回先端塑性加工技術コロキウム	金属粉末積層造形法を活用した研究開発について	日本塑性加工学会関西支部	25. 12. 6	中本貴之
東大阪市モノづくり開発研究会	「加工プロセスⅡ(成形加工)」について	東大阪市モノづくり開発研究会	25. 12. 12	白川信彦
産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 平成25年度第2回研究会	金属粉末ラピッドプロトタイピングに関する研究と応用	産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会	25. 12. 16	中本貴之
大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム 第9回セミナー	金属粉末積層造形法の特徴と産技研における取り組み	大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム	26. 1. 16	中本貴之
第2回とやま3Dプリンターイノベーション研究会	金属粉末積層造形法の特徴と大阪府立産業技術総合研究所における取り組み	(公財)富山県新世紀産業機構	26. 1. 24	中本貴之
第101回ダイカスト技術委員会	金属粉末積層造形技術の特徴と産技研における研究事例の紹介	(社)日本ダイカスト協会 関西支部	26. 1. 28	中本貴之
平成25年度プラスチックスクール(3学期2回目)	「品質」について	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	26. 2. 19	奥村俊彦

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
平成 26 年第 2 回技術講習会	鋼のレーザー焼入技術の基礎とその活用事例	西部金属熱処理工業(協組)	26. 3. 12	山口拓人
鍛造 WG 研究会	冷間後方押し鍛造におけるスライド モーショントリプルス制御と鍛造品の形状精度に 関する話題提供	日本塑性加工学会 サーボプレス利用技術高度化 研究委員会	26. 3. 26	四宮徳章

【金属材料科】 (11 事業、12 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
熱処理技術者のための基礎 講習会	表面熱処理作業	(一社) 日本熱処理技術協会	25. 5. 28	水越朋之
平成 25 年度第 1 回摩擦技術 を用いた接合・成形技術研 究会	摩擦攪拌接合技術を用いた異種金属材料 接合について	茨城県工業技術センター	25. 7. 5	田中 努
金属熱処理技能検定 学科試験講習会	鉄鋼材料の組織及び変態と状態図 加熱及び冷却装置、温度測定法・温度自 動制御法	大阪府鍛冶熱処理技術センター 協力会	25. 7. 20 25. 7. 20	水越朋之 道山泰宏
第 700 回月例研究会	破壊現象の基礎と損傷歯車の観察	近畿歯車懇話会	25. 9. 3	水越朋之
鋳物セミナー	今後の鋳造 3D 分野について	鋳物経営合金同友会	25. 10. 5	武村 守
ものづくり技術向上支援に 関する事業 (活動)	摩擦攪拌接合セミナー	八尾商工会議所	25. 11. 13	平田智丈
ものづくり大学校 (11 月・夜間講座)	トライボロジーの基礎と評価方法につ いて	東大阪市立産業技術支援セン ター	25. 11. 20	道山泰宏
CAE POWER 25	球状バナジウム炭化物材料の開発におけ る Thermo-Calc の活用事例	伊藤忠テクノソリューションズ ㈱	25. 11. 26	武村 守
ものづくり大学校 (11 月・夜間講座)	金属材料に起こる破壊現象の基礎と破損 原因調査	東大阪市立産業技術支援セン ター	25. 11. 27	水越朋之
東大阪市モノづくり開発研 究会	金属材料の破損と破断面観察	東大阪市モノづくり開発研 究会	26. 2. 26	水越朋之
平成 26 年第 2 回技術講習会	レーザー加熱を利用した新しいチタン合金 表面硬化処理技術	西部金属熱処理工業 (協組)	26. 3. 12	道山泰宏

【金属表面処理科】 (19 事業、41 人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
大阪高等めっき技術訓練校	機械部品へのめっき クロムめっき(工業用) 他	大阪府鍍金工業組合	25. 4. 4 25. 5. 18 25. 9. 12 25. 10. 19 25. 12. 5 26. 3. 6	森河 務
大阪高等めっき技術訓練校	実技研修会(ニッケル・クロム、亜鉛めっき) 他	大阪府鍍金工業組合	25. 4. 4 25. 5. 18 25. 7. 4 25. 8. 29 25. 10. 19 25. 12. 5 26. 3. 6	中出卓男
春季特別講演会	金属腐食における清浄の重要性について	近畿アルミニウム表面処理 研究会	25. 4. 26	左藤眞市
和泉イブニングセミナー 「腐食・防食技術の基礎講座」	「腐食・防食技術の基礎～腐食を中心に～」	(一社) 大阪府技術協会	25. 5. 16 25. 5. 23 25. 5. 30 25. 6. 6	左藤眞市
ビジネスセミナー	「ホンとは大切! 金属分析」について	(社) 大阪府信用金庫協会	25. 6. 6	岡本 明
研究例会	電解処理に関する研究発表	電気鍍金研究会	25. 6. 12	西村 崇
包装管理士講座	防錆・防湿技法	日本包装技術協会	25. 7. 3	左藤眞市
電気めっき技能検定試験 (実技試験)の予備実地研修会	電気めっき実技指導	大阪府鍍金工業組合	25. 7. 6 25. 7. 13	長瀧敬行
包装管理士講座	防錆・防湿技法	日本包装技術協会	25. 7. 10	左藤眞市

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
金属熱処理技能検定 学科試験講習会	金属材料の種類と材料欠陥、材料試験 及び検査	大阪府鍛圧熱処理技術センタ ー協力会	25. 7. 20	三浦健一
電気めっき技能検定試験 (学科試験)の予備講習会	電気めっき技能検定試験(学科試験)の 予備講習会	大阪府鍍金工業組合	25. 7. 30 25. 8. 6 25. 8. 20	森河 務
第38回 ドライコーティング研究会	PVD硬質膜への微細孔形成による潤滑 性向上	(一財)近畿高エネルギー加工 技術研究所 ドライコーティング研究会	25. 8. 2	三浦健一
長野県溶射技術研究会 第2回研究会	ステンレス溶射皮膜の低温プラズマ窒化 処理について	長野県溶射技術研究会	25. 9. 5	足立振一郎
第53回防錆技術学校面談講義	防湿包装 銅・ニッケル・クロムめっき、試験法	(一社)日本防錆技術協会	25. 9. 6	左藤眞市 中出卓男
平成25年度 めっき技術短期講習会	覚えておきたいめっきの基礎 覚えておきたい装飾めっき技術	大阪府鍍金工業組合	25.10.29 25.11. 5	森河 務 中出卓男
ものづくり大学校 (11月・夜間講座)	「腐食防食技術の基礎 ～腐食を中心に～」について	東大阪市立産業技術支援セン ター	25.11. 6 25.11.13	左藤眞市
大阪高等めっき技術訓練校	ドライコーティング	大阪府鍍金工業組合	25.11.14	三浦健一
第53期大阪府工業技術大学 講座	表面処理技術について	(公社)大阪府工業協会	26. 1. 20 26. 1. 27 26. 2. 3	森河 務
モノづくり人材の育成・再 教育に資する実践的プログ ラム「金属・材料工学」	腐食・防食に関する事例	(公社)関西経済連合会	26. 1. 9	左藤眞市

【制御・電子材料科】(2事業、39人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第49回真空技術基礎講習会	真空応用技術他	日本真空学会 関西支部	25. 5. 21 ～ 25. 5. 24	岡本昭夫 箕 芳治 佐藤和郎 田中恒久 村上修一 宇野真由美 松永 崇 金岡祐介 山田義春
MEMS プロセス実習講座	抵抗ボロメータ型赤外線センサの作製	センシング技術応用研究会	26. 2. 3 ～ 26. 2. 5	田中恒久

【製品信頼性科】(6事業、8人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
包装管理士講座	包装貨物および容器の試験法	日本包装技術協会	25. 7. 12	高田利夫 津田和城 細山 亮
包装管理士講座	緩衝設計技法	日本包装技術協会	25. 7. 12	中嶋隆勝
第7回「緩衝包装設計実践 コース」	第7回「緩衝包装設計実践コース」 講義および演習指導	日本包装技術協会関西支部	25.10.30	津田和城
静電気が原因の製品トラブルと 対策について考えるセミナー	静電気が原因の製品トラブルと対策につ いて	(公財)堺市産業振興センター	25.11.12	平井 学
「包装設計のための衝撃試験 の基礎と最新動向」セミナー	包装および製品設計のための製品衝撃 強さ試験について	神栄テクノロジー(株)	26. 1. 24	中嶋隆勝
輸送による製品の傷付き、破 損の対策を考えるセミナー	輸送による製品の傷付き、破損の対策に ついて	(公財)堺市産業振興センター	26. 1. 29	中嶋隆勝

【化学環境科】（4事業、4人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
ゴム研修所見学会	高熱伝導性アルミニウム基複合材料の開発	関西ゴム技術研修所	25. 4. 19	垣辻 篤
7月例会「講演会」	「産技研における複合微粒子関連の研究」について	石けん洗剤技術交流会	25. 7. 26	木本正樹
ものづくり技術向上支援に関する事業（活動）	エネルギーの有効利用セミナー	八尾商工会議所	25. 11. 14	大山将央
機能性コーティングフェア25	接着の基礎と表面の関わりおよび産技研での接着関連研究	(公財)大阪市都市型産業振興センター	25. 12. 10	木本正樹

【繊維・高分子科】（11事業、18人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第132回ラドテック研究会講演会	「新規な刺激応答性易剥離粘着剤の開発」について	ラドテック研究会	25. 6. 12	舘 秀樹
H25年度「なつやすみこども講座」	サイエンスに挑戦！ ～備長炭電池を作ろう！～	(公財)八尾市文化振興事業団	25. 8. 18	櫻井芳昭
産技研 施設見学会	産技研の施設概要説明や参加者への機器類の特徴、用途などの説明 産技研のクレーム解析事例を含めた業務概要説明や見学者への現場での説明	皮革消費科学研究会	25. 9. 27	西村正樹 宮崎逸代 陰地威史
ものづくり大学校 (10月・夜間講座)	①「接着剤の基礎」について ②「接着剤の機能と応用」について	東大阪市立産業技術支援センター	25. 10. 2 25. 10. 16	舘 秀樹
ものづくり大学校 (10月・夜間講座)	① 粘着剤の基礎と評価 ② 「接着剤の機能と応用」	東大阪市立産業技術支援センター	25. 10. 9 25. 10. 23	山元和彦
和泉イブニングセミナー 「生活・産業資材の各種評価方法、トラブル原因解析に関する基礎講座」	消臭・脱臭製品の性能評価方法 ～ニオイに関する基礎知識を中心に～ トラブルの原因解析方法 ～フーリエ変換赤外分光分析の利用～ 特殊な物性評価方法 ～力学物性を中心に～ トラブルの原因解析方法 ～蛍光X線分析の利用～	(一社)大阪府技術協会	25. 12. 10 25. 12. 10 25. 12. 17 25. 12. 17	喜多幸司 日置亜也子 西村正樹 陰地威史
ニオイに関する基礎知識セミナー	ニオイに関する基礎知識セミナー	八尾商工会議所	26. 1. 22	喜多幸司
関西接着ワークショップ 第3回研究会	刺激応答性易剥離粘着剤の開発	(一社)日本接着学会	26. 2. 7	舘 秀樹
次世代ナノテクフォーラム 2014	非粘着性コーティング「トフマク」の開発	(独法)産業技術総合研究所 関西センター	26. 3. 6	舘 秀樹
第72回研究会	カーボンナノチューブ製糸技術	新無機膜研究会	26. 3. 10	喜多幸司
第52回繊維応用技術研究会	ニオイに係る分析、評価事例について	繊維応用技術研究会	26. 3. 18	喜多幸司

【皮革試験所】（8事業、16人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
皮革の知識講習会（基礎編）	これだけは知っておきたい皮革の知識	皮革消費科学研究会	25. 6. 4 25. 6. 5	道志 智 奥村 章
大阪府内商品テスト事例研究会	毛皮の知識と事故事例	(公財)関西消費者協会	25. 6. 26	奥村 章
皮革の知識講習会（応用編）	これだけは知っておきたい皮革の知識	皮革消費科学研究会	25. 7. 9	道志 智 奥村 章
産技研 施設見学会	産技研の施設見学時の皮革試料に関する事例説明、助言など	皮革消費科学研究会	25. 9. 27	稲次俊敬 道志 智 田原 充
タンナー工場見学会	タンナー工場見学時の各工程における参加者への助言	皮革消費科学研究会	25. 10. 8	稲次俊敬 奥村 章
平成25年度 皮革業界総合研修	天然毛皮の基礎と実際	大阪府商工労働部 中小企業支援室	26. 2. 14	奥村 章
平成25年度 皮革産業技術者研修 「革製品の基礎知識」	革製品のクレーム事例-クレーム事例から染色堅ろう度を考える-	東京都立皮革技術センター	26. 1. 24	稲次俊敬
皮革産業に関する学習	かわのはなし	吹田市立岸部第一小学校	26. 1. 31	道志 智 奥村 章

(B) 役員・委員・指導員の派遣

依頼団体	兼職・兼務名	兼職・兼務期間	兼職・兼務者
(一社)日本接着学会	理事・編集委員	20. 7. 17 ~ 26. 3. 30	木本正樹
(一社)日本防錆技術協会	防錆防食材料部会 顧問	21. 8. 12 ~ 在職中	左藤眞市
(一財)大阪科学技術センター	技術開発委員会委員	23. 7. 20 ~ 25. 6. 30	水谷 潔
センシング技術応用研究会	地球環境技術推進懇談会委員	23. 7. 20 ~ 25. 7. 1	
	副会長	24. 4. 2 ~ 26. 6. 30	古寺雅晴
	理事	24. 4. 2 ~ 26. 6. 30	岡本昭夫
	幹事	23. 10. 4 ~ 25. 9. 30	田中恒久
	幹事	23. 10. 4 ~ 25. 9. 30	村上修一
	幹事	23. 10. 4 ~ 25. 9. 30	宇野真由美
中央職業能力開発協会	中央技能検定委員	23. 11. 29 ~ 26. 10. 31	木本正樹
関西広域連合	関西広域連合新商品調達認定制度評価委員会委員	24. 1. 16 ~ 26. 1. 15	藤田直也
(一社)日本鉄鋼連盟標準化センター事務局	鉄鋼標準物質委員会委員	24. 4. 1 ~ 26. 3. 31	塚原秀和
皮革消費科学研究会	理事	24. 4. 1 ~ 26年理事会	稲次俊敬 道志 智
(一社)日本溶射学会	編集委員	24. 4. 2 ~ 25. 6. 30	足立振一郎
(一財)大阪科学技術センター	フォトリソ技術フォーラム次世代光学素子研究会学識委員	24. 4. 2 ~ 26. 3. 31	岡本昭夫
生産技術研究会	顧問	24. 4. 2 ~ 26. 3. 31	古寺雅晴
	参与		山口勝己
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	主査・研究専門委員会委員	24. 4. 2 ~ 26. 3. 31	岡本昭夫
(社)日本皮革産業連合会	企画・研究開発委員会 日本エコレザー審査分科会及びJES・ISO・JISプロジェクティブ委員	24. 4. 2 ~ 26年総会	稲次俊敬
ニューセラミックス懇話会	副会長	24. 4. 2 ~ 26. 6. 30	古寺雅晴
	理事(運営審議等)	24. 4. 2 ~ 26. 6. 30	木本正樹
	幹事(会務処理等)	24. 4. 2 ~ 26. 6. 30	稲村 偉 垣辻 篤 久米秀樹 渡辺義人 長谷川泰則
軽金属学会関西支部	幹事	24. 4. 2 ~ 27. 3. 31	平田智丈
日本包装学会	理事、研究委員長、輸送包装研究会幹事	24. 4. 2 ~ 在職中	中嶋隆勝
	編集委員		津田和城
(公大)大阪府立大学 産官学共同研究会	理事	24. 4. 19 ~ 26年総会	沢村 功
日本カーペット工業組合	インテリアアパレル性能評価協議会 オブザーバー委員	24. 4. 23 ~ 26. 3. 31	喜多幸治
(独)製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析ワーキンググループ委員	24. 5. 1 ~ 25. 4. 30	水谷 潔 水越朋之 村上義夫
(社)日本溶接協会	表面改質技術研究委員会幹事	24. 5. 7 ~ 26. 3. 31	上田順弘
(一社)日本金属プレス工業協会	サーボプレス導入効果研究部会委員	24. 5. 15 ~ 26. 3. 31	白川信彦
(公社)日本包装技術協会関西支部	役員	24. 5. 18 ~ 現職在職中	水谷 潔
	運営委員		中嶋隆勝
	2012 日本パッケージングコンテスト 審査委員		高田利夫
(社)摩擦接合技術協会	理事	24. 5. 30 ~ 27. 3. 31	平田智丈
大阪府電力利用合理化推進協議会	委員	24. 6. 16 ~ 25. 6. 31	出水 敬
	幹事兼電力利用合理化優良工場事業場 審査委員		山東悠介
(公財)堺市産業振興センター	評議員	24. 6. 27 ~ 28年評議員会	沢村 功
(一社)プラスチック成形加工学会 関西支部	運営委員	24. 7. 1 ~ 26. 6. 30	奥村俊彦
(一社)日本ゴム協会 関西支部	幹事・関西ゴム技術研修所運営委員	24. 7. 2 ~ 25. 6. 30	木本正樹
(一財)大阪科学技術センター	評議員	24. 10. 1 ~ 28年評議員会	古寺雅晴
繊維応用技術研究会	役員	24. 11. 29 ~ 26. 3. 31	菅井實夫

依頼団体	兼職・兼務名	兼職・兼務期間	兼職・兼務者
(一社)日本繊維製品消費科学会	論文編集委員	25. 1. 1 ~ 26.12.31	山本貴則
大阪府研究開発型企業振興会	顧問・アドバイザー	25. 4. 1 ~ 26. 3.31	森田 均
大阪府中小企業信用保証協会	審査委員	25. 4. 1 ~ 26. 3.31	森田 均
堺商工会議所	堺技衆審査会委員	25. 4. 1 ~ 26. 3.31	森田 均
(一社)日本繊維機械学会	ジャーナル編集委員	25. 4. 1 ~ 26. 3.31	山本貴則
大阪府商工労働部中小企業支援室 経営支援課経営革新G	委員	25. 4. 1 ~ 26.10.31	森田 均
一般財団法人化学研究評価機構 高分子試験・評価センター	標準化調査研究企画委員会委員	25. 4. 1 ~ 27. 3.31	水谷 潔
	標準化調査研究企画委員会 調査分科会委員		木本正樹
関西サイエンスフォーラム	科学技術の新しい芽を考える異分野交流懇話会委員	25. 4. 1 ~ 26. 3.31	水谷 潔
大阪府東部地区商工会議所 リサイクル推進協議会	技術委員会委員	25. 4. 1 ~ 26. 3.31	井本泰造
(一社)近畿化学協会	機能性色素部会運営委員	25. 4. 1 ~ 27. 3.31	櫻井芳昭
公益社団法人日本マリンエンジニアリング 学会 海洋浮遊ゴミの処理システムに関する 調査研究委員会	委員	25. 4. 1 ~ 28. 3.31	朴 忠植
(独)科学技術振興機構	専門委員	25. 4. 2 ~ 26. 3.31	中島陽一
社団法人大阪工研協会	第63回工業技術賞審査委員	25. 4. 5 ~ 25. 4. 5	古寺雅晴
大阪府商工労働部中小企業支援室 経営支援課	審査会委員	25. 4. 8 ~ 27. 4. 7	藤田直也
(公財)大阪産業振興機構	設備審査委員会委員	25. 4.11 ~ 26. 3.31	赤井智幸
大阪府商工労働部中小企業支援室 ものづくり支援課製造業振興G	審査会委員	25. 4.11 ~ 26. 3.31	森田 均
(一社)日本熱処理技術協会 西部支部	常任幹事	25. 4.12 ~ 27. 3.31	水越朋之
	会計幹事		三浦健一
	幹事		石神逸男
大阪府中小企業団体中央会	地域採択審査委員	25. 4.16 ~ 26. 3.31	古寺雅晴
日本材料学会X線材料強度部門委員会	幹事	25. 4.18 ~ 26. 3.31	小栗泰造
公益財団法人堺市産業振興センター	理事	25. 4.18 ~ H26 評議員会	沢村 功
一般財団法人大阪科学技術センター	地域新産業創出基盤強化事業 運営協議会委員	25. 4.30 ~ 26. 3.31	古寺雅晴
	地域新産業創出基盤強化事業 幹事会幹事		浅尾勝哉
(公大)大阪府立大学	産学官連携推進協議会	25. 4.30 ~ 26. 3.31	水谷 潔
ジオシンセティックス技術研究会	理事	25. 4.30 ~ 26. 3.31	赤井智幸
クローズ	クローズ	25. 5. 1 ~ 25.10.31	岡本昭夫
大阪泉北地域活性化推進協議会	助成事業選定委員	25. 5. 1 ~ 26. 3.31	赤井智幸
(一社)日本溶射学会	溶射管理士 ISO 整合化検討委員会委員	25. 5. 1 ~ 26. 3.31	足立振一郎
独立行政法人製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析ワーキンググループ 委員	25. 5. 1 ~ 26. 4.30	水谷 潔 水越朋之 石島 梯
(一社)日本接着学会関西支部	幹事	25. 5. 7 ~ 26. 6.30	館 秀樹
日本カーペット工業組合	技術委員他	25. 5.10 ~ 27. 3.31	喜多幸司
	インテリアアップリクス性能評価協議会 オブザード委員		山下怜子
大阪府商工労働部中小企業支援室 ものづくり支援課技術支援G	知財顕彰事業	25. 5.13 ~ 26. 3.31	新田 仁
日本鹿皮革開発協議会	専門委員	25. 5.20 ~ 26. 3.30	奥村 章
公益社団法人日本包装技術協会	ISO/TC122 副主査	25. 5.28 ~ 26. 3.31	中嶋隆勝
(公財)大阪産業振興機構	ファンド審査員	25. 5.29 ~ 25. 5.31	藤田直也
独立行政法人産業技術総合研究所	産技連ナノテク分科会WG委員	25. 6. 1 ~ 26. 3.31	櫻井芳昭 山下怜子
(一社)日本ゴム協会関西支部	幹事	25. 6. 1 ~ 27. 5.31	木本正樹
皮革消費科学研究会	理事	25. 6. 1 ~ 27. 5.31	稲次俊敬 道志 智
(一社)日本溶射学会	第35期代議員	25. 6. 1 ~ 27. 6.31	足立振一郎

依頼団体	兼職・兼務名	兼職・兼務期間	兼職・兼務者
大阪中小企業顕彰事業実行委員会	審査委員	25. 6. 3 ~ 26. 3. 31	水谷 潔
公益社団法人新化学技術推進協会	ポスター審査委員	25. 6. 7 ~ 25. 6. 7	井上陽太郎
(一社)KEC関西電子工業 振興センター	アドバイザー委員	25. 6. 7 ~ H27 総会	森田 均
社団法人電気加工学会	理事	25. 6. 7 ~ H26 総会	南 久
大阪府鍍金工業組合	電気めっき技能検定委員としての指導員	25. 6. 11 ~ 25. 8. 23	中出卓男
大阪府職業能力開発協会	前期技能検定委員		
	・一般熱処理	25. 6. 11 ~ 25. 9. 30	水越朋之
	・高周波・炎熱処理		星野英光 横山雄二郎
	・浸炭・浸炭窒化・窒化处理		三浦健一
	・射出成形		水谷 潔 吉川忠作 奥村俊彦
	・電気めっき		中出卓男
公益社団法人日本包装技術協会	審査委員 (代理)	25. 6. 12 ~ 25. 6. 13	中嶋隆勝
大阪府成長産業室新エネルギー産業課	審査委員	25. 6. 20 ~ 26. 3. 31	櫻井芳昭
(一社)大阪府技術協会	理事	25. 6. 20 ~ H27 総会	赤井智幸
(一社)日本皮革産業連合会	皮革大辞典編纂委員	25. 6. 24 ~ 26. 3. 31	稲次俊敬
(一社)レーザ加工学会	学会誌編集委員	25. 6. 28 ~ 26. 3. 31	萩野秀樹
公益社団法人日本材料学会	企画事業委員	25. 6. 28 ~ 26. 3. 31	小栗泰造
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 大阪府電力利用合理化推進協議会	環境技術評価普及事業委員	25. 6. 28 ~ 26. 3. 31	木本正樹
ニューセラミックス懇話会	副会長	25. 7. 1 ~ 27. 6. 30	古寺雅晴
	理事		木本正樹
	幹事・企画等委員・バイオ関連委員		稲村 偉 垣辻 篤 渡辺義人
	幹事・企画等委員		久米秀樹 長谷川泰則
	幹事		園村浩介
東京大学大学院新領域創成科学研究科	客員連携研究員	25. 7. 29 ~ 26. 3. 31	宇野真由美 金岡祐介
日本水素水振興協会	アドバイザー	25. 8. 1 ~ 27. 7. 31	石倉信作
独立行政法人産業技術総合研究所	産技連製造プロセス部会 表面技術分科会WG委員	25. 8. 2 ~ 26. 3. 31	三浦健一
関西原子力懇談会	参与	25. 8. 20 ~ 26. 7. 31	古寺雅晴
大阪府電力利用合理化推進協議会	委員	25. 9. 4 ~ 26. 6. 30	出水 敬
	幹事、優良工場・事業場審査委員		山東悠介
公益社団法人日本包装技術協会関西支部	コーディネータ	25. 9. 11 ~ 25. 9. 11	中嶋隆勝
繊維応用技術研究会	理事	25. 9. 12 ~ 27. 3. 31	菅井實夫 陰地威史
(公大)大阪府立大学	サポインのアドバイザー	25. 10. 1 ~ 27. 3. 31	櫻井芳昭
一般社団法人大阪発明協会	第43回大阪府生徒児童発明くふう展 審査委員	25. 10. 8 ~ 25. 10. 8	森田 均
(独)日本学術振興会	委員	25. 10. 10 ~ 30. 9. 30	村上修一
(公財)堺市産業振興センター	堺環境チャレンジ企業認定審査委員	25. 11. 1 ~ 26. 3. 31	赤井智幸
(一社)大阪発明協会	選考委員会委員	25. 11. 1 ~ 26. 3. 31	水谷 潔
泉佐野商工会議所	参与	25. 11. 1 ~ 28. 10. 31	沢村 功
生産技術研究会	指導員	25. 11. 15 ~ 25. 11. 15	岡本 明
		25. 11. 15 ~ 25. 11. 16	萩野秀樹
大阪府商工労働部中小企業支援室 ものづくり支援課製造業振興G	MOBIOものづくりアクションプラン推進委員	25. 12. 2 ~ 26. 3. 31	古寺雅晴
(一社)日本防錆技術協会	鉄鋼用防錆フィルムJIS原案作成委員長	25. 12. 2 ~ 26. 11. 30	左藤眞市

依頼団体	兼職・兼務名	兼職・兼務期間	兼職・兼務者
関西広域連合	住友精密工業㈱との技術マッチング 審査委員	25. 12. 13 ~ 26. 1. 31	山口勝己
			石神逸男
(一社)電気学会	フジカセツ技術委員会1号委員	25. 12. 17 ~ 28. 12. 16	村上修一
大阪府職業能力開発協会	後期技能検定委員	25. 12. 18 ~ 26. 2. 15	吉川忠作 奥村俊彦 水谷 潔
	・射出成形		
	・組織試験		
(公社)電気化学会関西支部	常任幹事	26. 1. 1 ~ 26. 12. 31	櫻井芳昭
(公社)全日本地域研究交流協会	研修グループ討論モデレーター	26. 1. 30 ~ 26. 1. 30	森田 均
大阪府商工労働部中小企業支援室 ものづくり支援課	研修補助員	26. 2. 4 ~ 26. 2. 4	稲次俊敬 奥村 章
		26. 2. 14 ~ 26. 2. 14	田原 充
日本機械学会関西支部	商議員	26. 2. 18 ~ 27. 2. 28	中嶋隆勝
産技連製造プロセス部会 (独立行政法人産業技術総合研究所)	委員の講演	26. 2. 21 ~ 26. 2. 21	三浦健一
(公社)日本化学会近畿支部	幹事	26. 3. 1 ~ 27. 2. 28	櫻井芳昭
近畿大学理工学部機械工学科	2013年度金型プロジェクト外部評価委員	26. 3. 1 ~ 26. 3. 31	南 久
大阪府立南大阪高等職業技術専門学校	産業人材育成連携会議委員	26. 3. 14 ~ 在職中	沢村 功
	産業人材育成連携会議事務局員	26. 3. 14 ~ 在職中	梅田一也
大阪府中小企業団体中央会	地域採択審査委員	26. 3. 17 ~ 27. 3. 31	古寺雅晴

(C) 研究事業への協力

経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業

事業テーマ	事業管理者	役職	期間	派遣職員
汎用元素(Al, N)のみによる高性能透明断熱エコシートとナノ積層膜連続生産システムの開発	財団法人京都高度技術研究所	アドバイザー	25. 4. 1 ~ 26. 3. 31	笥 芳治
高性能ナノ顔料の水性微細化基盤技術の開発	大阪府立大学	アドバイザー	24. 10. 1 ~ 27. 3. 31	櫻井芳昭
高発光効率かつ高耐久性蛍光分子骨格を用いた、薄膜白色光源用高分子電界発光型青色発光材料および色素増感太陽電池用波長変換材料の開発	大阪府立大学	アドバイザー	24. 4. 19 ~ 27. 3. 31	櫻井芳昭

大阪府 地域産業支援力強化事業補助金

事業テーマ	役職	期間	担当職員
培養細胞常時監視装置開発コンソーシアム	連携機関	25. 7. 16 ~ 26. 3. 31	朴 忠植
次世代型金属間化合物合金開発コンソーシアム	連携機関	25. 7. 16 ~ 26. 3. 31	垣辻 篤

大阪府 ものづくりイノベーション支援プロジェクト

事業テーマ	役職	期間	担当職員
高品位なレーザ焼入れを保証するレーザ熱処理システムの開発	連携機関	25. 7. 12 ~ 26. 3. 31	萩野秀樹
振り巾増幅に伴う振とう器の開発	連携機関	25. 7. 12 ~ 26. 3. 31	中嶋隆勝
医療向け高機能材(新素材)における加工プロセスの最適化と高度化	連携機関	25. 7. 12 ~ 26. 3. 31	水越朋之

兵庫県 森の資源研究開発事業

事業テーマ	役職	期間	担当職員
間伐材を利用した木質バイオマスに関する技術開発・製品開発	連携機関	25. 9. 1 ~ 26. 2. 28	大山将央

宮城・仙台富県チャレンジ応援基金事業

事業テーマ	役職	期間	担当職員
布製型枠による急勾配斜面保護工の開発	技術指導員	25. 12. 13	赤井智幸 西村正樹

(D) ものづくり B2B ネットワークとの連携

大阪府が実施するものづくり B2B ネットワークに寄せられる引き合い（ものづくりに関する様々な発注・企業紹介依頼）に的確に対応できる企業を探探し紹介した。

平成25年度は166件の企業紹介の依頼を受け、その内15件の案件を探索した。

(3) 国内研究者等の招聘

所の客員研究員制度等により、優秀な若手研究員を招き、特別研究の効率的推進、研究所の活性化及び研究交流を図っている。また、技術支援の一翼を担う者として、高度な専門技術、ノウハウを持つ技術者を技術専門スタッフとして招いている。

研究者名	期間	研究テーマ、従業務等	受入身分
源 光一	19. 4. 1 ~	電磁環境試験室における依頼試験等の技術支援	技術専門スタッフ
小田 正明	19. 11. 1 ~	特殊環境試験室（人工気象室、変温室、加減圧室）関係機器の操作及び操作方法の指導業務補助及び省エネ等の所環境対策の管理業務並びに所全体の電気設備保守管理業務補助	技術専門スタッフ
田中 寿昭	22. 4. 1 ~	企業からの依頼試験・分析・測定及び企業への試験方法等に関する技術指導	技術専門スタッフ
吉川 章江	22. 6. 1 ~	皮革試験所において、皮革製造企業等から依頼される試験等の技術支援	技術専門スタッフ
永畑 俊洋	24. 4. 1 ~	企業からの金属及び表面処理製品等に対する耐食性試験などの依頼試験・評価及び企業への試験方法に関する技術指導	技術専門スタッフ
山下 靖雄	24. 8. 20 ~ 26. 3. 31	大阪府ものづくり B2B ネットワークづくり支援及び技術研修生受入等業務	技術専門スタッフ
永田 芳樹	24. 9. 1 ~	企業からの依頼加工・機器開放における加工技術指導と切削試験補助、及びワークショップ内の工作機械を用いた加工受託、指導育成、保守管理業務	技術専門スタッフ
出張 一博	24. 9. 18 ~	企業等からの球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡利用支援等	技術専門スタッフ
田村 智子	25. 4. 1 ~	科研費における研究開発支援等	技術専門スタッフ
嶋田 哲雄	25. 4. 1 ~	リエゾンチームにおける顧客拡大等	技術専門スタッフ
石神 逸男	24. 4. 1 ~	産学官連携、外部資金提案サポート等	技術コーディネータ
南 努	25. 4. 1 ~	プロジェクト研究（全体）のアドバイス等	研究顧問
四谷 任	25. 4. 1 ~	プロジェクト研究（新エネルギー・薄膜分野）のアドバイス等	産学官連携コーディネータ
芦田 信彦	25. 5. 1 ~	リエゾンチームにおける顧客拡大等	技術専門スタッフ
坂井 誠	25. 5. 1 ~	リエゾンチームにおける顧客拡大等	技術専門スタッフ
重 博相	24. 5. 7 ~	NEDO産業技術助成事業における研究開発支援等	技術専門スタッフ
濱野 栄子	25. 5. 7 ~ 26. 2. 28	技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構との共同研究業務	研究開発スタッフ
杉村 乾次	25. 5. 7 ~ 26. 2. 28	技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構との共同研究業務	研究開発スタッフ
竹谷 純一	25. 6. 1 ~	プロジェクト研究（先端技術）のアドバイス等	研究顧問
濱本 睦	25. 10. 1 ~	新技術開発棟におけるクリーンルーム保守等	技術専門スタッフ

(4) 大学との連携

大学院大学と相互に連携し、大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、当所の研究活動の推進およびその成果の普及を促進することにより、産業および科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携大学院に関する協定を締結している。

○連携協定締結の大学

大阪大学 大阪府立大学 大阪電気通信大学 桃山学院大学

(5) 自治体との連携

当所が実施する中小企業支援において、産業の振興及び地域社会の更なる発展に貢献することを目的として、個別の自治体と包括連携協定を締結した。

○包括連携協定締結の自治体等

東大阪市 平成25年2月13日締結
堺市 平成25年3月21日締結
和泉・和泉商工会議所 平成25年5月22日締結

(6) 大阪府立大学との包括連携協定

当所と大阪府立大学は、大阪の産業振興と地域社会の発展に貢献することを目的として平成22年1月に包括連携協定を締結した。平成24年4月に当所が地方独立行政法人に移行したため、包括連携協定の再締結を行い、技術移転、人材育成、情報交流の三分野にわたり各種事業を実施している。

	実施事業等	実施日
協議会	○包括連携協定協議会の開催（開催場所：府立大学）	25. 6. 24
技術移転	○産学官共同研究（産技研+府大+企業） ・基盤技術高度化支援（サポイン）事業 1件 ・産学連携推進事業費補助金（産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業） 1件 ○競争的資金による共同研究 ・NEDO 若手グラント 1件 ・科学研究費補助金 1件 ・天田財団助成金 1件 ○共同研究 7件 ○産技研・市工研研究発表会で共同研究実績をポスター展示 ○プロジェクト研究発表会で辰巳砂昌弘教授の招待講演実施 ○府大・市大ニューテックフェアへの出展	25. 11. 28 26. 3. 11 25. 11. 27
人材育成	○セミナー ・モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」 第1回 概論（大阪府立大学）、第13回 腐食・防食に関する事例（産技研） ・バイエリア金属系新素材コンソーシアムセミナー開催	25. 8. 30 26. 1. 16 26. 3. 13
情報交流	○企業研究グループ ・機能性有機材料研究会 ・電子部品のめっき研究グループ ・大阪バイエリア金属系新素材コンソーシアム ○府大図書館の利用 産技研職員の新規登録：13名、ジャーナル利用件数26件 データベース利用件数36件 ○コーディネータの交流会（府立大学、和泉市、産技研） ○府大放射線研修に産技研職員参加	25. 7. 30 25. 4. 18 25. 4. 24 25. 5. 7

(7) 大阪市立工業研究所との連携

当所と大阪市立工業研究所は双方の技術ポテンシャルを最大限に活用して大阪産業への技術支援機能を充実していくため、広範な技術分野にわたる連携事業に取り組んでいる。平成25年度は以下の普及連携事業、若手研究員交流事業を実施した。平成24年度まで実施してきた府市技術支援共同運営会議・企画部会については、両研究所の統合について話し合う合同経営戦略会議にその役割を引き継ぐことになった。

	実施事業等	実施日
普及連携	○大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会の開催 ○展示会での連携 ・モノづくりフェスタ in 東成・生野 2013 ・大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア 2013 ○共同セミナーの開催 ・進化するプラスチック（機能化・信頼性向上・試作開発）—高付加価値を目指して—	25. 11. 28 25. 11. 25～25. 11. 26 25. 11. 27 26. 2. 7
若手研究員交流	○大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所 研究発表会での交流	25. 11. 28
支援連携	○サテライト相談ブースの設置	25. 11. 29

(8) イベント

府民開放

所内を一般開放して、「こどものための工作・実験教室 機器等の実演・体験」を開催し、産業科学技術の普及啓発を行った。

【府民開放事業：平成 25 年 8 月 6 日（火）】

午前の教室「こどものための工作・実験教室」

教室・イベント名	予定参加人数	当日参加人数	出席率 (%)
ふしぎなフィルムでまんげきょうを作ろう	20	19	95.0
君だけのやきものをつくろう	30	29	96.7
自然を身近に-花のしおりを作ろう-	12	10	83.3
君だけのスライムをつくろう	76	56	73.7
藍染めでオリジナルタオルをつくろう	15	15	100.0
形を覚えるふしぎな金属で遊ぼう	10	9	90.0
真空の中でメダルを金ぴかに！	14	11	78.6
たまごの落下実験コンテスト（地震体験もあるよ）	15	12	80.0
静電気モーターを作ろう	12	10	83.3
電池を作ってめっきをしよう	12	10	83.3
革製のコインケースを自作しよう	15	15	100.0
金属探知機を作って迷路をぬけよう	6	6	100.0
色と光の科学マジック	14	14	100.0
プログラミング・ビークルを作ろう	6	5	83.3
合計	257	221	86.0

午後の教室「機器等の実演・体験」

教室・イベント名	午後のみ 参加予定者数	午後のみ 当日参加者数	出席率 (%)
燃料電池自動車の展示および試乗体験	267	120	44.9
音の響かない世界を体験しよう			
電子顕微鏡で君の髪の毛を見よう			
顕微鏡で見よう、日常の世界			
サーモグラフィカメラで熱・温度を見よう			
真空の世界を見よう			
身の回りのステンレス鋼			
カラフルファイヤーサイエンス～炎色反応を体験しよう～			
プラスチック製品の作り方を知ろう～フィルム・シート成形～			
ミニプレスでマグネットシートを打ち抜こう			
映像で見る鉄鋼材料・金属製品ができるまで			
液体窒素の実験を楽しもう！			
タッピーと学ぼう★クイズ大会			
産技研クイズラリー			
所内の機器・施設見学ツアー			
参加者合計	約 550 名		

(9) 見学者

当所業務内容の普及・啓発ならびに当所の利用促進を図るため、国内外の業界団体・機関、企業、学生・生徒・児童、府民等からの所内各施設の見学要請に応じ、積極的なPRに努めた。

【見学者／月別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	7	13	9	8	3	8	10	10	5	3	3	2	81
人数	83	188	148	48	70	134	462	146	33	31	33	39	1415

【見学者／対象別】

	件数	人数
製造業・企業協力会等	15	59
商工団体・組合等	15	397
金融機関等	9	47
学会・研究会等	9	266
教員・学生等学校関係者	7	330
公設試・行政関係等	22	281
海外交流団体等	2	22
その他	2	13
総計	81	1415

7. 職員の研修・海外派遣

職員の技術力の向上・自己研鑽を図るため、所内で各種研修を実施している。また国際学会等への海外派遣を行った。

【所内研修】

種別	No.	研修名	実施年月日	対象者	参加者	研修内容
階層別研修 新採研修	1	社会・組織人ビジネス	25. 4. 2～25. 4. 5	新採職員	11	ビジネスマナー、コミュニケーション、仕事の進め方等
	2	法人業務・中期目標等	25. 4. 9、25.10. 2	新採職員	12	基本理念や業務手法等
	3	府政課題・所内手続	25. 4. 1、25. 4.10 25.10. 1、25.10. 2	新採職員	12	産技研の設立者（大阪府）・交付金の概要
	4	コンプライアンス・個人情報保護・各種規程研修	25. 4.10、25. 4.16 25.10. 2、25.10. 3	新採職員	12	公的機関としての責務と使命を学ぶ
	5	C I 活動・プレゼン研修	25. 4.23	新採職員	11	行動指針、法人及び法人業務を積極広報
	6	研究活動研修	25. 4. 8、25.10. 4	新採職員	12	国プロジェクト研究・科研費の概要、知財の概要等
	7	労働安全衛生研修	25. 4.11～25. 4.16 25.10. 3～25.10. 7	新採職員 技術専門スタッフ (非常勤職員)	13	機器操作や業務に必要な薬品、化学物質、高圧ガス、X線等の取扱
	8	企業見学・意見交換	25. 4.12、25. 4.17 25. 4.18	新採職員	11	産業振興の担い手となる現場意識を持つ
	9	総務・会計事務研修	25. 4. 1、25.10. 2	新採職員	12	総務・財務システム操作方法等習得
	10	専門科・課研修	25. 4.10～25. 4.16 25.10. 3～25.10. 7	新採職員	12	研究所全体を掌握し、所員として行動するため、現場を知る
	11	キャリアサポート研修	25. 7.18～25. 7.19 25. 7.24	新採職員	11	採用3か月経過後を振り返り、成果出す段取り力を養成 新採同期互いの学術領域等を知り、絆を深め合う
	12	展示会説明研修	25.12. 3、25.12. 4	新採職員	5	ビジネスカレッジ・フェア 2013 産技研出展ブースにて広報マンを経験
	13	新採研修報告会	25. 9.13、25. 9.27	新採職員	11	OJT 報告・今後の展望を公開の場でプレゼン
	14	フレッシュマンセミナー	25. 4.25、25. 5.27 25. 6.13、25. 7.30 25. 8.26、25. 9.27 25.10.25、25.12. 9 25.12.25、25. 1.29 25. 2.24、25. 3.17	新採職員 (事務職) 事務職員	96	事務職に必要な育成プログラム（主に講義）を通年で実施 ①商業簿記資格取得を目指して ②産技研事務職が会得すべき技術課題 ③府立南大阪高等職業技術専門学校視察・意見交換会 ④施設維持・省エネについて、施設見学 ⑤府の中小企業支援施策について、交流会 ⑥労働関連法規・年金制度改革について・社労士資格取得を目指して ⑦給与のしくみについて ⑧広報・報道のしくみについて ⑨若手研究員との意見交換会・交流会 ⑩財務状況等について ⑪仕事への向き合い方 ⑫副理事長講話

種別	No.	研 修 名	実施年月日	対象者	参加者	研 修 内 容	
階層別研修	若手研修	15	事務職資格取得研修	25. 11. 14～26. 2. 23	新採職員 (事務職)	2	通信教育受講料と受験料を助成し、事務職員に必要な資格取得を支援
		16	公設試若手職員研修	25. 11. 14～25. 11. 15	若手研究員	3	産総研・公設試研究員との交流 企業見学
		17	CS(顧客満足度)向上教育研修	26. 2. 3	研究員、主事	17	顧客を満足させ、産業振興の担い手となる。島津製作所社員を招聘、事例紹介等を行う
	中堅研修	18	交渉力向上研修	26. 2. 3	主任研究員 課長補佐 主査他	42	諸業務・研究推進に必要な交渉力を養う。島津製作所社員を招聘、事例紹介等を行う
		19	OJT リーダー養成研修	25. 11. 15	主任研究員 課長補佐 管理職他	65	研究コーディネータ、幅広い技術支援の推進指導者を育成。日本ゼオン幹部社員を招聘、事例紹介等を行う
	管理職研修	20	ミドルマネジメント研修 (1)	25. 7. 11	管理職、役員	45	研究管理をテーマに講演、ミドルマネジメント力を強化。日東電工社員を招聘、環農水研と共催
		21	ミドルマネジメント研修 (2)	26. 3. 4	管理職、役員	20	スーパー公設試として再生するのに必要な経営学を学ぶ。東京大学の後藤教授を招聘、講義とディスカッションを行う
		22	科・課長面談	25. 6. 4～25. 6. 7 25. 11. 14～25. 12. 4 26. 3. 5～26. 3. 7	課・科・所長	12	新人事評価制度に基づく期初面談、開示面談、期末面談の実施とあわせて、各課・科・試験所の業務に係るヒアリングを行い、ミドルマネジメントの円滑な推進を目指す
		23	新人事評価制度にかかる評価者研修	25. 9. 9	評価者	17	評価者の評価・面談スキルのアップ、ミドルマネジメントの円滑な推進を目指す
		24	グループワーク研修	25. 5. 10	管理職	20	企業ヒアリング実績を基に中期計画・計画達成のための討議・理事長提言
		25	財務・予算説明会	25. 12. 17	管理職	20	経営戦略課主催の説明会により予算の全容を知る
		26	研究活動研修	25. 8. 23、26. 2. 19	研究員	60	提案公募型国プロ・科研費の情報提供等
	課題別研修	27	知財活動研修	26. 2. 20	研究員	52	知的財産の活用や保護等
		28	情報セキュリティ研修	26. 2. 20	全職員	52	情報等の適正管理・運用、個人情報保護
		29	省エネ省CO ₂ 推進研修	25. 12. 3	全職員	34	府みどり公社よりうちエコ診断員を招聘、講演等を実施
30		技術継承研修	26. 3. 20	全職員	53	技術の継承に関すること	
31		労働安全衛生研修	26. 2. 18	全職員	66	労働安全管理に関すること	
32		コンプライアンス研修	25. 11. 22	全職員	63	業務上必要な遵守すべき法令について顧問弁護士講義	
33		人権研修	25. 11. 22	全職員	63	働く上での人権意識高揚を図る	
34		健康管理研修	25. 7. 31	全職員	63	メンタルヘルスをはじめとした健康増進意識の高揚	
35		AED 使用研修	25. 11. 19	全職員	30	救命・蘇生に必要な危機管理能力の向上	

【海外派遣】

職員名 (所属)	期間	派遣先	内容
宇野真由美 (制御・電子材料科)	25. 4. 1～25. 4. 6	アメリカ(サンフランシスコ)	2013 MRS Spring Meeting 国際会議発表
	25. 10. 7～25. 10. 12	ドイツ(ドレスデン・ ルートヴィヒスハーフェン) ベルギー(ブリュッセル)	SEMICON Europa2013(PE2013(Plastic Electronics) 国際会議出席・IMEC 研究所訪問・ BASF 企業訪問
細山 亮 (製品信頼性科)	25. 6. 10～25. 6. 14	フィンランド(エスポー)	"IAPRI(International Association of Packaging Research Institutes) 2013" の出 席、および「非ガウス型ソリッド振動試験の有効性お よび包装内容品に及ぼす影響」研究成果発表
足立振一郎 (金属表面処理科)	25. 8. 26～25. 8. 28	韓国(済州島)	プラズマ表面処理に関する国際会議 (AEPSE2013) 学会発表
田中 剛 (繊維・高分子科)	25. 9. 2～25. 9. 6	台湾(新竹市)	EAS6(6th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials) 第6回「機能性色素および先端材料に関する 東アジアシンポジウム」学会発表
櫻井芳昭 (繊維・高分子科)	25. 9. 4～25. 9. 8	台湾(新竹市)	EAS6(6th East Asia Symposium on Functional Dyes and Advanced Materials) 第6回「機能性色素および先端材料に関する 東アジアシンポジウム」学会発表
吉岡弥生 (制御・電子材料科)	25. 11. 17～25. 11. 23	台湾(高雄市)	The 13th Pacific Polymer Conference (PPC2013) 国際学会発表
村上修一 (制御・電子材料科)	25. 12. 2～25. 12. 8	イギリス(ロンドン)	Power MEMS 2013(The 13th International Conference on Micro and Nanotechnology for Power Generation and Energy Conversion Applications)の出席、および 「Development of Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvester Using (100) oriented BiFeO ₃ Ferroelectric Film」の研究 成果発表

8. 知的財産権

当所の職員が発明、考案、創作し、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所職務発明規程に基づき、権利を当研究所が承継することに決定して平成25年度に出願、移行又は譲渡したもの、新たに権利を取得したもの、権利を放棄したものと並びに産業財産権の実施状況及び所が承継したプログラム等を示すと次のとおりである。

(1) 出願した産業財産権（特許9件）

出願番号	発明の名称	発明者（外部）	出願年月日 （※移行） （※※譲渡）
PCT/JP2013/002877	殺菌処理方法および殺菌用結氷体の生成方法および装置、並びに殺菌用液体の生成方法	井川 聡（他1社）	25. 4. 26
特願 2013-109827	殺菌用液体の生成方法および装置	井川 聡、中島陽一（他1社）	25. 5. 23
特願 2013-507614 (PCT/JP2012/057939)	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈（他3社）	※※25. 8. 23
特願 2013-507615 (PCT/JP2012/057940)	摩擦攪拌加工用ツール及びこれを用いた摩擦攪拌加工方法	平田智丈（他3社）	※※25. 8. 23
特願 2013-527947 (PCT/JP2012/068297)	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸（他1社）	※25. 11. 21
特願 2014-015807	歪抵抗薄膜およびこれを用いた歪センサ素子	筧 芳治、佐藤和郎、小栗泰造 松永 崇、山田義春（他1社）	26. 1. 30
特願 2014-023472	高分子ゲル	木本正樹（他1社）	26. 2. 10
特願 2014-067298	単結晶の製造方法	中本貴之、木村貴広 白川信彦、山口勝己（他1社）	26. 3. 28
特願 2014-069778	β 型チタン合金及びその製造方法	道山泰宏	26. 3. 28

(2) 権利が確定した産業財産権（特許30件）

登録番号	発明の名称	発明者	登録年月日	共有権者
特許 5245160 号	制振用樹脂材料、成形品、制振用硬化性樹脂組成物およびブリブレッグ	野坂俊紀	25. 4. 19	サカイオーベックス(株)、 (地独)大阪市立工業研究所
特許 5259041 号	樹脂組成物および水性電着塗料	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	25. 5. 2	(株)シミズ
特許 5263749 号	ポリアミド複合粒子、ポリアミド酸複合粒子及びポリイミド複合粒子並びにこれらの製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	25. 5. 10	住友ベークライト(株)
特許 5261678 号	球状ポリマー微粒子被覆板状粉体およびそれを含有する化粧品	木本正樹、日置亜也子	25. 5. 10	大東化成工業(株)
特許 5288511 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	25. 6. 14	住友電気工業(株)
特許 5288441 号	高熱伝導複合材料とその製造方法	垣辻 篤	25. 6. 14	住友精密工業(株)
特許 5299884 号	微細炭素繊維糸の製造方法、該製造方法に用いる微細炭素繊維形成基板、及び、前記製造方法によって製造された微細炭素繊維糸	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	25. 6. 28	大阪府立大学、東洋紡(株)
特許 5299952 号	歯科用診療装置及び歯科用流体管路殺菌装置	井川 聡	25. 6. 28	(株)吉田製作所、大阪大学
特許 5366081 号	振動生成方法および振動生成装置	細山 亮、中嶋隆勝	25. 9. 20	
特許 5371139 号	摩擦攪拌加工用ツール	平田智丈	25. 9. 27	大阪府立大学、アイセル(株)
特許 5380662 号	機能性ポリアミド複合粒子及び機能性ポリイミド複合粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	25. 10. 11	住友ベークライト(株)
特許 5388654 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	25. 10. 18	住友精密工業(株)

登録番号	発明の名称	発明者	登録年月日	共有権者
特許 5392598 号	ガス精製装置	大山将央、井本泰造 岩崎和弥、宮内修平	25. 10. 25	(株)モリプラント
特許 5419137 号	貯留水場、およびその形成方法	西村正樹、赤井智幸	25. 11. 29	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組 (株)奥村組、(株)不動テトラ 太陽工業(株)、錦城護謨(株) シーアイ化成(株)、東洋紡(株)、 (財)地域地盤環境研究所
特許 5421971 号	非ガウス特性振動制御装置	細山 亮	25. 11. 29	I MV(株)
特許 5429669 号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	細山 亮	25. 12. 13	ゼット株式会社
特許 5429511 号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	田原 充	25. 12. 13	大阪府立大学、パール工業(株)
特許 5429751 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	25. 12. 13	東洋紡(株)
特許 5441066 号	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	25. 12. 27	(株)吉田製作所、大阪大学
特許 5487368 号	フォトレジスト組成物	櫻井芳昭	26. 3. 7	(株)三宝化学研究所
特許 5487376 号	レーザクラディング方法及び工具材	萩野秀樹、山口拓人 中本貴之	26. 3. 7	富士高周波工業(株)
特許 5500710 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	26. 3. 20	住友精密工業(株)
特許 5499253 号	超砥粒ホイールおよび超砥粒ホイールの放電ツルーイング方法またはツルーイング・ドレッシング方法	渡邊幸司、南 久	26. 3. 20	(株)アライドマテリアル
アメリカ 8481158 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	25. 7. 9	大塚化学(株)、大陽日酸(株) 日新電機(株)、大阪府立大学
ドイツ 602008027773.9 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	25. 9. 25	住友精密工業(株)
イギリス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	25. 9. 25	住友精密工業(株)
フランス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	25. 9. 25	住友精密工業(株)
ドイツ 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	25. 11. 6	住友精密工業(株)
イギリス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	25. 11. 6	住友精密工業(株)
フランス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	25. 11. 6	住友精密工業(株)

(3) 権利を放棄した産業財産権 (特許 12 件)

登録番号	発明の名称	発明者	共有権者
特許 4493902 号	透明導電膜の製造方法	笥 芳治	三容真空工業(株)
特許 3856535 号	光触媒体の製造方法	小川倉一、四谷 任 日下忠興、吉竹正明 野坂俊紀	シャープ(株)
特許 4633000 号	接合体の製造方法	萩野秀樹、平田智丈	(財)大阪産業振興機構 (株)下西製作所
特許 3911355 号	光触媒体の作製方法	野坂俊紀、小川倉一 四谷 任	シャープ(株)
特許 4686742 号	ポリイミド湿潤ゲル及びその製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、館 秀樹	
イギリス 1152021 号	Process for the production of thermosetting microfine polyamic acid, polyimide or crosslinked polyimide particles	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
フランス 1152021 号	Process for the production of thermosetting microfine polyamic acid, polyimide or crosslinked polyimide particles	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)

登録番号	発明の名称	発明者	共有権者
ドイツ 60016570.1-08号	Process for the production of thermosetting microfine polyamic acid, polyimide or crosslinked polyimide particles	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
韓国 0394981号	Carbon Heating Element and Method of Manufacturing The Same	広畑 健、高橋弓弦	イーアンドイーテクノロジー(株)
韓国 10-0879392号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	(独)科学技術振興機構 大塚化学(株)、大陽日酸(株) 日新電機(株)、大阪府立大学
台湾 I 293062号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	(独)科学技術振興機構 大塚化学(株)、大陽日酸(株) 日新電機(株)、大阪府立大学
中国 200580011596.0号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	(独)科学技術振興機構 大塚化学(株)、大陽日酸(株) 日新電機(株)、大阪府立大学

(4) 所有産業財産権の実施状況（特許のべ40件、意匠1件）

登録番号	発明・考案の名称	契約期間
特許 2838361号	受圧管一体型圧力センサ	25. 4. 1~26. 6. 6
特許 2909361号	チタン金属の表面処理方法	21. 4. 1~25. 9. 21
特許 2949017号	球状黒鉛鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄製接続部品	23. 4. 1~25. 12. 28
特許 3104704号	Ni-W合金の連続めっき方法	21. 4. 1~26. 3. 31
特許 3200615号	人造真珠の製造方法	23. 4. 1~28. 3. 31
特許 3322662号	溶融亜鉛-アルミニウム合金めっき被覆物	25. 4. 1~30. 3. 31
特許 3543174号	炭素発熱体およびその製造方法	25. 6. 20~30. 3. 31
特許 3710053号	ステンレス球状炭化物鑄鉄材料	22. 4. 1~27. 3. 31
特許 3710053号	ステンレス球状炭化物鑄鉄材料	22. 4. 1~27. 3. 31
特許 3737803号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鑄鉄材料及びその製造方法	22. 4. 1~27. 3. 31
特許 3737803号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鑄鉄材料及びその製造方法	22. 4. 1~27. 3. 31
特許 3785422号	温風加熱器	23. 4. 1~28. 3. 31
特許 3928013号	めっき用不溶性陽極	24. 3. 17~29. 3. 16
特許 3937128号	球状炭化物合金白鑄鉄	24. 4. 1~29. 3. 31
特許 3937128号	球状炭化物合金白鑄鉄	21. 5. 1~26. 3. 31
特許 3937128号	球状炭化物合金白鑄鉄	24. 4. 1~29. 3. 31
特許 4081659号	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	25. 7. 1~30. 6. 30
特許 4110426号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1~29. 3. 31
特許 4189540号	染料及び色素吸着剤及び処理方法	23. 2. 4~27. 3. 31
特許 4278060号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有低熱膨張材料及びこの製造方法	26. 3. 19~31. 3. 18
特許 4278060号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有低熱膨張材料及びこの製造方法	21. 3. 19~26. 3. 18
特許 4395563号	振動試験方法	23. 9. 23~28. 3. 31
特許 4418899号	緩み止めナット	21. 12. 11~26. 3. 31
特許 4418921号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	21. 12. 11~26. 3. 31
特許 4436064号	サーミスタ用材料及びその製造方法	22. 6. 1~27. 3. 31
特許 4500911号	遮水用材料及びそれを用いた複合遮水シート	25. 7. 1~30. 6. 30
特許 4674321号	変異原物質吸着材	23. 2. 4~27. 3. 31
特許 4678496号	廃棄物処分場の遮水構造	23. 2. 10~27. 3. 31
特許 4744019号	チタン金属の表面処理方法	23. 5. 20~28. 3. 31
特許 4780710号	コアシェル型高分子ゲル微粒子及びその製造方法	25. 6. 1~30. 3. 31
特許 4827056号	振動試験方法及び装置、並びに振動試験用プログラム	23. 9. 23~28. 3. 31
特許 4974584号	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	25. 7. 1~30. 6. 30
特許 4979266号	保護板の連結方法	25. 7. 1~30. 6. 30
特許 5429511号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	25. 1. 17~30. 1. 17
特許 5429669号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	25. 12. 13~30. 12. 12
中国 200480000521.1号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1~29. 3. 31

登録番号	発明・考案の名称	契約期間
アメリカ 5466305 号	Method of Treating The Surface of Titanium	24. 4. 1～26. 9. 21
アメリカ 7287930 号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1～29. 3. 31
アメリカ 7291229 号	チタン金属の表面処理方法	24. 4. 1～29. 3. 31
台湾 I 343438 号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1～29. 3. 31
意匠 1171152 号	車両衝突緩衝体	24. 4. 1～29. 3. 31

(5) 出願中産業財産権の実施状況 (4件)

出願番号	発明・考案の名称	契約期間
特願 2000-227336	廃棄物処分場等の遮水シートおよび遮水工法	25. 7. 1～30. 6. 30
特願 2010-121274	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	25. 4. 1～32. 3. 31
特願 2010-214950	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	23. 2. 1～権利取得日
特願 2012-531631 (PCT/JP2010/65055)	水素発生用電極の製造方法及び水素発生用電極	23. 4. 2～権利取得日

(6) 承継した著作物(2件)

著作物の種類	著作物の名称	著作者	承継年月日
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	25. 4. 12
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	26. 2. 19

(7) 著作物の実施状況 (3件)

著作物の種類	著作物の名称	実施企業数	契約期間
プログラム	鍍金加工業向け生産管理システム	1	25. 4. 1～26. 3. 31
プログラム	鋳造業における汎用型生産管理システム	1	25. 12. 1～26. 11. 30
プログラム	金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	1	26. 1. 1～26. 12. 31

(8) 承継したノウハウ (1件)

名称	著作者	承継年月日
刃物の分析・評価に関するノウハウ	舘 秀樹、山元和彦、出水 敬、道山泰宏、井上陽太郎	25. 10. 4

(9) ノウハウの実施状況(2件)

名称	実施企業数	契約期間
撚糸製造に関するノウハウ	1	23. 12. 1～28. 11. 30
刃物の分析・評価に関するノウハウ	1	25. 10. 15～30. 10. 14

付1. 所有知的財産権一覧表[特許159件(うち外国特許37件)、意匠1件、著作15件、ノウハウ2件]

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
特許 2838361 号	受圧管一体型圧力センサ	鈴木義彦、野坂俊紀 小川倉一	日本リニアックス(株)
特許 3104704 号	Ni-W 合金の連続めっき方法	森河 務、横井昌幸 中出卓男、佐藤幸弘	(株)野村鍍金、(有)ウイング
特許 3107544 号	旋回燃焼炉	宮内修平、井本泰造 岩崎和弥	(株)マルテック
特許 3200615 号	人造真珠の製造方法	高塚 正、上甲恭平	古田一人
特許 3227107 号	粉末状消臭材、顆粒状消臭材、及びそれらの製造方法	上甲恭平、近藤 敬	オリエント化学工業(株)
特許 3279245 号	タングステン合金の電気めっき方法	森河 務、横井昌幸	(株)野村鍍金
特許 3322662 号	溶融亜鉛-アルミニウム合金めっき被覆物	小川倉一、花立有功 水越朋之、足立振一郎 藤田直也、辻 栄治	(株)アルテス、日本化学産業(株)
特許 3455705 号	電気銅めっき装置ならびに前記装置を使用した銅めっき方法	横井昌幸、佐藤幸弘 森河 務、中出卓男	(有)ウイング
特許 3458843 号	Ni-W-P 合金の連続めっき方法	中出卓男、左藤眞市 森河 務、横井昌幸	(株)野村鍍金、オテック(株) 国光鍍金工業(株)、(有)ウイング 大阪府鍍金工業組合
特許 3478977 号	ポリアミド酸微粒子及びポリイミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
特許 3504930 号	皮膜の形成方法及び皮膜被付与物	三浦健一、石神逸男 星野英光、柴川元雄	(株)東研サーモテック
特許 3507943 号	熱硬化型アミド酸微粒子、熱硬化型イミド微粒子及び架橋イミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
特許 3543174 号	炭素発熱体およびその製造方法	広畑 健、高橋弓弦	メイホウ(株)
特許 3710053 号	ステンレス球状炭化物鋳鉄材料	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本 西内滋典、川野周子、山本悟 京都市
特許 3737803 号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鋳鉄材料及びその製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
特許 3785422 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
特許 3845937 号	ガスセンサ	小川倉一 夏川一輝 櫻井芳昭、日置亜也子	ホーチキ(株)
特許 3887510 号	光触媒膜及びその製造方法	小川倉一、野坂俊紀	シャープ(株)
特許 3887499 号	光触媒体の形成方法	野坂俊紀、小川倉一 四谷 任	シャープ(株)
特許 3915095 号	履物底用静電気除去具及び静電気除去履物底	木村裕和、豊田佳与	モリト(株)
特許 3928013 号	めっき用不溶性陽極	横井昌幸、森河 務 中出卓男、左藤眞市	ダイソー(株)、(有)ウイング
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鋳鉄	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)岡本、(株)三共合金鑄造所
特許 3962773 号	原料吹き付け式カーボンナノ構造物の製造方法及び装置	野坂俊紀	大陽日酸(株)、日新電機(株) 大阪府立大学
特許 4016223 号	蒸着膜形成方法	櫻井芳昭	ホーチキ(株)
特許 4016220 号	蒸着膜形成方法及び真空蒸着装置	櫻井芳昭	ホーチキ(株)
特許 4025943 号	機能性ポリアミド酸微粒子及び機能性ポリイミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
特許 4033575 号	センサ及び湿度ガス検出方法	大川裕蔵	ホーチキ(株)
特許 4040635 号	超音波センサ信号処理システム	井上幸二	(株)プロアシスト
特許 4048522 号	ホルマリン廃液の自動処理装置	岩崎和弥、宮内修平 井本泰造、山崎 清 呼子嘉博、小河 宏 佐藤幸弘	(株)アスカメディカル

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
特許 4081659 号	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	赤井智幸、松本 哲	嘉門雅史、東亜建設工業(株) (財)地域地盤環境研究所 (株)大林組、(株)奥村組 錦城護謨(株)、五洋建設(株) 東洋建設(株)、(株)不動テトラ
特許 4106482 号	有機物発酵装置	宮内修平、井本泰造 岩崎和弥	日立造船(株) (独)科学技術振興機構
特許 4110426 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株) 平岡金属工業(株)
特許 4155442 号	撥水性シリカ微粒子及びその製造方法	木本正樹、日置重也子	石原ケミカル(株)、池田能幸
特許 4189540 号	染料及び色素吸着剤及び処理方法	藤原信明、増井昭彦 呼子嘉博	
特許 4278060 号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有 低熱膨張材料及びこの製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭、出水 敬	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
特許 4284451 号	ポリイミド微粒子及びその製造方法	舘 秀樹、浅尾勝哉 山元和彦、吉岡弥生	
特許 4284508 号	受圧管一体型圧力センサ	野坂俊紀、笥 芳治	日本リニアックス(株)
特許 4304434 号	ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、山元和彦 浅尾勝哉、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4331825 号	高強度アルミナ質焼結体の製造方法	宮本大樹、久米秀樹 稲村 偉、西川義人	京セラ(株)、(株)奥村坩堝製造所 (独)新エネルギー・産業技術 総合開発機構
特許 4395563 号	振動試験方法	中嶋隆勝、津田和城 寺岸義春、高田利夫	
特許 4395626 号	非加熱硬化型バインダー及びそれを用いた成 形体の製造方法	広畑 健、橘堂 忠	マイクロシリトロン(株)
特許 4418899 号	緩み止めナット	角谷秀夫	(株)富士製作所
特許 4419013 号	機能性ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、山元和彦 浅尾勝哉、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4418921 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋バンディング(株)
特許 4436064 号	サーミスタ用材料及びその製造方法	岡本昭夫	(株)岡野製作所、小川倉一 美馬宏司
特許 4500911 号	遮水用材料及びそれを用いた複合遮水シート	赤井智幸、松本 哲	錦城護謨(株)、嘉門雅史、(財)地 域地盤環境研究所、東洋建設(株) 東亜建設工業(株)、(株)大林組 (株)奥村組、(株)不動テトラ、(株)田中 太陽工業(株)
特許 4510967 号	導電性光選択透過シート	小川倉一、吉竹正明	ヒラノ光音(株)
特許 4512750 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合 体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	(独)科学技術振興機構 大研化学工業(株)、大塚化学(株) 大陽日酸(株)、日新電機(株) 大阪府立大学
特許 4521644 号	光触媒膜の形成方法	小川倉一、岡本昭夫 野坂俊紀	CBC(株)、シャープ(株)
特許 4579706 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
特許 4593472 号	カーボンナノチューブ分散複合材料の製造方 法並びにその適用物	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 4593473 号	カーボンナノチューブ分散複合材料の製造方 法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 4605829 号	高強度、高硬度アルミナセラミックス及びその 製造方法	宮本大樹、稲村 偉 久米秀樹、西川義人	京セラ(株)、(株)奥村坩堝製造所
特許 4624233 号	放電加工装置	塚原秀和、南 久 中島陽一、増井清徳	(株)ソディック
特許 4621852 号	ポリイミド多孔体及び微粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
特許 4631013 号	針状酸化チタン微粒子、その製造方法及びその用途	日置亜也子、木本正樹 汐崎久芳、櫻井芳昭 中尾 聡	
特許 4633101 号	立体形状計測装置および立体形状計測方法	森脇耕介、岩田耕一 福田宏輝	ビジュアツール(株)
特許 4640548 号	摩擦攪拌接合方法及び装置	杉井春夫、谷口正志 大川裕蔵	アイセル(株)
特許 4648915 号	立体形状計測装置および立体形状計測方法	森脇耕介、岩田耕一 福田宏輝	ビジュアツール(株)
特許 4646926 号	球状バナジウム炭化物含有高硬度合金鑄鉄材料及びその製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭、出水 敬 岡本 明、道山泰宏	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
特許 4653319 号	ガスセンサ	野坂俊紀、櫻井芳昭 岡本昭夫	エフアイエス(株)
特許 4662699 号	金属皮膜を有するポリマー微粒子及びその製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4669996 号	中性子検出装置及び中性子イメージングセンサ	佐藤和郎、四谷 任	(独)科学技術振興機構 大阪府立大学.
特許 4674321 号	変異原物質吸着材	藤原信明、増井昭彦 井川 聡	
特許 4674355 号	原料吹き付け式高効率カーボンナノ構造物製造方法及び装置	野坂俊紀	大陽日酸(株)、大阪府立大学
特許 4678496 号	廃棄物処分場の遮水構造	赤井智幸	東洋建設(株)、太陽工業(株) 嘉門雅史
特許 4691625 号	カーボンナノ構造物の高効率合成方法、及び装置	野坂俊紀、末金 皇	(独)科学技術振興機構 大研化学工業(株)、大塚化学(株) 大陽日酸(株)、日新電機(株) 大阪府立大学
特許 4740528 号	ニッケル-モリブデン合金めっき液とそのめっき皮膜及びめっき物品	北村浩司、森河 務 中出卓男、横井昌幸	(株)野村鍍金
特許 4743687 号	機能性ポリアミド微粒子の製造方法	吉岡弥生、浅尾勝哉 山元和彦、館 秀樹	
特許 4744019 号	チタン金属の表面処理方法	曾根 匠、佐藤幸弘 出水 敬、角谷秀夫	(株)田中、(株)エスディーシー
特許 4776367 号	シート同士の結合方法	赤井智幸	太陽工業(株)、錦城護謨(株) シーアイ化成(株)、横浜ゴム(株)
特許 4780710 号	コアシェル型高分子ゲル微粒子及びその製造方法	木本正樹、日置亜也子	
特許 4793791 号	微細パターン複製用金型の作製方法	櫻井芳昭、佐藤和郎 福田宏輝、村上修一 井上陽太郎、四谷 任	
特許 4811552 号	超伝導素子を用いた中性子検出装置	佐藤和郎、四谷 任	(独)科学技術振興機構 (独)情報通信研究機構.
特許 4817165 号	多孔性ポリアミド膜の製造方法	館 秀樹、浅尾勝哉 山元和彦、吉岡弥生	
特許 4827056 号	振動試験方法及び装置、並びに振動試験用プログラム	中嶋隆勝、津田和城	I M V(株)
特許 4854586 号	光学素子のプレス成形シミュレーション方法及びプログラム	木下俊行	相澤龍彦、ミツエ・モールド・ エンジニアリング(株)
特許 4854205 号	摩擦攪拌装置、そのプローブの制御方法、制御プログラム及び接合体の製造方法	杉井春夫	アイセル(株)
特許 4900619 号	微細炭素繊維撚糸を連続的に製造する方法、及び装置	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 4905702 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業(株)
特許 4919357 号	電子デバイスの製造方法	岡本昭夫	睦月電機(株)
特許 4935214 号	表面被覆フッ素樹脂基体及びその製造方法	田原 充	大阪府立大学、パール工業(株)

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
特許 4958102 号	触覚センサー及びその製造方法	笥 芳治、岡本昭夫 松永 崇、日下忠興 吉竹正明	
特許 4958138 号	カーボンナノコイル製造用触媒	野坂俊紀、末金 皇	大塚化学(株)、太陽日酸(株) 大阪府立大学
特許 4963561 号	触媒及びその製造方法	岡本昭夫、松本茂生 野坂俊紀	
特許 4962964 号	ガラスレンズ用成形型及びその製造方法	三浦健一	ミツエ・モールド・エンジニア リング(株)
特許 4968854 号	カーボンナノチューブ集合体、カーボンナノチューブ繊維及びカーボンナノチューブ繊維の製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)、大阪府立大学
特許 4974584 号	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	赤井智幸、西村正樹	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組、(株)奥村組 (株)不動テトラ、太陽工業(株) 錦城護謨(株)、シーアイ化成(株) (財)地域地盤環境研究所 嘉門雅史
特許 4979266 号	保護板の連結方法	赤井智幸	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組、(株)奥村組 (株)不動テトラ、太陽工業(株) 錦城護謨(株)、シーアイ化成(株) (財)地域地盤環境研究所 嘉門雅史
特許 4994860 号	多孔質成型体およびその製造方法ならびにその用途	広畑 健	日本バルカー工業(株)、未来電池 (株)
特許 4999345 号	ポリアミド絡合体及びその製造方法	吉岡弥生、浅尾勝哉 山元和彦、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5055528 号	衝撃強さ評価方法	中嶋隆勝	全国農業協同組合連合会
特許 5103598 号	機能性ポリアミド微粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5105375 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋バンディング(株)
特許 5116082 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5147439 号	廃棄物被覆用のキャッピングシート	西村正樹、赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5177425 号	電磁波吸収装置及び吸収電磁波制御方法	田中健一郎、野坂俊紀	大阪府立大学
特許 5229732 号	微細炭素繊維燃糸の製造装置及び製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5229934 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5245160 号	制振用樹脂材料、成形品、制振用硬化性樹脂組成物およびプリプレグ	野坂俊紀	サカイオーバックス(株) (地独)大阪市立工業研究所
特許 5259041 号	樹脂組成物および水性電着塗料	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	(株)シミズ
特許 5263749 号	ポリアミド複合粒子、ポリアミド酸複合粒子及びポリアミド複合粒子並びにこれらの製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5261678 号	球状ポリマー微粒子被覆板状粉体およびそれを含有する化粧料	木本正樹、日置亜也子	大東化成工業(株)
特許 5288511 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業(株)
特許 5288441 号	高熱伝導複合材料とその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5299884 号	微細炭素繊維糸の製造方法、該製造方法に用いる微細炭素繊維形成基板、及び、前記製造方法によって製造された微細炭素繊維糸	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	大阪府立大学、東洋紡(株)
特許 5299952 号	歯科用診療装置及び歯科用流体管路殺菌装置	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大学
特許 5366081 号	振動生成方法および振動生成装置	細山 亮、中嶋隆勝	
特許 5371139 号	摩擦攪拌加工用ツール	平田智丈	大阪府立大学、アイセル(株)

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
特許 5380662 号	機能性ポリアミド酸複合粒子及び機能性ポリイミド複合粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5388654 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5392598 号	ガス精製装置	大山将央、井本泰造 岩崎和哉、宮内修平	(株)モリプラント
特許 5421971 号	非ガウス特性振動制御装置	細山 亮	I M V(株)
特許 5419137 号	貯留水場、およびその形成方法	西村正樹、赤井智幸	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組、(株)奥村組 (株)不動テトラ、太陽工業(株) 錦城護謨(株)、シーアイ化成(株) 東洋紡(株) (財)地域地盤環境研究所
特許 5429511 号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	田原 充	大阪府立大学、パール工業(株)
特許 5429751 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5429669 号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	細山 亮	ゼット株式会社
特許 5441066 号	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大学
特許 5487376 号	レーザクラディング方法及び工具材	萩野秀樹、山口拓人 中本貴之	富士高周波工業(株)
特許 5487368 号	フォトレジスト組成物	櫻井芳昭	(株)三宝化学研究所
特許 5500710 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5499253 号	超砥粒ホイールおよび超砥粒ホイールの放電ソルレーイング方法またはソルレーイング・ドレッシング方法	渡邊幸司、南 久	(株)アライドマテリアル
アメリカ 5466305 号	Method of Treating The Surface of Titanium	佐藤幸弘、出水 敬 曾根 匠	(株)田中
アメリカ 5518678 号	Adsorptive Honeycomb-shaped Ceramic Structure and Method for its Production	宮本大樹	(株)カワタ
アメリカ 6187899 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
アメリカ 6333392 号	Thermosetting Amic Acid Microfine Particles, Thermosetting Imide, Microfine Particles, Crosslinked Imide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
アメリカ 6335418 号	Functional Polyamic Acid Microfine Particles, Functional Polyimide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
アメリカ 6501056 号	Carbon Heating Element and Method of Manufacturing The Same	広畑 健、高橋弓弦	イ・アット・イ・テクノロジー(株)
中国 99103698.0 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
中国 00107511.X 号	Thermosetting Amic Acid Microfine Particles, Thermosetting Imide, Microfine Particles, Crosslinked Imide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
フランス 0982343 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
ドイツ 0982343 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
イギリス 0982343 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
中国 00123653.9 号	Functional Polyamic Acid Microfine Particles, Functional Polyimide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
アメリカ 6908589 号	High Manganese Cast Iron Containing Spheroidal Vanadium Carbide and Method for Making Thereof	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
台湾 I 276409 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
アメリカ 7287930 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)
アメリカ 7291229 号	チタン金属の表面処理方法	曽根 匠、佐藤幸弘 出水 敬、角谷秀夫	(株)田中、(株)エスディーシー
アジア 2324706 号	非加熱硬化型バインダー及びそれを用いた成形体の製造方法	広畑 健、橘堂 忠	未来電池(株)
中国 200380100904.1 号	非加熱硬化型バインダー及びそれを用いた成形体の製造方法	広畑 健、橘堂 忠	未来電池(株)
フランス 1182229 号	Processes for the production of functional polyamic acid microfine particles	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
ドイツ 60038609.0-08 号	Processes for the production of functional polyamic acid microfine particles	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
中国 200580001676.1 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
ドイツ 10230383 号	ステンレス球状炭化物鑄鉄材料	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本 西内滋典、川野豊、山本悟
中国 200480000521.1 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)
アメリカ 7896061 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
台湾 I 343438 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)
オーストラリア 2006211677 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
アメリカ 8053069 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8163060 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
中国 200880022911.7 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
中国 200880017447.2 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8481158 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	大塚化学(株)、大陽日酸(株) 日新電機(株)、大阪府立大学
イギリス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
フランス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 602008027773.9 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
フランス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
イギリス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
意匠 1171152 号	車両衝突緩衝体	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、宏和工業(株)
プログラム	打球の軌道・飛距離推定プログラム及び抗力係数・揚力係数同定プログラム	中嶋隆勝	
プログラム	めっき加工業向け PostgreSQL データベース連携生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	農作物トレーサビリティ支援システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	タンク容量計算システム	藤原久一、宮内修平	
プログラム	格子投影画像から三次元情報を計算するコンピュータプログラム	森脇耕介	
プログラム	金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	

	発明・考案・著作の名称	発明、考案、著作者	共有権者
プログラム	統合型農作物栽培管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	メタン発酵ガスのメタンガス濃縮システムの計算プログラム	大山将央	
プログラム	鋳造業における汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	計算機ホログラムの数値設計を行うコンピュータープログラム	森脇耕介、佐藤和郎	
プログラム	鍍金加工業向け生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	画像に基づき微細回折格子配列を設計するコンピュータプログラム	森脇耕介、佐藤和郎 村上修一	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
ノウハウ	撚糸製造に関するノウハウ	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	
ノウハウ	刃物の分析・評価に関するノウハウ	舘 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎	

付2. 出願中産業財産権一覧表〔特許46件（うち外国特許8件）〕

出願番号	発明・考案の名称	出願年月日	発明、考案者	共願者
特願 2009-533198 (PCT/JP2008/66975)	カーボンナノ構造物成長用触媒層形成方法、触媒層形成用液及びカーボンナノ構造物製造方法	20. 9. 19	渡辺義人	大阪府立大学 大陽日酸(株)
特願 2010-068083	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	22. 3. 24	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2010-068078	摩擦加工用ツール、これを用いた摩擦加工装置及び摩擦加工方法	22. 3. 24	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2010-075773	カーボンナノチューブ集合体、その製造方法及びカーボンナノチューブ燃糸	22. 3. 29	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
特願 2010-075759	カーボンナノチューブ燃糸およびその製造方法	22. 3. 29	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
特願 2010-079136	ロープ状炭素構造物製造用配向カーボンナノチューブ、ロープ状炭素構造物及びその製法	22. 3. 30	渡辺義人	大陽日酸(株) 大阪府立大学
特願 2010-114140	炭素繊維配向シート製造方法	22. 5. 18	垣辻 篤	住友精密工業(株) 北海道大学
特願 2010-121274	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	22. 5. 27	西村正樹、赤井智幸	太陽工業(株)、ユニチカ(株) 東洋紡(株)、錦城護謨(株) ダイワボウプログレス(株) (株)田中、(株)大林組 (株)鴻池組、(株)浅沼組 (株)奥村組
特願 2012-531631 (PCT/JP2010/65055)	水素発生用電極の製造方法及び水素発生用電極	22. 9. 2	中出卓男、森河 務 横井昌幸	
特願 2010-214950	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	22. 9. 27	中嶋隆勝	神栄テクノロジー(株)
特願 2011-029173	ナノカーボン分散ポリイミド溶液及びこれを用いて製造される複合材料	23. 2. 14	浅尾勝哉、吉岡弥生	(株)イノアック技術研究所
特願 2011-072979	歪抵抗薄膜および当該歪抵抗薄膜を用いたセンサ	23. 3. 29	笥 芳治、岡本昭夫 佐藤和郎、松永 崇	日本リニアックス(株)
特願 2011-072459	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株).
特願 2011-072460	摩擦攪拌加工用ツール及びこれを用いた摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株).
特願 2011-072458	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学 近畿大学、アイセル(株)
特願 2011-079158	金属ガラス成形体の製造方法	23. 3. 31	中本貴之、白川信彦 四宮徳章	
特願 2011-101189	表面改質フッ素樹脂フィルム、その製造方法、その製造装置、表面改質フッ素樹脂を含む複合体及びその製造方法	23. 4. 28	陰地威史、田原 充	大阪府立大学 住友ゴム工業(株)
特願 2011-171136	有機トランジスタ及びその製造方法	23. 8. 4	宇野真由美	大阪大学
特願 2011-193000	低抵抗金属固定抵抗器の製造方法	23. 9. 5	平田智丈、田中 努 森重大樹	(株)特殊金属エクセル コア株式会社
特願 2011-213504	湿式触媒を用いた配向CNT製造方法及び配向CNT	23. 9. 28	渡辺義人	大陽日酸(株) 大阪府立大学
特願 2011-229763	ニッケル基金属間化合物焼結体およびその製造方法	23. 10. 19	垣辻 篤	大阪府立大学 富士ダイス(株)
特願 2011-264551	歪抵抗素子およびそれを用いた歪検出装置	23. 12. 2	武村 守	(株)アサヒ電子研究所 日本リニアックス(株) 小川倉一

出願番号	発明・考案の名称	出願年月日	発明、考案者	共願者
特願 2011-273901	CMP パッドコンディショナおよび当該 CMP パッドコンディショナの製造方法	23. 12. 14	森河 務、中出卓男	帝国イオン(株) D.N.A. メタル(株) (株)ノリタケカンパニー リミテド、(株)おじま
特願 2011-283111	マイクロ構造体の製造方法	23. 12. 26	櫻井芳昭、山村昌大	山陽色素(株) ハニー化成(株)
特願 2012-005478	施肥器	24. 1. 13	北川貴弘	(株)ハイポネックスジャパン (地独)大阪府立環境農 林水産総合研究所
特願 2012-027505	三次元構造を有する薄膜トランジスタ及びその製造方法	24. 2. 10	宇野真由美	大阪大学
特願 2012-053870	接合体の製造方法及び製造装置	24. 3. 9	平田智丈、田中 努 森重大樹	(株)特殊金属エクセル
特願 2012-099680	ダイヤモンド工具の製造方法	24. 4. 25	本田索郎	島田尚一 (株)アライドマテリアル
特願 2012-118055	焼結ダイヤモンドの放電加工方法	24. 5. 23	南 久、渡邊幸司	(株)新日本テック
特願 2013-527947 (PCT/JP2012/68297)	カーボンナノチューブ燃糸およびその製造方法	24. 7. 18	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
特願 2012-203189	ラック用制振装置	24. 9. 14	中嶋隆勝、津田和城	(株)三翠社
特願 2013-040993	Ni 基金属間化合物焼結体およびその製造方法	25. 3. 1	垣辻 篤	1 社
特願 2013-059213	カーボンナノコイル生成用触媒の製造方法およびこのカーボンナノコイル生成用触媒を用いて生成されるカーボンナノコイル	25. 3. 22	長谷川泰則、野坂俊紀	1 社
特願 2013-109827	殺菌用液体の生成方法および装置	25. 5. 23	井川 聡、中島陽一	1 社
特願 2014-015807	歪抵抗薄膜およびこれを用いた歪センサ素子	26. 1. 30	笥 芳治、佐藤和郎 小栗泰造、松永 崇 山田義春	1 社
特願 2014-023472	高分子ゲル	26. 2. 10	木本正樹	1 社
特願 2014-067298	単結晶の製造方法	26. 3. 28	中本貴之、木村貴広 白川信彦、山口勝己	1 社
特願 2014-069778	β 型チタン合金及びその製造方法	26. 3. 28	道山泰宏	
ヨーロッパ 05734218. 0 (PCT/JP2005/007480)	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	17. 4. 19	末金 皇、野坂俊紀	大塚化学(株)、大陽日酸 (株)、大阪府立大学
ドイツ 112006000290. 2 (PCT/JP2006/302113)	耐亜鉛侵食性が改善された物品	18. 2. 1	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
韓国 10-2009-7021606 (PCT/JP2008/54038)	高熱伝導複合材料	20. 3. 6	垣辻 篤	住友精密工業(株)
韓国 10-2010-7002099 (PCT/JP2008/61956)	高熱伝導性複合材料	20. 7. 2	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 13/054386 (PCT/JP2009/62937)	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	21. 7. 17	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大 学
欧州 09797986. 8 (PCT/JP2009/62937)	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	21. 7. 17	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大 学
PCT/JP2012/68219	有機トランジスタ及びその製造方法	24. 7. 18	宇野真由美	大阪大学
PCT/JP2013/002877	殺菌処理方法および殺菌用結氷体の生成方法および装置、並びに殺菌用液体の生成方法	25. 4. 26	井川 聡	1 社

9. 業務運営

(1) 理事会

法人役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催	日時	議題
第6回	25. 6. 25	平成 24 年度財務諸表等及び監査法人監査結果 等
第7回	25. 7. 29	第 1 四半期財務諸表 等
第8回	25. 10. 29	平成 25 年度補正予算 (案) 等
第9回	26. 1. 28	平成 26 年度予算(案)重点項目 等
第10回	26. 3. 27	平成 26 年度の年度計画 等

(2) 経営会議

法人幹部で構成し、大阪府商工労働部幹部がオブザーバーとして出席する経営会議を設置し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

- ・開催日時：理事会を開催する月の中下旬
- ・主な内容：理事会の議案に関する事項等

(3) 業務運営会議

法人幹部で構成する業務運営会議を設置し、研究・支援業務等のマネジメントや報告、理事会や経営会議等で決定した重要事項の各課・科・所への伝達等を実施した。

- ・開催日時：毎月 2 回（原則として第 1 及び第 3 水曜日）
- ・主な内容：研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、
その他法人の業務運営に関する事項

(4) 大阪府地方独立行政法人評価委員会

地方独立行政法人法の規定に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）において、①「平成 24 年度財務諸表と利益処分について、大阪府知事が承認することについての意見」及び②「平成 24 事業年度に係る業務の実績に関する評価」について審議された。①については、平成 25 年 8 月 7 日付で「評価委員会として異存はない」と決定され、②については、平成 25 年 8 月 22 日に開催された平成 25 年度第 3 回評価委員会において、次のとおり決定された。

全体評価「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

○企業の課題を把握・支援、質の高い新たなサービスの充実、組織運営体制強化、財務内容の改善等、を着実に取組み、4つの大項目全てにおいて、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であることを判断した。

○委員会コメント

「地方独立行政法人化初年度は、顧客の視点に立ち、手続きが簡便で迅速に対応できる「簡易受託研究」の創設や、現地相談など出かける活動を推進するなど、理事長のリーダーシップのもと、法人化のメリットを最大限に活かして取り組んでおり、今後ともこれらの取組を更に充実させるとともに、企業ニーズの的確な把握と、それらへの対応に努め、大阪の産業の発展に寄与することを期待する。」

(5) 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

開催	日時	議題
第1回	25. 5. 21	安全衛生委員会の運営について 等
第2回	25. 6. 18	職員安全週間行事について 等
第3回	25. 7. 31	職場巡視結果、安全点検結果について 等
第4回	25. 9. 17	消防訓練について 等
第5回	25. 10. 15	消防訓練、AED体験研修について 等
第6回	25. 11. 19	定期健康診断結果について 等
第7回	25. 12. 17	職場巡視
第8回	26. 1. 21	職場巡視結果、安全衛生実務研修について 等
第9回	26. 2. 18	職場巡視改善結果について 等
第10回	26. 3. 18	25年度活動状況報告、26年度活動計画 等

(6) 大阪市立工業研究所との統合に向けた動き

平成24年6月に開催された第13回大阪府市統合本部会議において、次のとおり方向性が決定された。

- 産技研と市工研は、法人統合により、両研究所の強みと総合力を活かし、工業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点「スーパー公設試」を目指す。
- 法人統合に先行して、経営戦略の一体化と業務プロセスの共通化等を行い、機能面の実質的な統合と事業の効率化を図る。

さらに、第14回大阪府市統合本部会議において、法人統合に先行して経営戦略の一体化を図るため、両法人が「合同経営戦略会議」を設置することが決定された。

この決定を受け、両法人は両法人理事長、府市の幹部及び民間有識者で構成する合同経営戦略会議を平成24年11月設置し、法人統合に向けた準備を進めている。

平成25年度は、合同経営戦略会議を2回開催した。

開催	日時	議題
第3回	25. 9. 10	統合法人のシナジー効果事例 等
第4回	26. 1. 22	統合法人の基本的考え方 等

なお、委員は次のとおりである。

役職	氏名	職業等
議長	古寺 雅晴	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所 理事長
副議長	中許 昌美	地方独立行政法人大阪市立工業研究所 理事長
委員	安達 稔	クラスターテクノロジー株式会社 代表取締役社長
委員	後藤 芳一	東京大学大学院 教授（工学系研究科マテリアル工学専攻）
委員	笠原 哲（第3回） 津組 修（第4回）	大阪府商工労働部長
委員	中村 一男	大阪市経済戦略局理事

10. 参 考

(1) 収入・支出

収 入

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
運営費交付金	2,164	2,147	-17	
自己収入	392	484	92	
事業収入	273	290	17	
外部資金研究費等	53	98	45	
その他収入	66	96	30	
目的積立金取崩収入	0	29	29	
計	2,556	2,660	104	

支 出

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
業務費	1,931	1,893	-38	
技術研究経費	666	726	60	
外部資金研究費等	42	52	10	
職員人件費	1,223	1,115	-108	
施設整備費	247	219	-28	
一般管理費	378	363	-15	
計	2,556	2,475	-81	

(2) 設 備

(A) 主要新設機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
液体クロマトグラフ質量分析システム(注1)	サーモサイエンティフィック	Q Exactive Orbitrap LC
高分解能 X 線 CT 装置(注2)	株式会社ユニハイトシステム	XVA-160 αM (口 200 タイプ)
高精細両面マスクアライナ	ズース・マイクロテック(株)	MA-6
熱分解総合分析装置	アジレント・テクノロジー(株)	5977A-MSD
グロー放電発光分析装置	(株)リガク	GDA750
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学(株)	トライボギア TYPE:35 TYPE:FJ-3TLH
レオロジー特性評価装置	サーモサイエンティフィック	HAAKE MARSIII
粉末造粒機	(株)ダルトン	スバルリュウサー RMOJ-4H 型
パージ式グローブボックス	美和製作所	ガス循環精製機付
往復しゅう動式摩擦摩耗試験機	新東科学(株)	トライボギア TYPE:32HDX
紫外可視近赤外分光光度計	(株)島津製作所	Solid Spec 3700
液体窒素発生装置	岩谷ガス(株)	EMP-20W・GN-15I
摩擦摩耗試験機用恒温湿ブース	ORION	PAP20A-KR
3次元切削加工機	ローランドディー・ジー・(株)	MDX-540S
小型卓上ロールプレス	タクミ技研	SA-602
湿式精密切断機	ワイズマシン	YSC-10NK-AUTO 型
湿式精密切断機	ワイズマシン	YSC-10NK-AUTO 型
微小電流計測電気化学測定装置	AME L(株)	Model17050
VOCモニター	オー・エス・ピー	VM-08-0S
卓上テストコーター	イーガーコーポレーション	EGPI-1210-B
ロックウェル硬さ試験機	(株)ミツトヨ	HR-430MS
分光測色計	日本電色工業(株)	SD6000 型

(注1) (公財) JKA 平成25年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

(注2) 平成25年度地域企業立地促進等共用施設整備費補助金

(B) 主要設備機器

分析機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
ICP-質量分析システム	サーモエレクトロン(株)他	X-7、他
ICP発光分光分析装置	エスアイアイナテクノロジー	SPS3520UV, iCAP6300Duo
ICP発光分析装置	サーモフィッシャーサイエンティフィック	
X線回折装置	(株)島津製作所	ICPS-1000 形
X線光電子分光分析装置	リガク	SmartLab
X線光電子分光分析装置	アルバックファイ	PHI QuanteraCV
X線分析顕微鏡	アルバックファイ(株)	5600C
イオンクロマト分析装置	(株)堀場製作所	XGT-5200WR
イオンクロマト分析装置	日本ダイオネクス(株)	DX-320 EG-40 付き
エネルギー分散型 X 線分析装置	日本ダイオネクス(株)	DX-300
エネルギー分散型微小部蛍光 X 線分析装置	日本電子(株)	JED-2110
ガス分析装置	エダックス・ジャパン(株)	EAGLE μ-Probe P システム
キャピラリー電気泳動分析装置	(株)堀場製作所	MPA-510, VIA-510, CLA-510SS、他
ゲル浸透クロマトグラフ	金陵電気(株)	G1602A
ニオイ分析総合システム	旭テクネイオン	Tri SEC-Model302W 型
パームポロメーター	(株)島津製作所	ガスクロマトグラフ質量分析計 GSMS QP2010Ultra におい 識別装置 FF-2020
フーリエ変換赤外分光光度計	Porous Materials, Inc	CFP-1200AEX-c-P 型
フーリエ変換赤外分光光度計	アジレント・テクノロジー	Agilent660/620 FastImage IR
フーリエ変換赤外分光光度計	サーモニコレー	Avatar360
フリーラジカルモニタ	(株)パーキンエルマー	Spectrum One OY-II, MultiScope YT-I
フローインジェクション分析装置	日本電子(株)	JES-FR30
	ティーケーター	エンバイロフー-5012 型

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
ヘッドスペース型ガスクロマトグラフ質量分析計	サーモフィッシャー	TRACE DSQ II
ボンベ熱量計	イカジャパン株式会社	C5000
レーザーイオン化飛行時間型質量分析装置	(株)島津製作所	KOMPACT MALDI2
核磁気共鳴装置	日本電子(株)	JNM-A300
金属中酸素・窒素・アルゴン同時分析装置	米国 LECO	TC-436AR
形状測定機器		
蛍光 X 線分析装置	(株)島津製作所	EDX-800HS 他
蛍光 X 線分析装置	セイコーインスツルメンツ(株)	SEA5120 型
顕微ラマン分光光度計	日本分光	NRS-3300
固体高分子型燃料電池評価装置	(株)レスカ	FS-001
光電測光式発光分析装置	(株)島津製作所	PDA-7000 (鉄鋼系), PDA-7000 (非鉄系)
高速液体クロマトグラフ	(株)島津製作所	LC-9A
三次元形状計測装置	(株)エヌ・ケー・エクサ	3DI-H-1100-S/R
三次元形状測定装置	(株)ミットヨ	特 QV606-PRO
自動ガス/蒸気吸着量測定装置	日本ベル(株)	BELSORP18PLUS-SP
質量分析計	日本電子(株)	JMS-SX102A
蒸着薄膜厚測定装置	KLA-Tencor	プロファイター P-16+ 他
触針式表面粗さ計	英国ランクテラーホブソン	S5 フォームリサーフリズ
測長機	カールツァイス(株)	MUL-1000
測長機	カールツァイス(株)	JENA
炭素硫黄分析装置	米国 LECO 社	CS844 型
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業(株)	UA3P-5
電界放射型 X 線マイクロアナリシス	日本電子 (株)	JXA-8530F, IB-09010CP
熱天秤システム		カン真空自記式天秤 1000 型
熱特性解析システム	セイコー電子工業(株)	EXSTAR6000
熱分解総合分析装置	日本電子(株)	
熱分析システム	セイコーインスツルメンツ(株)	DSC6220, TG/DTA6300, TMA/SS6100, DMS6100
熱分析装置(高温熱分析システム)	(株)マック・サイエンス	TG-DTA2200・TD5020S・TD5200・TAPS1000S
熱分析装置(低・中温熱分析システム)	セイコー電子工業(株)	TG/DTA320・DSC220C・SC320TMA/SS150、他 1 件
波長分散型蛍光 X 線分析装置	リガク	ZSXPrimus II
白色干渉型三次元表面形状解析装置	キャノン	New View 100
薄膜表面スキャン・プロファイラー	ゲーエルエー・テンコール(株)	P-15 型
非接触三次元摩耗形態測定機	(株)ミットヨ	SSV-9274. 3D
非接触微小変位計	日本エーディーイー(株)	3401HR
分取液体クロマト装置	東ソー(株)	CCPP-M 他
摩耗形態測定機	ミットヨ	SV-3000S CNC/Y
有機微量元素分析装置	パーキンエルマー	2400CHNS/O

顕微鏡

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
電子線三次元表面形態解析装置	株式会社エリオニクス	フィールドエミッション電子線三次元粗さ解析装置 (ERA-8900FE) EDS/EBSD インテグレーションシステム
走査電子顕微鏡	日本電子	JSM-6610
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	(株)日立ハイテクノロジーズ	HD-2700, FB2200
ウルトラマイクロトーム	Leica	ULTRACUT S
万能倒立金属顕微鏡	カールツァイス(株)	Axiovert 100A
走査顕微鏡	日本電子(株)	JSM-5200LV
走査型電子顕微鏡(高分解能型)	日本電子(株)	JSM-6301F
走査型電子顕微鏡	日本電子(株)	JSM-5500G
走査型プローブ顕微鏡システム	デジタルインスルメンツ	Nanoscope 3a 他
走査型プローブ顕微鏡	セイコーインスツルメンツ(株)	SPI3800N(表面物性評価機能付き)
高精度デジタルマイクロスコープ	(株)キーエンス	VH-7000
共焦点顕微鏡	レーザーテック(株)	HD100D-T
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	S4800 システム, GenesisXM2 システム
	エダックスジャパン	
元素分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	走査電子顕微鏡 S-3400N

材料強度試験機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
1 トン材料試験機	(株)島津製作所	AG-20kN GMODEL M1
10 トン材料試験機	米国インストロン	5583 型
10 トン疲労試験機	米国インストロン	8501 型
10 トン油圧式万能材料試験機	(株)島津製作所	UH-100
1 トン材料試験機	(株)島津製作所	AG-10KNGMODEL M2
3 トン材料試験機	米国インストロン	5567 型
500kN材料試験機	島津製作所	万能試験機 UH-500KNI
50 トン材料試験機	(株)島津製作所	UH-500kNC
5kN 万能試験機	(株)島津製作所	AG-20KNGMODEL M2 他
X線応力測定装置	リガク	AutoMATE
インストロン材料試験機		4482
インストロン万能材料試験機	米国インストロン	4206
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	(株)丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	(株)米倉製作所	50C (PU50)
スクラッチ試験装置	NANOUEA	マクロスクラッチスター
ダイナミック超微小硬さ計	(株)島津製作所	DUH201S
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-500NM 特別仕様 NST-100NM
ねじ締付け試験機	日本計測システム	1000・m-200kN
ねじ締付け試験機	(株)美晴工商	SS-200M-4
ヤング率/内部摩擦測定装置	日本メカトロン(株)	MS-FymeMK II
引張・剪断試験機	カトーテック(株)	KES FB1
緩衝材用衝撃試験機	Lansmont	クッションスター Model23C
高温マイクロビッカース硬度計	(株)ニコン	QM-2 型
高温炉付ビッカース硬度計	(株)明石製作所	AVK-HF
高速引張り試験機	(株)島津製作所	HITS-T10-S
高速衝撃試験機	(株)島津製作所	EHF-USH-20L 形
高分子材料クリープ試験機	(株)オリエンテック	CP6-L-250
自動制御型衝撃試験装置	ボクスイ・ブラウン(株)	Model-152
新素材疲労試験機	(株)東京衡機製造所	PSC-1000A
迅速摩耗試験機	ジェイティトーシ(株)	OAT-U 型
精密ねじり試験機	(株)島津製作所	TTM-3KN, mA 型
静的・動的圧力測定装置	スイス・キスラー	9265B 型、9443B 型、9255B 型、9272 型 他
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ザイシ工業株式会社	HM - 220D システム
大型貨物圧縮試験機	(株)島津製作所	AG-250kNES 形
二軸引張試験機	(株)島津製作所	2AT-5000 形
熱間加工再現試験装置	富士電波工機(株)	THERMECASTOR-Z FTZ-203A
薄膜用スクラッチ試験機	レスカ	CSR-2000 一式
箱圧縮試験機	(株)島津製作所	AG-100KNI MI 型
微小部X線応力測定装置	理学電機(株)	PSPC/RSF システム
摩擦摩耗試験機(ピン・オン・ディスク型)	神鋼造機(株)	SZ-FT-93B
摩擦摩耗試験機(往復摺動型)	神鋼造機(株)	SZ-FT-93A
溶射ロボット	エアロプラスマ(株)	IOMATE II
溶射用集塵機付防音室	エアロプラスマ(株)	20F8

電機計測機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
EMC(イミュニティ/エミッション)評価・解析装置	日本測器	放射イミュニティ試験装置 TS5000 他
EMI 総合測定システム	(株)アドバンテスト	ESS
EMI 測定補助装置	(株)EMC ジャパン	TEMS-EMI-RE 他
EMI 対策システム	日本ビューレットパッカー(株)	8546A
イオンミリング膜厚測定装置	(株)日立製作所	E3200
イミュニティ自動計測システム	松下インターテクノ(株)	MH-5250
インパルス電圧発生装置	東京変圧器(株)	200KV
インピーダンス・アナライザ	日本ビューレットパッカー(株)	4291A
スペクトラム・アナライザ	(株)アドバンテスト	R3371A
デジタルオシロスコープ	日本テクトロニクス	デジタル・フォスファ・オシロスコープ DP07354 他
ブローオフ粉体帯電量測定装置	京セラケミカル	TB-203
マイクロ波デバイス測定システム	関東電子応用開発	H15-0088 用治具
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	アジレント・テクノロジー(株)	E8361A、85070D

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
マイクロ波分解装置	マイルストーンゼネラル	ETHOS TC
マイクロ波放射 EMI 測定拡張システム	ローデ&シュワルツ	EMI レンバ ESP17 他
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	(株)東陽テクニカ	8310 型 他
可変周波数電源	(株)エヌエフ回路設計ブロック	8461
基板ノイズ測定器	(株)ベルサイエンス	R3361 (T・G 付)他
交流高圧発生装置	東京変圧器(株)	100kV-20KVA
雑音耐力測定システム	(株)ノイズ研究所	EMC-8000
磁気特性測定装置	理研電子(株)	BHV-50H
精密インピーダンス測定器	クォード・テック	GR-1620-A
精密直流抵抗測定器	TEGAM	242D
走査型振動電極システム	北斗電工(株)	HV-301 型
直流・交流電圧精密測定器	(株)フルーク	5700A
電気抵抗測定システム	(株)神戸製鋼所	JMTR-4/300K
電子材料特性自動測定装置	横河ヒューレットパッカー(株)	ECS-4061
電流比較型ブリッジ	双信電機(株)	1210-A
部分放電自動計測装置	三菱電線工業(株)	QM-3A
妨害電力測定装置	(株)EMC ジャパン	PS5000 他
誘電体測定システム	ソーラトロン	129655-S
雷サージ試験装置	ノイズ研究所、NF回路設計ブロック	LSS-F02C3, LSS-720B, ONS-40429-3W

環境試験機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
キセノンウェザーメータ	スガ試験機(株)	WEL-75X-LHP
キセノンウェザーメータ	スガ試験機(株)	SC-750WA
キャス試験機・大型キャス試験機	スガ試験機(株)	CASSER-ISO-3, CASSER-16L-ISO
サンシャインウェザーメータ	スガ試験機(株)	WEL-300
メタルハライド式耐候性試験装置	岩崎電気	アイスパー UV テスター SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	スーパーキセノンウェザーメータ SX2D-75
小型振動試験機	IMV(株)	VS-300-2 型
大型環境室集中監視制御装置	東洋製作所	
大型恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	TBE-3
蓄積疲労振動試験システム	IMV	K2 FATIGUE
低温型恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	PSL-2SP
低湿度型恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	PDL-3S
低湿度型恒温恒湿器	タバイエスペック(株)	PDL-4SP
複合サイクル試験機	スガ試験機	CYP-90
複合サイクル腐食試験機	スガ試験機(株)	CCT-1L
包装貨物用振動試験装置	(株)振研	G-5230NS 型
輸送環境用恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	TBE-3 HW2GEF
冷熱衝撃試験装置	エスペック	TSA-71S-W

加工・製造機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
ACサーボ順送プレス装置	コマツ産機他	ハイブリット AC サーボ リング プレス H1F200 他
NC 旋盤	オークマ(株)	LB15 II CX500
NC 放電加工機	(株)ソディック	A30R+MARK20C
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	(株)神戸製鋼所	UBMS202 型
イオンビームエッチング装置	(株)日新電機	NIS-250-E
イオンプレーティング装置	日新電機(株)	MAV26S-3S 型
ウェハー切断機	(株)東京精密	A-WD-10A
エアロプラスマ溶射装置	(株)エアロプラスマ	APS7050
スクリュ・プリプラ式射出圧縮成形機	(株)ソディック	ツバール TR8052
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILL α-T14iFa
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	YLR-200
プラスチック粉末積層造形装置	(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	FORMIGA-P110
プラズマスパッタ装置	NEC	Teorode Sputtering System
マグネトロンスパッタ装置	(株)大阪真空機器製作所	MSR303S
リアクティブイオンエッチング装置	(株)サムコインターナショナル研究所	RIE-10N 型(他2)
レーザーアブレーション製膜装置	日本真空技術(株)	ULA-1000, ELA-102 他

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
ワークショップ汎用工作機械 (立型マシニングセンタ)	森精機	DuraVertical5060
円筒研削盤	(株)ツガミ	G18SA
横型フライス盤	大阪機工(株)	MH-2P
簡易 NC ワイヤカット	(株)ソディック	BF275
金属粉末ラピッドプロトタイプング装置	EOS	EOSINT-M250
金属粉末積層造形装置	(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	EOSINT-M280
高エネルギープラズマ溶射装置	三井物産工作機械(株)	OX-18CPS37
高周波誘導加熱式真空溶解装置	(株)理研社	VMF-I-13
高周波誘導溶解炉	富士電波工機(株)	FTH-100-3M, FBT-100, FBT-10, FVPM-10
高精度フォトマスク作製装置	HIMT	DWL-66FS レーザ直接描画装置
高精度フォトリソグラフィ装置	カールズース	SUSS MA4IR (他 4)
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機(株)	ACV-1060
高密度プラズマエッチング装置	サムコ(株)	Model:RIE-101iPSS
混練・押出試験装置	(株)東洋精機製作所	30C150 型
試料研削加工装置	ヨコハマセラミックス(株)	YCC-H1
自動型万能深絞り試験機	ジェイティートーシ(株)	SAS-200D
縦型フライス盤	大阪機工(株)	らくらくミル 2V
水晶圧電式切削動力測定処理システム	スイス・キスラ	9257A
精密 CNC フライス盤	牧野フライス精機(株)	MS-40
精密プラスチック射出成形機	(株)名機製作所	M50A II-DM
精密旋盤	(株)昌運工作所	ST5
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
多機能溶解炉	フルテック	F-UP-1700V
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
超高真空成膜装置	(株)ユニソク	USM-601F 型
超精密曲面加工機	豊田工機(株)	AHN60-3D
電気アーク溶射装置	英国メタライゼーション	アーク 234 型
電極薄膜作製装置	(株)理研社	RSC-3ERD
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
熱間静水圧加圧装置	(株)神戸製鋼所	SYSTEM40
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	マグネトロンスパッタ装置 CR-SP-3NN
半導体熱処理装置	光洋リンドバーク(株)	274A
汎用旋盤	(株)龍澤鉄工所	TAC-560X1000
非消耗電極型アーク溶解炉	(株)理研社	ACM-01
微細複合加工装置	S m a l t e c	EM203-HS
分割電極型複合プラズマシステム装置	日新電機(株)	NIS-250-L
雰囲気制御炉	富士電波工業株式会社	抵抗加熱式加圧焼成炉 FVPS-R-100/120 FRET-18
平面研削盤	岡本工作機械製作所(株)	PSG-52DX
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業(株)	SPS-1020
立体マシニングセンター	東芝機械(株)	ASV650 (T)
流動層金属熱処理炉	東レエンジニアリング(株)	HT-2050A-0918
両面マスクアライナ	ユニオン光学(株)	PEM-800
冷温間成形油圧プレス	アサイ産業(株)	EFP-150H (特殊)
冷間等方圧プレス装置	(株)日機装	CP-8-20-60

その他機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
5 検体全自動真密度測定装置	ユアサアイオニクス(株)	PPYC-5E
CAD/CAM/CAE/CAT システム	(株)電通国際情報サービス	HP-Vectra VL6/333s7 M4300 CD-LAN
DNAシーケンサー	バックマン	GenomeLab GeXP
オゾン発生・反応システム	大同ほくさん(株)	DH-098-0018
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	株式会社美和製作所	DBO-1PK-OFSGK
コンピュータシミュレーション装置	(株)帝人システムテクノロジー	SMC2-12
サーマルマネキン	京都電子工業(株)	女子 13 分割立位体
ハイブリダイゼーションシステム	(株)奈良機械製作所	NHS-0A 型
プラスチック製品分野向け	コンパック	WorkstationAP550 他
CAD/CAE用パソコンシステム		
レーザーゼータ電位計システム	大塚電子(株)	ELS-8000HW

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
レーザー粒子分析計	エアロメトリクス	1D-PDPA/RSA
吸音率測定システム	ブリュエル・ケアー	3551 型 他
強磁場発生装置	(株)神戸製鋼所	JMTD-10T100M
金属プレス加工 CAE システム	株式会社 JSOL	JSTAMP/NV
空気・水源供給システム	ヒラカワガイダム(株)	OSP-37E6WII 他
広帯域粒子径分布測定装置	(株)堀場製作所	LA-920, LB-550、計測制御部
高精度パターンジェネレータ	日本精工(株)	T2-320
高速測色計	(株)日立製作所	C-2000 S 型
細孔分布測定装置	ユアサ・アイオニクス(株)	AUTOSORB-1-C2
酸素発生装置	大同ほくさん(株)	OX-18CPS37
糸むら試験機	ツェルベガーウスター(株)	ウスタースタータイプ 3
色彩計測装置	ヤマト科学(株)	MCPD-100
人間工学生体計測処理システム	ニホンサンテック(株)	MaP1058P、MaP1058S、MaP1058N、MaP1058Ex
垂直入射吸音率測定システム	ブリュエル・ケアー	P-PULSE 音率計測システム
水冷式燃焼試験炉	中外炉工業(株)	横置き鋼鉄製炉筒ボイラ型
制御系解析装置	マズワーク	MATLAB
生体反応測定システム	日本電気三栄(株)	DP1100A 他
大型積分球測定装置	スペクトラ・コープ	2m 積分球
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
電池評価装置	北斗電工	HJ-1001SD8
熱源供給システム	ヒラカワガイダム(株)	KAT-250G 他
熱衝撃試験用赤外線導入加熱装置	(株)サーモ理工	TH-4K
熱伝導率測定装置	アルバック理工(株)	TC-7000H/SBB-2
熱分布解析システム	日本電気三栄(株)	TH3102
非線形動解析システム	L S T C	ウルバー-LS-DYNA, プリボスト JVISION
非破壊検査用 X線 CT システム	東芝 I T コントロールシステム	TOSCANER-32300 μ FD
分光測色計	日本電色工業	SE-OF-6000 型 (ファイバータイプ)
噴霧試験装置	コロナ(株)	CHA-1
変角測色計	スガ試験機(株)	VC-2
流動性評価装置	東洋精機製作所	キャピログラフ 1D
粒度分布測定装置	日機装(株)	9230

(3) 沿 革

当産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和4年4月大阪市西区江之子島に創設され、以下の経過を経て現在に至っている。

なお、平成24年4月には、地方独立行政法人に移行した。

昭和	4年	4月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設。
同	7年	4月	大阪府金属材料研究所(所長：東北帝国大学総長理学博士本多光太郎)を併設。
同		11月	天皇陛下が産業奨励のため来館される。
同	9年	9月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設。
同	11年	4月	大阪府金属材料研究所を併合。
同	13年	3月	附属工業会館を新設し、工業図書館を併設。
同	14年	4月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。
同	17年	4月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設。
同	20年	3月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失。
同	23年	2月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手。
同	27年	4月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合。
同		7月	大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更。
同		8月	大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更。
同	31年	3月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置。
同		10月	天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。
同	35年	12月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置。
同	37年	6月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置。
同	39年	4月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。
同	41年	3月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築。
同	47年	5月	吹田市に、皮革試験所を設置。
同	48年	4月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更。
同	50年	12月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。
同	58年	1月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築。
同	62年	11月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。 同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管。
同	63年	4月	大阪分所を廃止し、その業務(ニット部門)を泉大津本所に移管。
平成	元年	4月	組織改正を行い、3本所7部、2技術センター、1試験所とする。
同	4年	12月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置。
同	8年	4月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7部、1技術センター、1試験所とする。
同	9年	10月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。
同	16年	4月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の10専門系からなる3部1試験所とする。
同	20年	3月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管。
同	24年	4月	地方独立行政法人に移行

(4) 土地及び建物

所在地及び土地面積

総計：82,551.18m²

産業技術総合研究所
皮革試験所

和泉市あゆみ野2丁目7番1号
吹田市岸部中1丁目18番13号

81,840.43m²

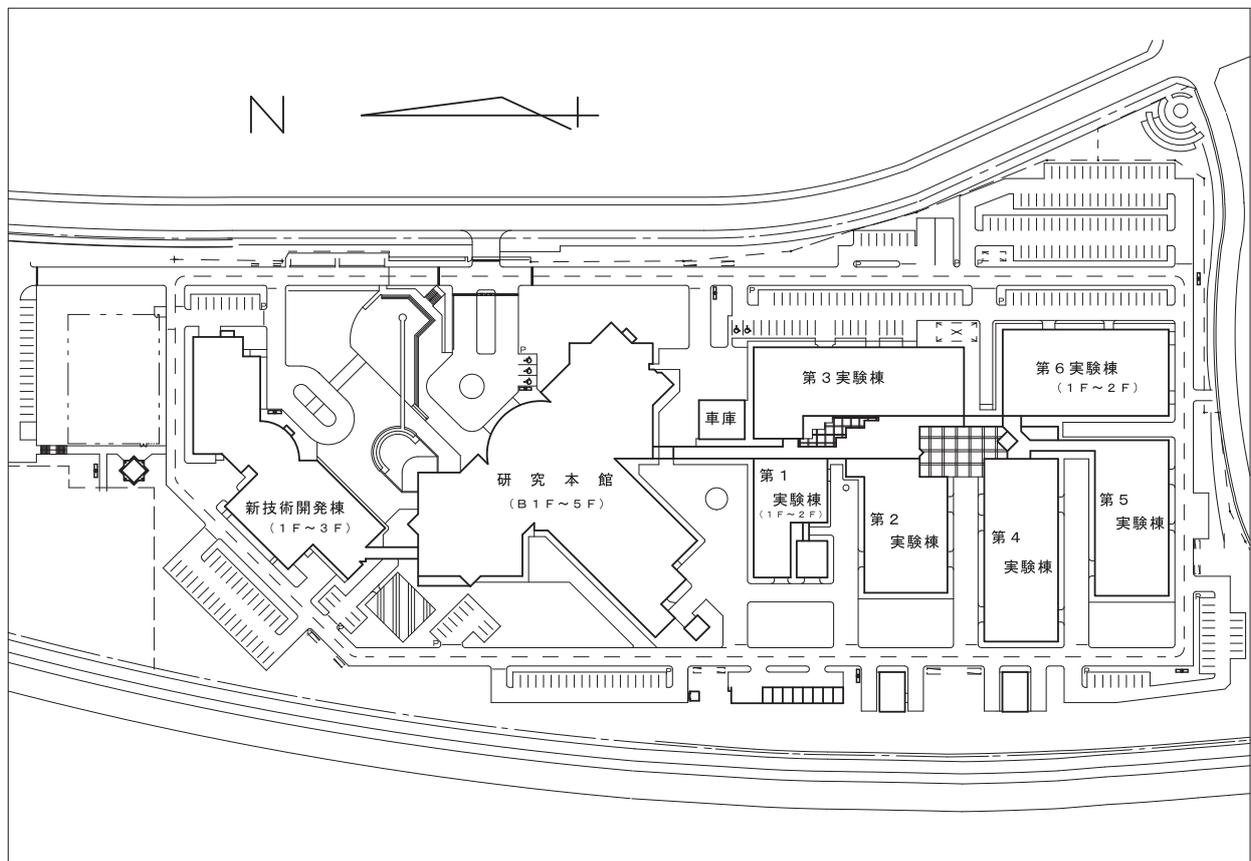
710.75m²

建物

総計：延 37,458.61m²

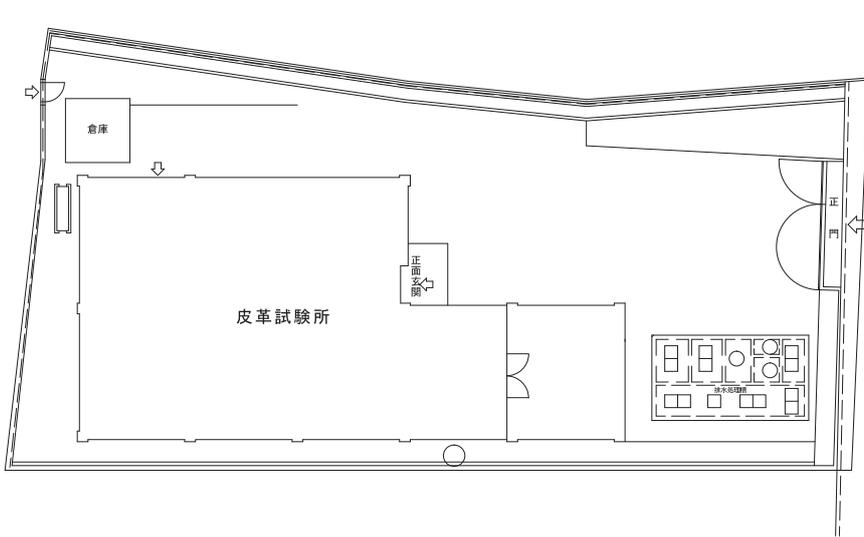
産業技術総合研究所

①	研究本館	延	21,448.01m ²	⑥	第4実験棟	延	1,440.00m ²
②	新技術開発棟	延	4,289.98m ²	⑦	第5実験棟	延	1,242.37m ²
③	第1実験棟	延	1,172.15m ²	⑧	第6実験棟	延	2,664.01m ²
④	第2実験棟	延	1,101.48m ²		その他		1,665.40m ²
⑤	第3実験棟	延	2,028.10m ²		計		37,051.50m ²



皮革試験所

① 管理・研究棟（1部2階建）	延	398.11m ²
その他		9.00m ²
計		407.11m ²



平成25年度大阪府立産業技術総合研究所業務年報

平成26年11月発行

発行所 地方独立行政法人
大阪府立産業技術総合研究所
和泉市あゆみ野2丁目7番1号
TEL 0725 (51) 2517
FAX 0725 (51) 2520
